

****経済学部****

2020年度生用

明治学院大学履修要項
～履修の方法を知るために～

2021

Meiji Gakuin University

2020年度生用 経済学部 履修要項 訂正箇所について

※ページは修正版履修要項のページになります

新 旧 対 照 表

ページ	変更 年月日	新	旧
経済 P. 76	2021年3月19日	<u>VII. 科目一覧表表</u> 経営学科の専門科目（経営学入門、マーケティング入門、会計学入門、経済学概論 1・2、ビジネスのための法律 1・2、データ処理論、ワークショップ 1・2を除く）の全科目（P94～96）、国際経営学科の専門科目（基礎科目、専門外国語Ⅰ、Study Abroad Program、ビジネス・オーガニゼーション 1・2、コーポレート・ファイナンス 1・2、 貿易論 1・2 、コーポレート・ストラテジー 1・2、 産業組織論 1・2 、ケース・スタディ 1～4を除く）の全科目（P118～120）	<u>VII. 科目一覧表表</u> 経営学科の専門科目（経営学入門、マーケティング入門、会計学入門、経済学概論 1・2、ビジネスのための法律 1・2、データ処理論、ワークショップ 1・2を除く）の全科目（P94～96）、国際経営学科の専門科目（基礎科目、専門外国語Ⅰ、Study Abroad Program、ビジネス・オーガニゼーション 1・2、コーポレート・ファイナンス 1・2、コーポレート・ストラテジー 1・2、ケース・スタディ 1～4、貿易論 1・2を除く）の全科目（P118～120）
経営 P. 96	2021年3月19日	<u>V. 学科科目～学べる科目は何か～ 表一 2 学科科目</u> 隣接領域科目（他学科科目） (1) 国際経営学科の専門科目の全科目 （基礎科目、専門外国語Ⅰ、Study Abroad Program、ビジネス・オーガニゼーション 1・2、コーポレート・ストラテジー 1・2、 産業組織論 1・2 を除く）（P118～120） (2) 経済学科の専門科目の全科目 （ミクロ経済学入門、マクロ経済学入門、初級ミクロ経済学 1・2、初級マクロ経済学 1・2、入門計量経済学 1・2、基礎演習、経済学演習、海外語学研修、国際経済学 1・2を除く）（P71～75）	<u>V. 学科科目～学べる科目は何か～ 表一 2 学科科目</u> 隣接領域科目（他学科科目） (1) 国際経営学科の専門科目の全科目 （基礎科目、専門外国語Ⅰ、Study Abroad Program、ビジネス・オーガニゼーション 1・2、コーポレート・ストラテジー 1・2を除く）（P118～120） (2) 経済学科の専門科目の全科目 （ミクロ経済学入門、マクロ経済学入門、初級ミクロ経済学 1・2、初級マクロ経済学 1・2、入門計量経済学 1・2、基礎演習、経済学演習、海外語学研修、国際経済学 1・2を除く）（P71～75）
P. 97	2021年3月19日	<u>V. 経営学科科目～学べる科目は何か～ 表一 2 学科科目</u> 教職関連科目（これらの科目は卒業に必要な単位としては認められない）	<u>V. 経営学科科目～学べる科目は何か～ 表一 2 学科科目</u> 教職関連科目（これらの科目は卒業に必要な単位としては認められない）
P. 99	2021年3月19日	<u>VI. 履修の方法～配当年次、開講校舎に注意～</u> 5. 隣接領域科目（他学科科目））（1）国際経営学科科目 (2) 国際経営学科開講の産業組織論 1・2は履修できない。代わりに経済学科開講の産業組織論 1・2を履修できる。	<u>VI. 履修の方法～配当年次、開講校舎に注意～</u> 5. 隣接領域科目（他学科科目））（1）国際経営学科科目 新規追記
国際経営 能力 要件表 P. 111	2021年3月19日	<u>能力要件表</u> 隣接領域科目（他学科科目） （3）その他の他学科・他学部科目 授業科目名 必修選択 単位 年次 KCGEN102Current Affairs A 選択 2 1 KCGEN103Current Affairs B 選択 2 1	<u>能力要件表</u> 隣接領域科目（他学科科目） （3）その他の他学科・他学部科目 授業科目名 必修選択 単位 年次 KCGEN102Current Affairs A 選択 2 2 KCGEN103Current Affairs B 選択 2 2
P. 118	2021年3月19日	<u>IV. 国際経営学科科目 ～学べる科目は何か～</u> Study Abroad Program（下記科目のうち必修科目12単位を修得しなければならない）	<u>IV. 国際経営学科科目 ～学べる科目は何か～</u> —最下段— 専門外国語Ⅱ（下記の科目から合計6単位を修得しなければならない）
P. 119	2021年3月19日	<u>IV. 国際経営学科科目 ～学べる科目は何か～</u> 専門科目Ⅰ	<u>IV. 国際経営学科科目 ～学べる科目は何か～</u> 専門外科目Ⅰ
P. 119	2021年3月19日	<u>IV. 国際経営学科科目 ～学べる科目は何か～</u>	<u>IV. 国際経営学科科目 ～学べる科目は何か～</u>

ページ	変更 年月日	新	旧
		専門科目Ⅱ（下記の3分野から1つ選び、4単位を修得しなければならない）	—中央— 専門外科目Ⅱ
P. 120	2021年3月19日	Ⅳ. 国際経営学科科目 ～学べる科目は何か～ B C R (Business Communication & Reserch)（卒業までに6単位以上修得しなければならない） EGSEM311 演習B 1 2単位 3年次 EESEM311 演習B 1 2単位 3年次 EBSEM311 演習B 1 2単位 3年次 EGSEM312 演習B 2 2単位 3年次 EESEM312 演習B 2 2単位 3年次 EBSEM312 演習B 2 2単位 3年次	Ⅳ. 国際経営学科科目 ～学べる科目は何か～ B C R (Business Communication & Reserch) EGSEM303 演習B 1 2単位 3年次 EESEM303 演習B 1 2単位 3年次 EBSEM303 演習B 1 2単位 3年次 EGSEM304 演習B 2 2単位 3年次 EESEM304 演習B 2 2単位 3年次 EBSEM304 演習B 2 2単位 3年次
P. 121	2021年3月19日	Ⅳ. 国際経営学科科目 ～学べる科目は何か～ 隣接領域科目（他学科科目） (2)経済学科の専門科目の全科目 ただしマイクロ経済学入門、マクロ経済学入門、初級マイクロ経済学1・2、初級マクロ経済学1・2、入門計量経済学1・2、国際経済学1・2、産業組織論1・2、基礎演習、経済学演習、海外語学研修を除く。	Ⅳ. 国際経営学科科目 ～学べる科目は何か～ 隣接領域科目（他学科科目） (2)経済学科の専門科目の全科目 ただしマイクロ経済学入門、マクロ経済学入門、初級マイクロ経済学1・2、初級マクロ経済学1・2、入門計量経済学1・2、基礎演習、経済学演習、海外語学研修、国際経済学1・2を除く。
P. 121	2021年3月19日	Ⅳ. 学科科目～学べる科目は何か～ 隣接領域科目（他学科科目） (2)経済学科の専門科目の全科目 ただしマイクロ経済学入門、マクロ経済学入門、初級マイクロ経済学1・2、初級マクロ経済学1・2、入門計量経済学1・2、基礎演習、経済学演習、海外語学研修、国際経済学1・2を除く。 KCGEN102 Current Affairs A 2単位 2 1年次 KCGEN103 Current Affairs B 2単位 2 1年次	Ⅳ. 学科科目～学べる科目は何か～ 隣接領域科目（他学科科目） (2)経済学科の専門科目の全科目 ただしマイクロ経済学入門、マクロ経済学入門、初級マイクロ経済学1・2、初級マクロ経済学1・2、入門計量経済学1・2、基礎演習、経済学演習、海外語学研修を除く。 KCGEN102 Current Affairs A 2単位 2 2年次 KCGEN103 Current Affairs B 2単位 2 2年次

目 次

明治学院大学	1
人材養成上の目的・教育目標	1
卒業の認定・学位授与に関する方針（ディプロマ・ポリシー）	1
教育課程の編成および実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）	1
はじめに	2
情報の伝達	4
学修の手引き	
カリキュラム	6
単位制	7
履修	8
科目ナンバリングについて	11
授業	13
試験	15
成績	19
卒業と学位	22
単位認定	23
明治学院大学教育連携・ボランティア・サティフィケート・プログラム	24
明治学院共通科目	25
人材養成上の目的・教育目標	27
期待される学修成果	27
教育課程の編成および実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）	27
期待される学修成果と授業科目の関連表（能力要件表）	29
履修上の注意	37

必修科目	3 8
1. [コア科目]	3 8
2. [言語系科目群]	3 8
選択科目	3 9
1. [言語系科目群]	3 9
2. [人文科学系科目群]	4 2
3. [社会科学系科目群]	4 2
4. [自然科学系科目群]	4 3
5. [情報処理系科目群]	4 3
6. [健康・スポーツ科学系科目群]	4 3
7. [総合教育系科目群]	4 4
8. [特別学科科目]	4 5
単位認定科目	4 6
1. [短期留学認定科目]	4 6
2. [中期留学認定科目]	4 6
3. [海外インターシップ 関連科目]	4 7

経済学科 4 9

《経 済 学 部》

人材養成上の目的・教育目標	5 1
卒業の認定・学位授与に関する方針（ディプロマ・ポリシー）	5 1
教育課程の編成および実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）	5 1

■経 済 学 科

人材養成上の目的・教育目標	5 2
卒業の認定・学位授与に関する方針（ディプロマ・ポリシー）	5 2
教育課程の編成および実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）	5 2
卒業の認定・学位授与に関する方針（ディプロマ・ポリシー）と授業科目の関連表（能力要件表）	5 4

経営学科 7 9

《経 済 学 部》

人材養成上の目的・教育目標	8 1
卒業の認定・学位授与に関する方針（ディプロマ・ポリシー）	8 1

教育課程の編成および実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）	8 1
---------------------------------------	-----

■経 営 学 科

人材養成上の目的・教育目標	8 2
卒業の認定・学位授与に関する方針（ディプロマ・ポリシー）	8 2
教育課程の編成および実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）	8 2
卒業の認定・学位授与に関する方針(ディプロマ・ポリシー)と授業科目の関連表(能力要件表)	8 3

国際経営学科

《経 済 学 部》

人材養成上の目的・教育目標	1 0 3
卒業の認定・学位授与に関する方針（ディプロマ・ポリシー）	1 0 3
教育課程の編成および実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）	1 0 3

■国 際 経 営 学 科

人材養成上の目的・教育目標	1 0 4
卒業の認定・学位授与に関する方針（ディプロマ・ポリシー）	1 0 4
教育課程の編成および実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）	1 0 4
卒業の認定・学位授与に関する方針(ディプロマ・ポリシー)と授業科目の関連表(能力要件表) ...	1 0 6

演習と卒業論文

諸資格

学部学科等の科目群・学問分野コード表

明治学院共通科目

人材養成上の目的・教育目標

明治学院共通科目の主たる開講責任を負う教養教育センターは、明治学院大学の「人材養成上の目的・教育目標」に基づき、明治学院大学の教養教育の「人材養成上の目的・教育目標」を次のとおり定める。

明治学院共通科目による教養教育は、世界に生起する諸問題について、他者との共生をめざし柔軟かつ誠実に対処することのできる市民的教養を有する人材の養成を目的とする。そしてその実現のために、言語系科目と諸領域科目の教育が連携し、多様な思考力と表現力を養成するための総合的な教育を推進する。

言語系科目の教育においては、コミュニケーション能力の向上と言語を育んできた自他の文化への理解を深め、自律的な学修態度を身につけることを教育目標とする。また、諸領域科目の教育においては、専門的知見の修得を通して、問題を的確に理解するための読解力や分析力、問題解決のための多面的な思考力を身につけることを教育目標とする。

期待される学修成果

教養教育センターは、明治学院大学の「人材養成上の目的・教育目標」に沿った人間を育成する。学生は、所定の単位を修得することにより、次の態度、知識、能力を身につけることが期待できる。

- 1 建学の精神を理解し、多様な価値観を尊重しつつ、社会参加を通して他者への貢献を志向する態度
- 2 幅広い学問分野の基礎知識を有し、現代社会が抱える諸問題に対して多面的に捉え、的確に価値の判断を行う能力
- 3 自ら発見した課題について、幅広い知見に基づいて、その解決策を適正かつ明確に提示する能力
- 4 他者とのコミュニケーションに必要な能力を身につけ、生涯にわたってそれを伸展させるための自律的な学修をつづける態度

教育課程の編成および実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

教養教育センターは、明治学院大学の「教育課程の編成および実施に関する方針」に基づき、教養教育センターの定める「人材養成上の目的・教育目標」に沿って、「教育課程の編成および実施に関する方針」を次のとおり定める。

明治学院共通科目を、コア科目、言語系科目群、人文科学系科目群、社会科学系科目群、自然科学系科目群、情報処理系科目群、健康・スポーツ科学系科目群、総合教育系科目群の各群により構成する。効率的な教育効果を期待して、コア科目に加え、基礎、応用、発展のレベルを設定することにより、順次的、体系的な学修を促進できるように科目を編成する。

（1）コア科目

建学の精神を理解し、他者への貢献を実現するために必要な知見の獲得を目指して、下記の科目を開講する。

必修科目：「キリスト教の基礎」を1年次に配当する。

（2）言語系科目群

英語によるコミュニケーション能力の向上、初習語における基礎的運用能力の育成を目指して、下記の科目を開講する。

必修科目：「英語コミュニケーション」を1年次に配当する。

留学生には、「日本語」科目を配当する。

選択必修：フランス語、ドイツ語、スペイン語、ロシア語、中国語、韓国語を選択言語科目として配当する。

留学生は、日本語以外の言語、もしくは、「日本語研究」を選択必修とする。

*「日本語研究」を選択必修とするのは、法律学科・消費情報環境法学科・政治学科のみ。

自由選択：英語のワーカー（聞く・話す）に加え、リーサー（読む・書く）強化を目指して、「英語研究」を開講する。

初習語学修の進展を目指して、必修科目として選択した初習語のインテンシブクラスとして各言語の「演習」を開講する。また、上記の選択必修科目に加えて、イタリア語・アラビア語・タイ語の学修を目的と

した「基礎」を開講する。

初習語によるコミュニケーション能力の養成のため、「(初習)語研究」を開講する。

(3) 情報処理系科目群

選択必修：「コンピュータリテラシー」を1年次に配当する。

自由選択：「コンピュータリテラシー研究」、「情報科学」を開講する。

(4) 諸領域科目群

明治学院共通科目の期待される学修成果に示した1から4について、幅広い学問分野における知識と正確な判断力を涵養するため、「人文科学系科目」、「社会科学系科目」、「自然科学系科目」、「健康・スポーツ科学系科目」、「総合教育系科目」の各分野・領域において諸科目を開講する。各授業科目には、個別の授業テーマが提示される。

期待される学修成果と授業科目の関連表（能力要件表）（明治学院共通科目 経済学部）

学士力			知識・理解	汎用的技能	態度・志向性	統合的な学習経験と 創造的思考力	
対応する「期待される学修成果」			期待される学修成果2	期待される学修成果2・4	期待される学修成果1・4	期待される学修成果3	期待される学修成果1・3
「期待される学修成果」から抽出した 身につく能力			現代社会が抱える 諸問題を捉えるための 幅広い基礎知識	多面的思考・判断力、 コミュニケーション力	多様性の尊重、 他者貢献、 自律的学習態度	課題発見力	解決策提示力、 社会参画による他者貢献
授業科目名		単位	年次	科目に最も関連する能力=◎、科目に関連する能力=○			
必修科目							
1. コア科目							
MGCHR101キリスト教の基礎A	2	1	◎				
MGCHR102キリスト教の基礎B	2	1	◎				
2. 言語系科目							
MGENG101英語コミュニケーション1A	1	1		◎	○		
MGENG102英語コミュニケーション1B	1	1		◎	○		
MGENG103英語コミュニケーション2A	1	1		◎	○		
MGENG104英語コミュニケーション2B	1	1		◎	○		
MGFRE101フランス語1A	1	1		◎	○		
MGFRE102フランス語1B	1	1		◎	○		
MGFRE103フランス語2A	1	1		◎	○		
MGFRE104フランス語2B	1	1		◎	○		
MGCHN101中国語1A	1	1		◎	○		
MGCHN102中国語1B	1	1		◎	○		
MGCHN103中国語2A	1	1		◎	○		
MGCHN104中国語2B	1	1		◎	○		
MGGER101ドイツ語1A	1	1		◎	○		
MGGER102ドイツ語1B	1	1		◎	○		
MGGER103ドイツ語2A	1	1		◎	○		
MGGER104ドイツ語2B	1	1		◎	○		
MGSPN101スペイン語1A	1	1		◎	○		
MGSPN102スペイン語1B	1	1		◎	○		
MGSPN103スペイン語2A	1	1		◎	○		
MGSPN104スペイン語2B	1	1		◎	○		
MGRUS101ロシア語1A	1	1		◎	○		
MGRUS102ロシア語1B	1	1		◎	○		
MGRUS103ロシア語2A	1	1		◎	○		
MGRUS104ロシア語2B	1	1		◎	○		
MGKOR101韓国語1A	1	1		◎	○		
MGKOR102韓国語1B	1	1		◎	○		
MGKOR103韓国語2A	1	1		◎	○		
MGKOR104韓国語2B	1	1		◎	○		
MGJPN101日本語1A	1	1		◎	○		
MGJPN102日本語1B	1	1		◎	○		
MGJPN103日本語2A	1	1		◎	○		
MGJPN104日本語2B	1	1		◎	○		
選択科目							
1. 言語系科目群							
MGFRE111フランス語演習初級A	2	1		◎	○		
MGFRE112フランス語演習初級B	2	1		◎	○		
MGFRE221フランス語演習中級A	2	1		◎	○	○	
MGFRE222フランス語演習中級B	2	1		◎	○	○	
MGCHN111中国語演習初級A	2	1		◎	○		
MGCHN112中国語演習初級B	2	1		◎	○		
MGCHN221中国語演習中級A	2	1		◎	○	○	
MGCHN222中国語演習中級B	2	1		◎	○	○	
MGGER111ドイツ語演習初級A	2	1		◎	○		
MGGER112ドイツ語演習初級B	2	1		◎	○		
MGGER221ドイツ語演習中級A	2	1		◎	○	○	
MGGER222ドイツ語演習中級B	2	1		◎	○	○	
MGSPN111スペイン語演習初級A	2	1		◎	○		
MGSPN112スペイン語演習初級B	2	1		◎	○		
MGSPN221スペイン語演習中級A	2	1		◎	○	○	
MGSPN222スペイン語演習中級B	2	1		◎	○	○	
MGKOR111韓国語演習初級A	2	1		◎	○		
MGKOR112韓国語演習初級B	2	1		◎	○		
MGKOR221韓国語演習中級A	2	1		◎	○	○	
MGKOR222韓国語演習中級B	2	1		◎	○	○	
MGENG201英語特別研究A	2	1		◎	○		
MGENG202英語特別研究B	2	1		◎	○		
MGENG211英語研究1A	2	2	○	◎	○		
MGENG212英語研究1B	2	2	○	◎	○		
MGENG213英語研究2A	2	2	○	◎	○		

学士力			知識・理解	汎用的技能	態度・志向性	統合的な学習経験と創造的思考力	
対応する「期待される学修成果」			期待される学修成果2	期待される学修成果2・4	期待される学修成果1・4	期待される学修成果3	期待される学修成果1・3
「期待される学修成果」から抽出した身につく能力			現代社会が抱える諸問題を捉えるための幅広い基礎知識	多面的思考・判断力、コミュニケーション力	多様性の尊重、他者貢献、自律的学習態度	課題発見力	解決策提示力、社会参画による他者貢献
授業科目名	単位	年次	科目に最も関連する能力=◎、科目に関連する能力=○				
MGENG214英語研究2B	2	2	○	◎	○		
MGENG215英語研究3A	2	2	○	◎	○	○	
MGENG216英語研究3B	2	2	○	◎	○	○	
MGFRE211フランス語研究1A	2	2		◎	○	○	
MGFRE212フランス語研究1B	2	2		◎	○	○	
MGFRE213フランス語研究2A	2	2		◎	○	○	
MGFRE214フランス語研究2B	2	2		◎	○	○	
MGFRE315フランス語研究3A	2	2	○	◎	○	○	
MGFRE316フランス語研究3B	2	2	○	◎	○	○	
MGFRE317フランス語研究4A	2	3	○	◎	○	○	
MGFRE318フランス語研究4B	2	3	○	◎	○	○	
MGCHN211中国語研究1A	2	2		◎	○	○	
MGCHN212中国語研究1B	2	2		◎	○	○	
MGCHN213中国語研究2A	2	2		◎	○	○	
MGCHN214中国語研究2B	2	2		◎	○	○	
MGCHN315中国語研究3A	2	2	○	◎	○	○	
MGCHN316中国語研究3B	2	2	○	◎	○	○	
MGCHN317中国語研究4A	2	3	○	◎	○	○	
MGCHN318中国語研究4B	2	3	○	◎	○	○	
MGGER211ドイツ語研究1A	2	2		◎	○	○	
MGGER212ドイツ語研究1B	2	2		◎	○	○	
MGGER213ドイツ語研究2A	2	2		◎	○	○	
MGGER214ドイツ語研究2B	2	2		◎	○	○	
MGGER315ドイツ語研究3A	2	2	○	◎	○	○	
MGGER316ドイツ語研究3B	2	2	○	◎	○	○	
MGGER317ドイツ語研究4A	2	3	○	◎	○	○	
MGGER318ドイツ語研究4B	2	3	○	◎	○	○	
MGSPN211スペイン語研究1A	2	2		◎	○	○	
MGSPN212スペイン語研究1B	2	2		◎	○	○	
MGSPN213スペイン語研究2A	2	2		◎	○	○	
MGSPN214スペイン語研究2B	2	2		◎	○	○	
MGSPN315スペイン語研究3A	2	2	○	◎	○	○	
MGSPN316スペイン語研究3B	2	2	○	◎	○	○	
MGSPN317スペイン語研究4A	2	3	○	◎	○	○	
MGSPN318スペイン語研究4B	2	3	○	◎	○	○	
MGRUS211ロシア語研究1A	2	2		◎	○	○	
MGRUS212ロシア語研究1B	2	2		◎	○	○	
MGRUS213ロシア語研究2A	2	2		◎	○	○	
MGRUS214ロシア語研究2B	2	2		◎	○	○	
MGRUS315ロシア語研究3A	2	2	○	◎	○	○	
MGRUS316ロシア語研究3B	2	2	○	◎	○	○	
MGRUS317ロシア語研究4A	2	3	○	◎	○	○	
MGRUS318ロシア語研究4B	2	3	○	◎	○	○	
MGKOR211韓国語研究1A	2	2		◎	○	○	
MGKOR212韓国語研究1B	2	2		◎	○	○	
MGKOR213韓国語研究2A	2	2		◎	○	○	
MGKOR214韓国語研究2B	2	2		◎	○	○	
MGKOR315韓国語研究3A	2	2	○	◎	○	○	
MGKOR316韓国語研究3B	2	2	○	◎	○	○	
MGKOR317韓国語研究4A	2	3	○	◎	○	○	
MGKOR318韓国語研究4B	2	3	○	◎	○	○	
MGFRE205フランス語3A	1	1		◎	○		
MGFRE206フランス語3B	1	1		◎	○		
MGFRE207フランス語4A	1	1		◎	○		
MGFRE208フランス語4B	1	1		◎	○	○	
MGCHN205中国語3A	1	1		◎	○		
MGCHN206中国語3B	1	1		◎	○		
MGCHN207中国語4A	1	1		◎	○		
MGCHN208中国語4B	1	1		◎	○		
MGGER205ドイツ語3A	1	1		◎	○		
MGGER206ドイツ語3B	1	1		◎	○		
MGGER207ドイツ語4A	1	1		◎	○		
MGGER208ドイツ語4B	1	1		◎	○		
MGSPN205スペイン語3A	1	1		◎	○		
MGSPN206スペイン語3B	1	1		◎	○		

学士力			知識・理解	汎用的技能	態度・志向性	統合的な学習経験と創造的思考力	
対応する「期待される学修成果」			期待される学修成果2	期待される学修成果2・4	期待される学修成果1・4	期待される学修成果3	期待される学修成果1・3
「期待される学修成果」から抽出した身につく能力			現代社会が抱える諸問題を捉えるための幅広い基礎知識	多面的思考・判断力、コミュニケーション力	多様性の尊重、他者貢献、自律的学習態度	課題発見力	解決策提示力、社会参画による他者貢献
授業科目名	単位	年次	科目に最も関連する能力=◎、科目に関連する能力=○				
MGSPN207スペイン語4A	1	1		◎	○		
MGSPN208スペイン語4B	1	1		◎	○		
MGRUS205ロシア語3A	1	1		◎	○		
MGRUS206ロシア語3B	1	1		◎	○		
MGRUS207ロシア語4A	1	1		◎	○		
MGRUS208ロシア語4B	1	1		◎	○		
MGKOR205韓国語3A	1	1		◎	○		
MGKOR206韓国語3B	1	1		◎	○		
MGKOR207韓国語4A	1	1		◎	○		
MGKOR208韓国語4B	1	1		◎	○		
MGITA101イタリア語の基礎A	1	1		◎	○		
MGITA102イタリア語の基礎B	1	1		◎	○		
MGARB1017語の基礎A	1	1		◎	○		
MGARB1027語の基礎B	1	1		◎	○		
MGTHA1014語の基礎A	1	1		◎	○		
MGTHA1024語の基礎B	1	1		◎	○		
MGGRE101ギリシア語研究A	2	1		◎	○		
MGGRE102ギリシア語研究B	2	1		◎	○		
MGLAT101ラテン語研究A	2	1		◎	○		
MGLAT102ラテン語研究B	2	1		◎	○		
MGSIG101手話1	2	1		◎	○		
MGSIG202手話2	2	1		◎	○		
MGEUC1013-ロカ 言語圏の文化入門1	2	1	◎	○	○		
MGEUC1023-ロカ 言語圏の文化入門2	2	1	◎	○	○		
MGEUC1033-ロカ 言語圏の文化入門3	2	1	◎	○	○		
MGEUC1043-ロカ 言語圏の文化入門4	2	1	◎	○	○		
MGEUC1053-ロカ 言語圏の文化入門5	2	1	◎	○	○		
MGEUC1063-ロカ 言語圏の文化入門6	2	1	◎	○	○		
MGEUC1113-ロカ 言語圏の文化各論1	2	1	◎	○	○		
MGEUC1123-ロカ 言語圏の文化各論2	2	1	◎	○	○		
MGEUC1133-ロカ 言語圏の文化各論3	2	1	◎	○	○		
MGEUC1143-ロカ 言語圏の文化各論4	2	1	◎	○	○		
MGEUC1153-ロカ 言語圏の文化各論5	2	1	◎	○	○		
MGEUC1163-ロカ 言語圏の文化各論6	2	1	◎	○	○		
MGASC10177 7言語圏の文化入門1	2	1	◎	○	○		
MGASC10277 7言語圏の文化入門2	2	1	◎	○	○		
MGASC10377 7言語圏の文化入門3	2	1	◎	○	○		
MGASC10477 7言語圏の文化入門4	2	1	◎	○	○		
MGASC11177 7言語圏の文化各論1	2	1	◎	○	○		
MGASC11277 7言語圏の文化各論2	2	1	◎	○	○		
MGASC11377 7言語圏の文化各論3	2	1	◎	○	○		
MGASC11477 7言語圏の文化各論4	2	1	◎	○	○		
MGJPN205日本語3A	1	2		◎	○		
MGJPN206日本語3B	1	2		◎	○		
MGJPN207日本語4A	1	2		◎	○		
MGJPN208日本語4B	1	2		◎	○		
MGJPN211日本語研究1A	2	2		◎	○		
MGJPN212日本語研究1B	2	2		◎	○		
MGJPN213日本語研究2A	2	2		◎	○		
MGJPN214日本語研究2B	2	2		◎	○		
MGJPN215日本語研究3A	2	2		◎	○		
MGJPN216日本語研究3B	2	2		◎	○		
2. 人文科学系科目群							
MGCHR201聖書の世界1	2	2	◎				
MGCHR202聖書の世界2	2	2	◎				
MGCHR203聖書の世界3	2	2	◎				
MGCHR204聖書の世界4	2	2	◎				
MGCHR211キリスト教の思想と文化1	2	1			◎		
MGCHR212キリスト教の思想と文化2	2	1			◎		
MGCHR213キリスト教の思想と文化3	2	1			◎		
MGCHR214キリスト教の思想と文化4	2	1			◎		
MGCHR221宗教史1	2	1	◎				
MGCHR222宗教史2	2	1	◎				
MGCHR223宗教史3	2	1	◎				
MGCHR224宗教史4	2	1	◎				

学士力			知識・理解	汎用的技能	態度・志向性	統合的な学習経験と創造的思考力	
対応する「期待される学修成果」			期待される学修成果2	期待される学修成果2・4	期待される学修成果1・4	期待される学修成果3	期待される学修成果1・3
「期待される学修成果」から抽出した身につく能力			現代社会が抱える諸問題を捉えるための幅広い基礎知識	多面的思考・判断力、コミュニケーション力	多様性の尊重、他者貢献、自律的学習態度	課題発見力	解決策提示力、社会参画による他者貢献
授業科目名	単位	年次	科目に最も関連する能力=◎、科目に関連する能力=○				
MGCHR231現代社会と初級教1	2	1				○	◎
MGCHR232現代社会と初級教2	2	1				○	◎
MGCHR233現代社会と初級教3	2	1				○	◎
MGCHR234現代社会と初級教4	2	1				○	◎
MGPHI101哲学史1	2	1	◎	○	○	○	
MGPHI102哲学史2	2	1	◎	○	○	○	
MGPHI201哲学各論1	2	1	○	◎	○	○	
MGPHI202哲学各論2	2	1	○	◎	○	○	
MGPHI211科学思想1	2	1	○	◎	○	○	
MGPHI212科学思想2	2	1	○	◎	○	○	
MGETH101倫理学入門1	2	1	◎	○	○	○	
MGETH102倫理学入門2	2	1	◎	○	○	○	
MGETH201倫理学各論1	2	1	○	◎	○	○	
MGETH202倫理学各論2	2	1	○	◎	○	○	
MGETH203倫理学各論3	2	1	○	◎	○	○	
MGETH204倫理学各論4	2	1	○	◎	○	○	
MGLOG101論理学概論1	2	1	◎	○	○	○	
MGLOG102論理学概論2	2	1	◎	○	○	○	
MGLOG201伝統論理学1	2	1	○	◎	○	○	
MGLOG202伝統論理学2	2	1	○	◎	○	○	
MGLOG211現代論理学1	2	1	○	◎	○	○	
MGLOG212現代論理学2	2	1	○	◎	○	○	
MGLIN101言語科学の基礎1	2	1	◎	○	○	○	
MGLIN102言語科学の基礎2	2	1	◎	○	○	○	
MGLIN103言語科学の基礎3	2	1	◎	○	○	○	
MGLIN104言語科学の基礎4	2	1	◎	○	○	○	
MGPSY101心理学入門1	2	1	◎	○		○	
MGPSY102心理学入門2	2	1	◎	○		○	
MGPSY201心理学各論1	2	2	○	◎		○	
MGPSY202心理学各論2	2	2	○	◎		○	
MGPSY203心理学各論3	2	2	○	◎		○	
MGPSY204心理学各論4	2	2	○	◎		○	
MGEDU101教育学の基礎1	2	1	◎				
MGEDU102教育学の基礎2	2	1	◎				
MGART101芸術学の基礎1	2	1	◎	○			
MGART102芸術学の基礎2	2	1	◎	○			
MGART201芸術学各論1	2	1	◎	○			
MGART202芸術学各論2	2	1	◎	○			
MGART203芸術学各論3	2	1	◎	○			
MGART204芸術学各論4	2	1	◎	○			
MGART205芸術学各論5	2	1	◎	○			
MGART206芸術学各論6	2	1	◎	○			
MGJPL101日本文学概論1	2	1	◎	○	○		
MGJPL102日本文学概論2	2	1	◎	○	○		
MGJPL201日本文学講読1	2	1	○	○	◎		
MGJPL202日本文学講読2	2	1	○	○	◎		
MGJPL203日本文学講読3	2	1	○	○	◎		
MGJPL204日本文学講読4	2	1	○	○	◎		
MGJPS101日本文化論入門1	2	1	◎		○		○
MGJPS102日本文化論入門2	2	1	◎		○		○
MGJPS103日本文化論入門3	2	1	◎		○		○
MGJPS104日本文化論入門4	2	1	◎		○		○
MGJPS201日本文化特論1	2	1			◎		○
MGJPS202日本文化特論2	2	1			◎		○
3. 社会科学系科目群							
MGLAW101法学（日本国憲法を含む）1	2	1	◎	○		○	○
MGLAW102法学（日本国憲法を含む）2	2	1	◎	○		○	○
MGPOS101政治学1	2	1	◎	○		○	○
MGPOS102政治学2	2	1	◎	○		○	○
MGSOC101社会学理論の基礎1	2	1	○	◎	○		
MGSOC102社会学理論の基礎2	2	1	○	◎	○		
MGSOC111文化とアイデンティティの社会学入門1	2	1		◎	○		
MGSOC112文化とアイデンティティの社会学入門2	2	1		◎	○		
MGSOC121生命とアイデンティティの社会学入門1	2	1		◎	○		
MGSOC122生命とアイデンティティの社会学入門2	2	1		◎	○		

学士力			知識・理解	汎用的技能	態度・志向性	統合的な学習経験と創造的思考力	
対応する「期待される学修成果」			期待される学修成果2	期待される学修成果2・4	期待される学修成果1・4	期待される学修成果3	期待される学修成果1・3
「期待される学修成果」から抽出した身につく能力			現代社会が抱える諸問題を捉えるための幅広い基礎知識	多面的思考・判断力、コミュニケーション力	多様性の尊重、他者貢献、自律的学習態度	課題発見力	解決策提示力、社会参画による他者貢献
授業科目名	単位	年次	科目に最も関連する能力=◎、科目に関連する能力=○				
MGSOC131環境とコミュニティの社会学入門1	2	1		◎	○		
MGSOC132環境とコミュニティの社会学入門2	2	1		◎	○		
MGSWS101社会福祉学1	2	1	◎		○		○
MGSWS102社会福祉学2	2	1	◎		○		○
MGSTA101統計学1	2	1	◎				○
MGSTA102統計学2	2	1	◎				○
MGSTA103統計学3	2	1	◎				○
MGSTA104統計学4	2	1	◎				○
MGHIS201歴史学1	2	1	○	○	◎		○
MGHIS202歴史学2	2	1	○	○	◎		○
MGHIS203歴史学3	2	1	○	○	◎		○
MGHIS204歴史学4	2	1	○	○	◎		○
MGHIS205歴史学5	2	1	○	○	◎		○
MGHIS206歴史学6	2	1	○	○	◎		○
MGHIS211歴史学の世界1	2	1	○	○	◎		○
MGHIS212歴史学の世界2	2	1	○	○	◎		○
MGGE0101人文地理学入門1	2	1	◎	○			
MGGE0102人文地理学入門2	2	1	◎	○			
MGGE0201人文地理学1	2	1	○	◎	○		
MGGE0202人文地理学2	2	1	○	◎	○		
MGGE0203人文地理学3	2	1	○	◎	○		
MGGE0204人文地理学4	2	1	○	◎	○		
MGGE0205人文地理学5	2	1	○	◎	○		
MGGE0206人文地理学6	2	1	○	◎	○		
MGANT101文化人類学入門1	2	1	○	○	◎		○
MGANT102文化人類学入門2	2	1	○	○	◎		○
MGANT201文化人類学各論1	2	1	○	○	◎		○
MGANT202文化人類学各論2	2	1	○	○	◎		○
MGSOS101社会科学概論1	2	1	○	○	◎		○
MGSOS102社会科学概論2	2	1	○	○	◎		○
MGSOS103社会科学概論3	2	1	○	○	◎		○
MGSOS104社会科学概論4	2	1	○	○	◎		○
4. 自然科学系科目群							
MGMAT101数学入門1	2	1	◎	○		○	
MGMAT102数学入門2	2	1	◎	○		○	
MGMAT111数学1	2	1	◎	○		○	
MGMAT112数学2	2	1	◎	○		○	
MGMAT113数学3	2	1	◎	○		○	
MGMAT114数学4	2	1	◎	○		○	
MGMAT211数学特論1	2	1	○	○		◎	
MGMAT212数学特論2	2	1	○	○		◎	
MGPHY101物理学入門1	2	1	◎	○		○	○
MGPHY102物理学入門2	2	1	◎	○		○	○
MGPHY103物理学入門3	2	1	◎	○		○	○
MGPHY201現代の物理学1	2	1	◎	○		○	○
MGPHY202現代の物理学2	2	1	◎	○		○	○
MGPHY203現代の物理学3	2	1	◎	○		○	○
MGPHY211物理学特論	2	1	○	○		○	◎
MGPHY121物理学方法論A	2	1	○	○		○	◎
MGPHY122物理学方法論B	2	1	○	○		○	◎
MGCHE101化学入門1	2	1	◎	○			
MGCHE102化学入門2	2	1	◎	○			
MGCHE201現代の化学1	2	1	◎	○			
MGCHE202現代の化学2	2	1	◎	○			
MGCHE203現代の化学3	2	1	◎	○			
MGCHE204現代の化学4	2	1	◎	○			
MGCHE121化学方法論A	2	1	○			○	◎
MGCHE122化学方法論B	2	1	○			○	◎
MGBIO101生物学入門1	2	1	◎	○		○	○
MGBIO102生物学入門2	2	1	◎	○		○	○
MGBIO201現代の生物学1	2	1	◎	○		○	○
MGBIO202現代の生物学2	2	1	◎	○		○	○
MGBIO203現代の生物学3	2	1	◎	○		○	○
MGBIO204現代の生物学4	2	1	◎	○		○	○
MGBIO205現代の生物学5	2	1	◎	○		○	○

学士力			知識・理解	汎用的技能	態度・志向性	統合的な学習経験と創造的思考力	
対応する「期待される学修成果」			期待される学修成果2	期待される学修成果2・4	期待される学修成果1・4	期待される学修成果3	期待される学修成果1・3
「期待される学修成果」から抽出した身につく能力			現代社会が抱える諸問題を捉えるための幅広い基礎知識	多面的思考・判断力、コミュニケーション力	多様性の尊重、他者貢献、自律的学習態度	課題発見力	解決策提示力、社会参画による他者貢献
授業科目名	単位	年次	科目に最も関連する能力=◎、科目に関連する能力=○				
MGBI0211生物学特論	2	1	○	○		○	◎
MGBI0121生物学方法論A	2	1	○	○		○	◎
MGBI0122生物学方法論B	2	1	○	○		○	◎
MGLIS101生命科学入門1	2	1	◎	○			
MGLIS102生命科学入門2	2	1	◎	○			
MGLIS201生命科学各論1	2	1	◎	○			
MGLIS202生命科学各論2	2	1	◎	○			
MGLIS203生命科学各論3	2	1	◎	○			
MGLIS211生命科学特論	2	1	○	○		○	◎
MGLIS121生命科学方法論A	2	1	○	○		○	◎
MGLIS122生命科学方法論B	2	1	○	○		○	◎
5. 情報処理系科目群							
MGC0M201コンピュータリテラシー研究1A	2	1	◎	○		○	
MGC0M202コンピュータリテラシー研究1B	2	1	◎	○		○	
MGC0M203コンピュータリテラシー研究2A	2	1	◎	○		○	
MGC0M204コンピュータリテラシー研究2B	2	1	◎	○		○	
MGC0M211情報科学1	2	1	◎	○		○	
MGC0M212情報科学2	2	1	◎	○		○	
MGC0M213情報科学3	2	1	◎	○		○	
MGC0M214情報科学4	2	1	◎	○		○	
6. 健康・スポーツ科学系科目群							
MGHSS101健康科学概論1	2	1	◎			○	○
MGHSS102健康科学概論2	2	1	◎			○	○
MGHSS111スポーツ科学概論1	2	1	◎			○	○
MGHSS112スポーツ科学概論2	2	1	◎			○	○
MGHSS121スポーツ社会学概論1	2	1	◎			○	○
MGHSS122スポーツ社会学概論2	2	1	◎			○	○
MGHSS131スポーツ方法学1	2	1		◎	○	○	○
MGHSS132スポーツ方法学2	2	1		◎	○	○	○
MGHSS133スポーツ方法学3	2	1		◎	○	○	○
MGHSS134スポーツ方法学4	2	1		◎	○	○	○
MGHSS201トレーニング科学理論・実習1	2	1	○		○	○	◎
MGHSS202トレーニング科学理論・実習2	2	1	○		○	○	◎
MGHSS211バイオメカニクス理論・実習1	2	1	○			○	◎
MGHSS212バイオメカニクス理論・実習2	2	1	○			○	◎
MGHSS141シリーズスポーツ研究1A	2	1		◎	○	○	○
MGHSS143シリーズスポーツ研究2A	2	1		◎	○	○	○
MGHSS145シリーズスポーツ研究3A	2	1		◎	○	○	○
MGHSS242シリーズスポーツ研究1B	2	1		○	◎	○	○
MGHSS244シリーズスポーツ研究2B	2	1		○	◎	○	○
MGHSS246シリーズスポーツ研究3B	2	1		○	◎	○	○
7. 総合教育系科目群							
MGIND101現代世界と人間1	2	1		○	◎	○	
MGIND102現代世界と人間2	2	1		○	◎	○	
MGIND103現代世界と人間3	2	1		○	◎	○	
MGIND104現代世界と人間4	2	1		○	◎	○	
MGIND105現代世界と人間5	2	1		○	◎	○	
MGIND106現代世界と人間6	2	1		○	◎	○	
MGIND111現代社会と教養1	2	1		○	◎	○	
MGIND112現代社会と教養2	2	1		○	◎	○	
MGIND121多文化共生入門1	2	1		○	◎	○	○
MGIND122多文化共生入門2	2	1		○	◎	○	○
MGIND201多文化共生各論1	2	1		○	◎	○	○
MGIND202多文化共生各論2	2	1		○	◎	○	○
MGIND203多文化共生各論3	2	1		○	◎	○	○
MGIND204多文化共生各論4	2	1		○	◎	○	○
MGIND131グローバルリサーチ・シグナ 入門1	2	1		○	○	◎	○
MGIND132グローバルリサーチ・シグナ 入門2	2	1		○	○	◎	○
MGIND211グローバルリサーチ・シグナ 各論1	2	1		○	○	◎	○
MGIND212グローバルリサーチ・シグナ 各論2	2	1		○	○	◎	○
MGIND213グローバルリサーチ・シグナ 各論3	2	1		○	○	◎	○
MGIND214グローバルリサーチ・シグナ 各論4	2	1		○	○	◎	○
MGIND141現代平和研究1	2	1	○	○	◎	○	
MGIND142現代平和研究2	2	1	○	○	◎	○	
MGIND143現代平和研究3	2	1	○	○	◎		○

学士力			知識・理解	汎用的技能	態度・志向性	統合的な学習経験と 創造的思考力	
対応する「期待される学修成果」			期待される学修成果2	期待される学修成果2・4	期待される学修成果1・4	期待される学修成果3	期待される学修成果1・3
「期待される学修成果」から抽出した 身につく能力			現代社会が抱える 諸問題を捉えるための 幅広い基礎知識	多面的思考・判断力、 コミュニケーション力	多様性の尊重、 他者貢献、 自律的学習態度	課題発見力	解決策提示力、 社会参画による他者貢献
授業科目名	単位	年次	科目に最も関連する能力=◎、科目に関連する能力=○				
MGIND221ｽﾀﾃﾞｨｱﾝｸﾞ-1	2	1		◎	○		
MGIND222ｽﾀﾃﾞｨｱﾝｸﾞ-2	2	1		◎	○		
MGIND223ｽﾀﾃﾞｨｱﾝｸﾞ-3	2	1		◎	○		
MGIND224ｽﾀﾃﾞｨｱﾝｸﾞ-4	2	1		◎	○		
MGMGS101明治学院研究1	2	1	◎				
MGMGS202明治学院研究2	2	1	◎				
MGMGS203明治学院研究3	2	1	◎				
MGENV101環境学各論1	2	1	◎	○		○	
MGENV102環境学各論2	2	1	◎	○		○	
MGENV103環境学各論3	2	1	○	○		○	◎
MGENV104環境学各論4	2	1	○	○		○	◎
MGSUS101サステイナブルリー学1	2	1		◎	○	○	○
MGSUS102サステイナブルリー学2	2	1		◎	○	○	○
MGSUS103サステイナブルリー学3	2	1		◎	○	○	○
MGSUS104サステイナブルリー学4	2	1		◎	○	○	○
MGVOL101ﾙｰﾝｼﾞｱ入学入門1	2	1		○	◎		○
MGVOL102ﾙｰﾝｼﾞｱ入学入門2	2	1		○	◎		○
MGVOL103ﾙｰﾝｼﾞｱ入学入門3	2	1		○	◎		○
MGVOL104ﾙｰﾝｼﾞｱ入学入門4	2	1		○	◎		○
MGVOL111ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ社会と市民活動入門1	2	1		○	◎	○	○
MGVOL112ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ社会と市民活動入門2	2	1		○	◎	○	○
MGVOL201ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ社会と市民活動1	2	1		○	○	◎	○
MGVOL202ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ社会と市民活動2	2	1		○	○	○	◎
MGVOL121ﾙｰﾝｼﾞｱ・市民活動論(国内)1A	2	1		○	◎	○	
MGVOL122ﾙｰﾝｼﾞｱ・市民活動論(海外)2A	2	1		○	◎	○	
MGVOL223ﾙｰﾝｼﾞｱ・市民活動論(国内)1B	2	2			○	◎	○
MGVOL224ﾙｰﾝｼﾞｱ・市民活動論(海外)2B	2	2			○	◎	○
MGVOL231ﾙｰﾝｼﾞｱ・市民活動実習(国内)	2	2			○	○	◎
MGVOL232ﾙｰﾝｼﾞｱ・市民活動実習(海外)	2	2			○	○	◎
MGVOL301ﾙｰﾝｼﾞｱ・市民活動研究(国内)	2	2		○		◎	○
MGVOL302ﾙｰﾝｼﾞｱ・市民活動研究(海外)	2	2		○		◎	○
MGACW101ﾌｻﾞﾐｯｸ・ﾗｲﾅｯｸﾞの基礎	2	1		◎	○	○	
MGACW201ﾌｻﾞﾐｯｸ・ﾗｲﾅｯｸﾞ 演習1	2	1		◎	○	○	
MGLCD101ﾗｲﾌﾞﾞﾞﾝ1	2	1		○	○	◎	○
MGLCD202ﾗｲﾌﾞﾞﾞﾝ2	2	2		○	○	◎	○
MGLCD203ﾗｲﾌﾞﾞﾞﾝ3	2	3		○	○	◎	○
MGLCD204ﾗｲﾌﾞﾞﾞﾝ4	2	3		○	○	◎	○
MGLCD111ｷｬﾘｱﾞﾞﾝ1	2	2		○	◎	○	○
MGLCD212ｷｬﾘｱﾞﾞﾝ2	2	2		○	◎	○	○
MGSEM301ｱｼﾞｱ・日本研究A	2	3		◎	○	○	○
MGSEM302ｱｼﾞｱ・日本研究B	2	3		◎	○	○	○
MGSEM311ｺｰﾎﾟﾚｰｼｵﾝ文化圏研究A	2	3		◎	○	○	○
MGSEM312ｺｰﾎﾟﾚｰｼｵﾝ文化圏研究B	2	3		◎	○	○	○
MGSEM321現代科学研究A	2	3		○	○	◎	○
MGSEM322現代科学研究B	2	3		○	○	◎	○
MGSEM331現代社会研究A	2	3		◎	○	○	○
MGSEM332現代社会研究B	2	3		◎	○	○	○
MGP10101ｶﾙﾄﾞﾝ実習1	2	2	◎				
MGP10202ｶﾙﾄﾞﾝ実習2	2	2	◎				
MGINT201Japanese Arts and Culture 1	2	1	◎	○	○		
MGINT202Japanese Arts and Culture 2	2	1	◎	○	○		
MGINT203Japanese Arts and Culture 3	2	1	◎	○	○		
MGINT204Japanese Arts and Culture 4	2	1	◎	○	○		
MGINT205Japanese Arts and Culture 5	2	1	◎	○	○		
MGINT206Japanese Arts and Culture 6	2	1	◎	○	○		
MGINT211Japanese History 1	2	1	◎		○		
MGINT212Japanese History 2	2	1	◎	○	○		
MGINT213Japanese History 3	2	1	◎	○	○		
MGINT214Japanese History 4	2	1	◎	○	○		
MGINT215Japanese History 5	2	1	◎	○	○		
MGINT216Japanese History 6	2	1	◎	○			
MGINT221Japanese Society 1	2	1	◎	○	○		
MGINT222Japanese Society 2	2	1	◎	○	○		
MGINT223Japanese Society 3	2	1	◎	○	○		
MGINT224Japanese Society 4	2	1	◎	○	○		

学士力			知識・理解	汎用的技能	態度・志向性	統合的な学習経験と創造的思考力	
対応する「期待される学修成果」			期待される学修成果2	期待される学修成果2・4	期待される学修成果1・4	期待される学修成果3	期待される学修成果1・3
「期待される学修成果」から抽出した身につく能力			現代社会が抱える諸問題を捉えるための幅広い基礎知識	多面的思考・判断力、コミュニケーション力	多様性の尊重、他者貢献、自律的学習態度	課題発見力	解決策提示力、社会参画による他者貢献
授業科目名	単位	年次	科目に最も関連する能力=◎、科目に関連する能力=○				
MGINT225Japanese Society 5	2	1	◎	○	○		
MGINT226Japanese Society 6	2	1	◎	○	○		
MGINT231Multilingualism and Multiculturalism 1	2	1	◎	○	○		
MGINT232Multilingualism and Multiculturalism 2	2	1	◎	○	○		
MGINT233Multilingualism and Multiculturalism 3	2	1	◎	○	○		
MGINT234Multilingualism and Multiculturalism 4	2	1	◎	○	○		
MGINT241Current Issues 1	2	1	◎	○	○		
MGINT242Current Issues 2	2	1	◎	○	○		
MGINT243Current Issues 3	2	1	◎	○	○		
MGINT244Current Issues 4	2	1	◎	○	○		
MGCCS111異文化コミュニケーション研究A	2	1		○	◎	○	
MGCCS112異文化コミュニケーション研究B	2	1		○	◎	○	
留学生関連科目							
MGCCS101日本の社会と文化1A	2	1		○	◎	○	
MGCCS102日本の社会と文化1B	2	1		○	◎	○	
MGCCS103日本の社会と文化2A	2	1		○	◎	○	
MGCCS104日本の社会と文化2B	2	1		○	◎	○	
MGCCS105日本の社会と文化3A	2	1		○	◎	○	
MGCCS106日本の社会と文化3B	2	1		○	◎	○	
MGACW2027ガミック・ライティング 演習2(留学生専用)	2	1		◎	○	○	
8. 特別学科科目							
SGBAS101社会学概論A	2	1	◎	○	○		
SGBAS102社会学概論B	2	1	◎	○	○		
単位認定用科目							
1. 短期留学認定科目							
MGRES1013ローハ 研究(短期留学)	4	1	○	◎		○	
MGRES1024イリス研究(短期留学)	4	1	○	◎		○	
MGRES103スベイン研究(短期留学)	4	1	○	◎		○	
MGRES104ドイツ研究(短期留学)	4	1	○	◎		○	
MGRES105フランス研究(短期留学)	4	1	○	◎		○	
MGRES1067メカ研究(短期留学)	4	1	○	◎		○	
MGRES107カナダ研究(短期留学)	4	1	○	◎		○	
MGRES108韓国研究(短期留学)	4	1	○	◎		○	
MGRES109中国研究(短期留学)	4	1	○	◎		○	
MGRES110オセニア研究(短期留学)	4	1	○	◎		○	
MGRES111東南アジア研究(短期留学)	4	1	○	◎		○	
2. 中期留学認定科目							
MGRES1217メカ研究(中期留学)基礎1	1	1	○	◎		○	
MGRES1227メカ研究(中期留学)基礎2	1	1	○	◎		○	
MGRES1237メカ研究(中期留学)基礎3	1	1	○	◎		○	
MGRES1247メカ研究(中期留学)基礎4	1	1	○	◎		○	
MGRES1257メカ研究(中期留学)基礎5	1	1	○	◎		○	
MGRES1267メカ研究(中期留学)基礎6	1	1	○	◎		○	
MGRES2217メカ研究(中期留学)応用1	2	1	○	◎		○	
MGRES2227メカ研究(中期留学)応用2	2	1	○	◎		○	
MGRES2237メカ研究(中期留学)応用3	2	1	○	◎		○	
MGRES2247メカ研究(中期留学)応用4	2	1	○	◎		○	
MGRES2257メカ研究(中期留学)応用5	2	1	○	◎		○	
MGRES2267メカ研究(中期留学)応用6	2	1	○	◎		○	
MGRES3217メカ研究(中期留学)発展1	3	1	○	◎		○	
MGRES3227メカ研究(中期留学)発展2	3	1	○	◎		○	
MGRES3237メカ研究(中期留学)発展3	3	1	○	◎		○	
MGRES3247メカ研究(中期留学)発展4	3	1	○	◎		○	
MGRES3257メカ研究(中期留学)発展5	3	1	○	◎		○	
MGRES3267メカ研究(中期留学)発展6	3	1	○	◎		○	
3. 海外インターシップ 関連科目							
MGITS101海外インターシップ 課題研究A	2	1		○	○	○	◎
MGITS102海外インターシップ 課題研究B	2	1		○	○	○	◎
MGITS201海外インターシップ A	4	1		○	○	○	◎
MGITS202海外インターシップ B	4	1		○	○	○	◎

[履修上の注意]

- ①A・Bあるいは1～6はそれぞれ独立した科目である。なお、原則としてA・Bは、同一曜時限の同一担当者のクラスを履修することとし、同一曜時限に複数クラスが開講されている場合にも、いずれか1クラスを定めて履修するものとする。
- ②A・Bは原則としてその順序で履修する（いずれかのみ履修の可否、あるいは両方の履修の可否は科目ごとに指示することとするが、1～6は特に指示された場合を除き、どの順序で履修しても差し支えない。また、1～6の全てを履修する必要はない。なお、同学期中に1～6の番号の異なる複数の授業を履修してもよい。
- ③以下の表の配当年次とは、その科目を履修できる下限の年次を示したものである。1年次配当科目とは、1年次以上の学生が履修できることを意味している。
- ④特に指示がある科目を除き、同一科目が異なる曜時限に複数開講されている場合でも、履修できるのは1つだけである。
(例:「キリスト教の思想と文化1」が月曜1限と月曜2限に開講されている場合、履修できるのは片方のみ)
- ⑤修得可能な単位数は、学科ごとに定められている。『履修要項』での説明を参照すること。
- ⑥履修可能なクラスの開講学期等については、Port Hepburnの時間割表(開講科目情報)で、各自が所属する学科・入学年度の時間割表を参照すること。
- ⑦学生は自身の興味関心にしたがって所定のルールの範囲内で自由に履修することができるが、関連する科目を有機的に履修することにより、学修の幅をもたせることが可能である。その理想的な「モデル」として各テーマに沿った「仮想コース」(「アジア地域研究入門コース」・「Do for Others とボランティア・市民活動コース」・「多文化共生コース」・「持続可能な社会コース」)が設定されている。なお、詳細は教養教育センターホームページを参照すること。

[必修科目]

必修および選択必修科目。以下の科目 1～3 について、それぞれ所定の単位を修得すること。

1. [コア科目]

全学必修のキリスト教関連科目。A・Bそれぞれ2単位、計4単位を修得しなければならない。

ナンバリング		科目名	レベル	単位数	配当年次
MGCHR	101～102	キリスト教の基礎 A・B	1	各 2	1 年次

2. [言語系科目群]

必修である英語科目と選択必修の初習語科目。

経済学部各学科の履修一覧

	英語 コミュニケーション	フランス語	中国語	ドイツ語	スペイン語	ロシア語	韓国語	日本語
経済学科	● 必修	◎	◎	◎	◎	◎	◎	×
	初習語として、いずれか一言語(4単位)を選択必修							留学生用
経営学科	● 必修	◎	◎	◎	◎	◎	◎	×
	初習語として、いずれか一言語(4単位)を選択必修							留学生用
国際経営 学科	● 必修	◎	◎	◎	◎	◎	◎	×
	初習語として、いずれか一言語(4単位)を選択必修							留学生用
留学生	◎ 選択必修	◎	◎	◎	◎	◎	◎	● 必修
	初習語として、いずれか一言語(4単位)を選択必修(母語以外)							

- ・表においては、●：必修 ◎：選択必修 ×：履修不可能 を表す。
- ・英語科目については、「英語コミュニケーション」1A・1B、2A・2Bそれぞれ各1単位、計4単位を修得しなければならない。
- ・初習語とは、フランス語、中国語、ドイツ語、スペイン語、ロシア語、韓国語をいう。いずれか1言語を選択し、その言語について1A・1B、2A・2Bの各1単位、計4単位を修得しなければならない。可能な限り1年次での履修と単位修得が望ましい。
- ・「日本語」1A・1B、2A・2Bは留学生のための必修外国語科目であり、一般学生は履修することができない。留学生は「日本語」1A・1B、2A・2Bの4単位を必修とし、さらに日本語以外の言語（同一言語、ただし母語は除く）から4単位を必修とする。
- ・原則として、入学時に選択した「初習語」は他の言語へ変更することはできない。ただし、特別の事情があり、リエンテーション期間に申し出た者については、科目責任者が判断する。

言語系必修・選択必修科目

ナンバリング	科目名	レベル	単位数	配当年次
MGENG	101～104 英語コミュニケーション 1A・1B・2A・2B	1	各 1	1 年次
MGFRE	101～104 フランス語 1A・1B・2A・2B	1	各 1	1 年次
MGCHN	101～104 中国語 1A・1B・2A・2B	1	各 1	1 年次
MGGER	101～104 ドイツ語 1A・1B・2A・2B	1	各 1	1 年次
MGSPN	101～104 スペイン語 1A・1B・2A・2B	1	各 1	1 年次
MGRUS	101～104 ロシア語 1A・1B・2A・2B	1	各 1	1 年次
MGKOR	101～104 韓国語 1A・1B・2A・2B	1	各 1	1 年次
MGJPN	101～104 日本語 1A・1B・2A・2B	1	各 1	1 年次

・英語以外の言語について、大学入学以前に既に学習している言語を選択する際には必ず教務課窓口に相談すること。

・相談の結果、許可された者は上記の言語 1A・1B・2A・2B ではなく、3A・3B・4A・4B を選択必修科目として履修することになる。

[選択科目]

以下の諸科目から自由に選択して履修することができる。多様な科目を選択してもよいし、同一分野の科目を集中的に選択してもよい。学生それぞれの関心に即して履修計画を立てることが可能である。

- ・各科目ごとの内容は、シラバスに（授業テーマを付して）公表される。履修に際してはそれらを参照すること。
- ・履修者数が制限されることがあるので、履修希望者はシラバスを参照すること。

1. [言語系科目群]

※A・Bは独立した科目であるが、可能な限り同一曜時限の同一担当者のクラスを履修することとし、同一曜時限に複数クラスが開講されている場合にも、いずれか1クラスを定めて履修するものとする。

「〇〇語演習」

- ・必修科目として選択した初習語と同じ言語について、コミュニケーション力向上を目指す。
- ・この科目の単位修得をもって、初習語必修単位に振り替えることはできない。
- ・「〇〇語」3A・3B・4A・4Bを選択必修科目として履修を許可された者は、同一言語の「〇〇語演習初級」A・Bは履修できない。

ナンバリング	科目名	レベル	単位数	配当年次
MGFRE	111～112 フランス語演習初級 A・B	1	各 1	1 年次
	221～222 フランス語演習中級 A・B	2	各 1	1 年次
MGCHN	111～112 中国語演習初級 A・B	1	各 1	1 年次
	221～222 中国語演習中級 A・B	2	各 1	1 年次
MGGER	111～112 ドイツ語演習初級 A・B	1	各 1	1 年次
	221～222 ドイツ語演習中級 A・B	2	各 1	1 年次
MGSPN	111～112 スペイン語演習初級 A・B	1	各 1	1 年次
	221～222 スペイン語演習中級 A・B	2	各 1	1 年次
MGKOR	111～112 韓国語演習初級 A・B	1	各 1	1 年次
	221～222 韓国語演習中級 A・B	2	各 1	1 年次

「〇〇語研究」・「〇〇語特別研究」

- ・英語および必修科目で選択した初習語について、次年度以降も学修を継続することを希望する学生のためのインテンシブクラスである。「〇〇語研究」1A・B、2A・Bは2年次から、「〇〇語研究」4A・Bは3年次以上から履修が可能となる。いずれも各学期2単位科目である。
- ・履修に際し一定の語学力が必要とされるため、「英語コミュニケーション」1A・B、2A・Bの計4単位を未修得の者が、以下の「英語研究」を履修することは望ましくない。また、「英語コミュニケーション」が必修ではない学生が履修を希望する場合は、初回の授業に必ず出席して履修許可を得ることが必要である。
- ・必修科目で選択した「初習語」1A・B、2A・Bの計4単位を未修得の者が、以下の「〇〇語研究」を履修することは望ましくない。
- ・「英語特別研究」A・Bは、1年次で「英語コミュニケーション」に加えてリテラシー（読み・書き）を強化することを希望する学生のためのインテンシブクラスである。
- ・これらの科目の単位修得をもって、初習語必修単位に振り替えることはできない。

ナンバリング		科目名	レベル	単位数	配当年次
MGENG	201～202	英語特別研究 A・B	2	各 2	1 年次
	211～216	英語研究 1A・1B・2A・2B・3A・3B	2	各 2	2 年次
MGFRE	211～214	フランス語研究 1A・1B・2A・2B	2	各 2	2 年次
	315～316	フランス語研究 3A・3B	3	各 2	2 年次
	317～318	フランス語研究 4A・4B	3	各 2	3 年次
MGCHN	211～214	中国語研究 1A・1B・2A・2B	2	各 2	2 年次
	315～316	中国語研究 3A・3B	3	各 2	2 年次
	317～318	中国語研究 4A・4B	3	各 2	3 年次
MGGER	211～214	ドイツ語研究 1A・1B・2A・2B	2	各 2	2 年次
	315～316	ドイツ語研究 3A・3B	3	各 2	2 年次
	317～318	ドイツ語研究 4A・4B	3	各 2	3 年次
MGSPN	211～214	スペイン語研究 1A・1B・2A・2B	2	各 2	2 年次
	315～316	スペイン語研究 3A・3B	3	各 2	2 年次
	317～318	スペイン語研究 4A・4B	3	各 2	3 年次
MGRUS	211～214	ロシア語研究 1A・1B・2A・2B	2	各 2	2 年次
	315～316	ロシア語研究 3A・3B	3	各 2	2 年次
	317～318	ロシア語研究 4A・4B	3	各 2	3 年次
MGKOR	211～214	韓国語研究 1A・1B・2A・2B	2	各 2	2 年次
	315～316	韓国語研究 3A・3B	3	各 2	2 年次
	317～318	韓国語研究 4A・4B	3	各 2	3 年次

「〇〇語」 3A・3B・4A・4B

- ・必修科目として選択した言語の既習者用のインテンシブクラスであり、国際学科生以外は自由に履修できない。

ナンバリング		科目名	レベル	単位数	配当年次
MGFRE	205～208	フランス語 3A・3B・4A・4B	2	各 1	1 年次
MGCHN	205～208	中国語 3A・3B・4A・4B	2	各 1	1 年次
MGGER	205～208	ドイツ語 3A・3B・4A・4B	2	各 1	1 年次
MGSPN	205～208	スペイン語 3A・3B・4A・4B	2	各 1	1 年次
MGRUS	205～208	ロシア語 3A・3B・4A・4B	2	各 1	1 年次
MGKOR	205～208	韓国語 3A・3B・4A・4B	2	各 1	1 年次

「〇〇語の基礎」および西洋古典語研究

・必修および選択必修以外の言語について、基礎的な学修を希望する学生のためのインテンシブクラスである。

ナンバリング		科目名	レベル	単位数	配当年次
MGITA	101～102	イタリア語の基礎 A・B	1	各 1	1 年次
MGARB	101～102	アラビア語の基礎 A・B	1	各 1	1 年次
MGTHA	101～102	タイ語の基礎 A・B	1	各 1	1 年次
MGGRE	101～102	ギリシア語研究 A・B	1	各 2	1 年次
MGLAT	101～102	ラテン語研究 A・B	1	各 2	1 年次

手話

・手話の知識を学び、基本的な運用能力を身につける。

ナンバリング		科目名	レベル	単位数	配当年次
MGSIG	101	手話 1	1	2	1 年次
	202	手話 2	2	2	1 年次

外国文化論科目

・それぞれの国の文化、社会について知識を深め、言語学習への興味を持たせるための入門的科目と、当該言語の資料にも触れながら、社会、文化についての知識を深める各論科目である。

ナンバリング		科目名	レベル	単位数	配当年次
MGEUC	101～106	ヨーロッパ言語圏の文化入門 1・2・3・4・5・6	1	各 2	1 年次
	111～116	ヨーロッパ言語圏の文化各論 1・2・3・4・5・6	1	各 2	1 年次
MGASC	101～104	アジア言語圏の文化入門 1・2・3・4	1	各 2	1 年次
	111～114	アジア言語圏の文化各論 1・2・3・4	1	各 2	1 年次

留学生関連科目

- ・以下は留学生のための科目であり、一般学生は履修できない。
- ・留学生の履修については、別途ガイド等の説明を参照し、その指導に従うこと。
- ・「日本語研究」3A・3Bは、2年次生でも白金校舎での履修が可能である。

ナンバリング		科目名	レベル	単位数	配当年次
MGJPN	205～208	日本語 3A・3B・4A・4B	2	各 1	2 年次
	211～216	日本語研究 1A・1B・2A・2B・3A・3B	2	各 2	2 年次

2. [人文科学系科目群]

ナンバリング		科目名	レベル	単位数	配当年次
MGCHR	201～204	聖書の世界 1・2・3・4	2	各 2	2 年次
	211～214	キリスト教の思想と文化 1・2・3・4	2	各 2	1 年次
	221～224	宗教史 1・2・3・4	2	各 2	1 年次
	231～234	現代社会とキリスト教 1・2・3・4	2	各 2	1 年次
MGPHI	101～102	哲学史 1・2	1	各 2	1 年次
	201～202	哲学各論 1・2	2	各 2	1 年次
	211～212	科学思想 1・2	2	各 2	1 年次
MGETH	101～102	倫理学入門 1・2	1	各 2	1 年次
	201～204	倫理学各論 1・2・3・4	2	各 2	1 年次
MGLOG	101～102	論理学概論 1・2	1	各 2	1 年次
	201～202	伝統論理学 1・2	2	各 2	1 年次
	211～212	現代論理学 1・2	2	各 2	1 年次
MGLIN	101～104	言語科学の基礎 1・2・3・4	1	各 2	1 年次
MGPSY	101～102	心理学入門 1・2	1	各 2	1 年次
	201～204	心理学各論 1・2・3・4	2	各 2	2 年次
MGEDU	101～102	教育学の基礎 1・2	1	各 2	1 年次
MGART	101～102	芸術学の基礎 1・2	1	各 2	1 年次
	201～206	芸術学各論 1・2・3・4・5・6	2	各 2	1 年次
MGJPL	101～102	日本文学概論 1・2	1	各 2	1 年次
	201～204	日本文学講読 1・2・3・4	2	各 2	1 年次
MGJPS	101～104	日本文化論入門 1・2・3・4	1	各 2	1 年次
	201～202	日本文化特論 1・2	2	各 2	1 年次

※ 3 年次以上で「哲学（専）」1・2 を履修するためには、「MGPHI」（哲学）、「MGETH」（倫理学）、「MGLOG」（論理学）の中から、ナンバリングのアルファベットが同一の 2 科目（計 4 単位）を修得済みでなければならない。

※ 「心理学各論」1～4 を履修するためには、「心理学入門」1・2 の単位修得が望ましい。

3. [社会科学系科目群]

ナンバリング		科目名	レベル	単位数	配当年次
MGLAW	101～102	法学(日本国憲法を含む) 1・2	1	各 2	1 年次
MGPOS	101～102	政治学 1・2	1	各 2	1 年次
MGSOC	101～102	社会学理論の基礎 1・2	1	各 2	1 年次
	111～112	文化とメディアの社会学入門 1・2	1	各 2	1 年次
	121～122	生命とアイデンティティの社会学入門 1・2	1	各 2	1 年次
	131～132	環境とコミュニティの社会学入門 1・2	1	各 2	1 年次
MGWS	101～102	社会福祉学 1・2	1	各 2	1 年次
MGSTA	101～104	統計学 1・2・3・4	1	各 2	1 年次
MGHIS	201～206	歴史学 1・2・3・4・5・6	2	各 2	1 年次
	211～212	歴史学の世界 1・2	2	各 2	1 年次
MGGEO	101～102	人文地理学入門 1・2	1	各 2	1 年次
	201～206	人文地理学 1・2・3・4・5・6	2	各 2	1 年次

MGANT	101～102	文化人類学入門 1・2	1	各 2	1 年次
	201～202	文化人類学各論 1・2	2	各 2	1 年次
MGSOS	101～104	社会科学概論 1・2・3・4	1	各 2	1 年次

4. [自然科学系科目群]

ナンバリング		科目名	レベル	単位数	配当年次
MGMAT	101～102	数学入門 1・2	1	各 2	1 年次
	111～114	数学 1・2・3・4	1	各 2	1 年次
	211～212	数学特論 1・2	2	各 2	1 年次
MGPHY	101～103	物理学入門 1・2・3	1	各 2	1 年次
	201～203	現代の物理学 1・2・3	2	各 2	1 年次
	211	物理学特論	2	2	1 年次
	121～122	物理学方法論 A・B	1	各 2	1 年次
MGCHE	101～102	化学入門 1・2	1	各 2	1 年次
	201～204	現代の化学 1・2・3・4	2	各 2	1 年次
	121～122	化学方法論 A・B	1	各 2	1 年次
MGBIO	101～102	生物学入門 1・2	1	各 2	1 年次
	201～205	現代の生物学 1・2・3・4・5	2	各 2	1 年次
	211	生物学特論	2	2	1 年次
	121～122	生物学方法論 A・B	1	各 2	1 年次
MGLIS	101～102	生命科学入門 1・2	1	各 2	1 年次
	201～203	生命科学各論 1・2・3	2	各 2	1 年次
	211	生命科学特論	2	2	1 年次
	121～122	生命科学方法論 A・B	1	各 2	1 年次

5. [情報処理系科目群]

・以下は中級以上の技能を有する学生のための科目である。

ナンバリング		科目名	レベル	単位数	配当年次
MGCOM	201～204	コンピュータリテラシー研究 1A・1B・2A・2B	2	各 2	1 年次
	211～214	情報科学 1・2・3・4	2	各 2	1 年次

6. [健康・スポーツ科学系科目群]

・履修に際しては、シラバス、『明治学院共通科目 履修の手引き』を参照すること。

ナンバリング		科目名	レベル	単位数	配当年次
MGHSS	101～102	健康科学概論 1・2	1	各 2	1 年次
	111～112	スポーツ科学概論 1・2	1	各 2	1 年次

ナンバリング		科目名	レベル	単位数	配当年次
MGHSS	121～122	スポーツ社会学概論 1・2	1	各 2	1 年次
	131～134	スポーツ方法学 1・2・3・4	1	各 2	1 年次
	201～202	トレーニング科学理論・実習 1・2	2	各 2	1 年次
	211～212	バイオメカニクス理論・実習 1・2	2	各 2	1 年次
	141・143・145	シーズンスポーツ研究 1A・2A・3A	1	各 2	1 年次
	242・244・246	シーズンスポーツ研究 1B・2B・3B	2	各 2	1 年次

・経済学部生においては「健康・スポーツ科学系科目群」からは合わせて8単位までが卒業要件単位となる。それ以上修得しても卒業に必要な単位とはならない。

7. [総合教育系科目群]

ナンバリング		科目名	レベル	単位数	配当年次
MGIND	101～106	現代世界と人間 1・2・3・4・5・6	1	各 2	1 年次
	111～112	現代社会と教養 1・2	1	各 2	1 年次
	121～122	多文化共生入門 1・2	1	各 2	1 年次
	201～204	多文化共生各論 1・2・3・4	2	各 2	1 年次
	131～132	グローバルシチズンシップ入門 1・2	1	各 2	1 年次
	211～214	グローバルシチズンシップ各論 1・2・3・4	2	各 2	1 年次
	141～143	現代平和研究 1・2・3	1	各 2	1 年次
	221～224	スタディーツアー 1・2・3・4 (注 1)	2	各 2	1 年次
MGMGs	101	明治学院研究 1	1	2	1 年次
	202～203	明治学院研究 2・3	2	各 2	1 年次
MGENV	101～104	環境学各論 1・2・3・4	1	各 2	1 年次
MGSUS	101～104	サステナビリティ学 1・2・3・4	1	各 2	1 年次
MGVOL	101～104	ボランティア学入門 1・2・3・4	1	各 2	1 年次
	111～112	グローバル社会と市民活動入門 1・2	1	2	1 年次
	201～202	グローバル社会と市民活動 1・2	2	2	1 年次
	121	ボランティア・市民活動論(国内)1A	1	2	1 年次
	122	ボランティア・市民活動論(海外)2A	1	2	1 年次
	223	ボランティア・市民活動論(国内)1B	2	2	1 年次
	224	ボランティア・市民活動論(海外)2B	2	2	2 年次
	231	ボランティア・市民活動実習(国内)	2	2	1 年次
	232	ボランティア・市民活動実習(海外)	2	2	2 年次
	301	ボランティア・市民活動研究(国内)	3	2	2 年次
	302	ボランティア・市民活動研究(海外)	3	2	2 年次
MGACW	101	アカデミックライティングの基礎 (注 2)	1	2	1 年次
	201	アカデミックライティング演習 1 (注 2)	2	2	1 年次
MGLCD	101	ライフデザイン 1	1	2	1 年次
	202	ライフデザイン 2	2	2	2 年次
	203～204	ライフデザイン 3・4	2	各 2	3 年次
	111	キャリアデザイン 1	1	2	2 年次
	212	キャリアデザイン 2	2	2	2 年次
MGSEM	301～302	アジア・日本研究 A・B	3	各 2	3 年次

ナンバリング	科目名	レベル	単位数	配当年次
MGSEM	311～312 ヨーロッパ文化圏研究 A・B	3	各 2	3 年次
	321～322 現代科学研究 A・B	3	各 2	3 年次
	331～332 現代社会研究 A・B	3	各 2	3 年次
MGPIO	101 オルガン実習 1 (注 3)	1	2	2 年次
	202 オルガン実習 2 (注 3)	2	2	2 年次
MGINT	201～206 Japanese Arts and Culture 1・2・3・4・5・6	2	各 2	1 年次
	211～216 Japanese History 1・2・3・4・5・6	2	各 2	1 年次
	221～226 Japanese Society 1・2・3・4・5・6	2	各 2	1 年次
	231～234 Multilingualism and Multiculturalism 1・2・3・4	2	各 2	1 年次
	241～244 Current Issues 1・2・3・4	2	各 2	1 年次
MGCCS	111～112 異文化コミュニケーション研究 A・B (注 4)	1	各 2	1 年次

注 1: 「スティーア-」 1・2・3・4 は各学科で定める年間履修単位数の上限には含まれない。

注 2: 「アカデミック・ライティングの基礎」と「アカデミック・ライティング演習 1」は同学期に履修することができない。また、「アカデミック・ライティング演習 1」の単位を修得後に「アカデミック・ライティングの基礎」を履修することはできない。

注 3: 「オルガン実習」 1・2 は実習体験型の科目であり、その実施時期や授業形態について特別な条件が付されている。

注 4: この科目は、「日本の社会と文化」 1A・1B・2A・2B・3A・3B において、留学生の授業に一般学生が参加するために設けられた科目である。この科目の履修資格と履修上の要件については、シラバスを参照すること。

留学生関連科目

・以下は、留学生のための科目であり、一般学生は履修できない。

ナンバリング	科目名	レベル	単位数	配当年次
MGCCS	101～106 日本の社会と文化 1A・1B・2A・2B・3A・3B	1	各 2	1 年次
MGACW	202 アカデミック・ライティング演習 2 (留学生専用)	2	2	1 年次

8. [特別学科科目]

・学科によっては、(注 5)に記載された資格の要件単位となる。

ナンバリング	科目名	レベル	単位数	配当年次
SGBAS	101～102 社会学概論 A・B		各 2	1 年次

注 5: 中学(社会)、高校(公民)教育職員免許状取得のために履修する場合は、「教職課程履修要項(諸資格)」も参照すること。

[単位認定用科目]

以下の諸科目は、授業として行われる科目ではなく、留学やインターシップ等が実施された後に、本学の単位として認定するための科目である。予め履修登録をすることはできないので注意すること。

1. [短期留学認定科目]

- ・以下は、本学と協定を結ぶ海外校への短期留学について、本学が単位を認定するための科目である。短期留学を行った者以外が単位を修得することはできない。
- ・留学先によって別途配当年次が定められている場合があるので、必ず「留学ハンドブック」を確認すること。
- ・これらの科目は各学科で定める年間履修単位数の上限には含まれない。

ナンバリング		科目名	レベル	単位数	配当年次
MGRES	101	ヨーロッパ研究(短期留学)	1	4	1年次
	102	イギリス研究(短期留学)	1	4	1年次
	103	スペイン研究(短期留学)	1	4	1年次
	104	ドイツ研究(短期留学)	1	4	1年次
	105	フランス研究(短期留学)	1	4	1年次
	106	アメリカ研究(短期留学)	1	4	1年次
	107	カナダ研究(短期留学)	1	4	1年次
	108	韓国研究(短期留学)	1	4	1年次
	109	中国研究(短期留学)	1	4	1年次
	110	オセアニア研究(短期留学)	1	4	1年次
	111	東南アジア研究(短期留学)	1	4	1年次

2. [中期留学認定科目]

- ・以下は、本学と協定を結ぶ海外校への中期留学について、本学が単位を認定するための科目である。中期留学を行った者以外が単位を修得することはできない。
- ・留学先によって別途配当年次が定められている場合があるので、必ず「留学ハンドブック」を確認すること。
- ・これらの科目は各学科で定める年間履修単位数の上限には含まれない。

ナンバリング		科目名	レベル	単位数	配当年次
MGRES	121～126	アメリカ研究(中期留学)基礎 1～6	1	各 1	1年次
	221～226	アメリカ研究(中期留学)応用 1～6	2	各 2	1年次
	321～326	アメリカ研究(中期留学)発展 1～6	3	各 3	1年次

3. [海外インターンシップ 関連科目]

- ・以下は、学生が参加した各種の海外インターンシップ[°]について、本学が単位を認定するための科目である。海外インターンシップ[°]参加の例としては、「国連ユースボランティア」などがあるが、詳細は国際センター等の発信する掲示を参照すること。
- ・実際に海外インターンシップ[°]に参加することが決まった段階で教務課窓口にご相談し、単位認定を希望する者は、科目責任者の許可を得ること。
- ・すべての海外インターンシップ[°]が単位認定の対象となるわけではない点に留意すること。
- ・インターンシップ[°]先によって別途配当年次が決められている場合があるので、必ず出願時に確認すること。
- ・これらの科目は各学科で定める年間履修単位数の上限には含まれない。
- ・これらの科目はP・F評価となるため、GPAには含まれない。

ナンバリング		科目名	レベル	単位数	配当年次
MGITS	101～102	海外インターンシップ [°] 課題研究 A・B	1	各 2	1 年次
	201～202	海外インターンシップ [°] A・B	2	各 4	1 年次

経済学科

《経済学部》

人材養成上の目的・教育目標

経済学部は、明治学院大学の「人材養成上の目的・教育目標」に基づき、経済学部の「人材養成上の目的・教育目標」を次のとおり定める。

経済学部が目標とするのは、健全な倫理観を持ちながら経済学の知識によって社会で活躍できる人材の育成であり、経済学の多様性を理解し、新しい変化に弾力的に取り組めるようなバランス感覚を身につけた「良識のある経済人」の育成である。

卒業の認定・学位授与に関する方針（ディプロマ・ポリシー）

経済学部は、明治学院大学の「卒業の認定・学位授与に関する方針」に基づき、経済学部の「人材養成上の目的・教育目標」に沿った人間を育成するため、所定の期間在学するとともに所定の単位を修得し、次の能力を身につけることを卒業認定と学位授与の要件とする。

いずれの学科でも、幅広い教養とともに経済学・経営学分野の基礎的知識を獲得し、それを体系的に理解し、これを活用するための情報収集力・分析力や他者とのコミュニケーション能力を身につけ、現代社会に生起する諸問題に積極的に取り組む力を身につけた「良識のある経済人」であること。

教育課程の編成および実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

経済学部は、明治学院大学の「教育課程の編成および実施に関する方針」に基づき、経済学部の定める「人材養成上の目的・教育目標」および「卒業の認定・学位授与に関する方針」に沿って、次のとおり「教育課程の編成および実施に関する方針」を定める。

いずれの学科でも、カリキュラム編成においては無理なく導入から専門へ移行できるよう、コース制等の制度的な工夫をしている。また、コミュニケーション能力獲得のため少人数教育を目指し、身につけた知識を実際の現場で応用できるよう、実践的な科目も多く配置してある。専門教育科目のうち、演習（卒業論文を含む）とインターンシップはすべての学科の共通科目として配置している。また学科間の結びつきを高めるため、経済学部内の他学科の専門教育科目は「隣接領域科目」として位置づけ、原則として経済学部の全学生が履修できるようにしてある。

■経済学科

人材養成上の目的・教育目標

経済学部経済学科は、経済学部の「人材養成上の目的・教育目標」に基づき、経済学科の「人材養成上の目的・教育目標」を次のとおり定める。

経済学科の人材養成上の目的は、現代の複雑な経済を、社会科学としての経済学の知識をもとに理解し冷静な判断を下し行動できる人材を養成することである。教育目標は、第一に、経済の基本的なメカニズムの理解に必要な、学問としての経済学の基礎を身につけること、第二に経済学的センスを磨き現実の問題に的確に対処できる応用能力を涵養することである。

卒業の認定・学位授与に関する方針（ディプロマ・ポリシー）

経済学部経済学科は、経済学部の「卒業の認定・学位授与に関する方針」に基づき、経済学科の「人材養成上の目的・教育目標」に沿った人間を育成するため、所定の期間在学するとともに128単位を修得し、次の能力を身につけることを卒業認定と学位授与の要件とする。

- 1 国際化・情報化が進むなかで、幅広い教養とともに経済理論の基礎に加え、現在・過去の具体的な経済現象に関する様々な知識を理解し、体系的に身につけている。
- 2 これらの知識を獲得し活用するための情報収集能力や分析力などを身につけている。
- 3 在学期間を通じて獲得した知識・技能・態度などを総合的に活用して、ますます複雑化する経済システムのメカニズムを理解している。その上で、現代社会に生起する諸問題に対して、社会的責任や他者との協調性をもって、経済学的な見方から主体的に対応できる自立した経済人としての能力を身につけている。

教育課程の編成および実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

経済学部経済学科は、経済学部の「教育課程の編成および実施に関する方針」に基づき、経済学科の定める「人材養成上の目的・教育目標」および「卒業の認定・学位授与に関する方針」に沿って、次のとおり「教育課程の編成および実施に関する方針」を定める。

現実社会において直面する様々な問題に対して、経済学的な見方から客観的な分析を加えるために必要な知識を、経済理論、歴史的関係、政策・制度といった側面から教授し、演習・卒業論文を通して学生が自らの問題関心に基づき主体的に研究するように指導する。このような経済学の学習と同時に、高度情報化社会において必須となる情報処理技術に関する知識や、国際化社会において必要とされるコミュニケーション能力についても、あわせて修得できるように教育課程(カリキュラム)を構成する。その際に、学生の多様なニーズに対応できるように選択肢の広い教育課程(カリキュラム)を用意する。

1年次では理論・歴史・現状分析などの基礎を身につけることができるように、経済学の入門的な科目を配置する。2年次からは、学生が各自の目的に応じて専門的な勉強を進めることができるように、3つの専攻コース(ポリシー・アナリシスコース、企業・制度デザインコース、グローバル・スタディーズコース)を設置する。

ポリシー・アナリシスコース：

競争的な市場とそれを補完する公共政策という視点で市場経済を捉え、その理論や政策について基礎的なものから専門的なものへと段階を追って順番に学ぶ積み上げ方式による体系的な教育方法を採用することで、経済問題を理論的に考える能力を基礎から積み上げ、実社会に応用できる実力を養成する。

企業・制度デザインコース：

市場経済は、市場取引だけでなく、企業組織あるいは法律やルールといった制度の存在を通じて機能している。このコースは、関連する具体的なケースに即しながら、企業組織の役割、法やルールの制度設計を問題にする。経済と法の関連、そして組織内のインセンティブやガバナンス構造などが視野に入れられる。企業組織や法や制度の形態に応じて、市場経済の効率性は変わりうるもので、企業組織とそのとりまく経済環境は、所与のものではなく、相互的に調整、形成可能なものであることが理解される。企業や組織に身をおきながら、経済環境と市場との相互関係を戦略的に構想できる人材の育成を目標とする。

グローバル・スタディーズコース：

世界的規模で繰り広げられる、歴史的、地域的に多様な制度や環境のもとでの経済の諸相を理解する。グローバルな経済の発展、ボーダーレスな展開、過去、現在、未来にわたるタイムスパン上の問題が視野に入れられる。経済のグローバル化に対応するために、基本的な経済理論を学ぶ一方で、現実社会における現在や過去の実際の経済現象を学ぶ科目を、学生が各自の問題関心に沿って受講できるように、実習科目(体験学習)をはじめ多面的に用意し、グローバルに展開する様々な業界で活躍できる人材の育成を目標とする。

卒業の認定・学位授与に関する方針(ディプロマ・ポリシー)と授業科目の関連表(能力要件表)

学士力				知識・理解		汎用的技能		態度・志向性		統合的な学習経験と創造的思考力
対応するディプロマ・ポリシー				経済学科1	経済学科1	経済学科2	経済学科2	経済学科3	経済学科3	経済学科3
ディプロマ・ポリシーに基づく身につく能力				幅広い教養	経済理論の基礎と、経済現象の体系的理解	情報収集能力	分析力	主体的な対応能力	社会的責任をもって他者と協調する能力	主体的に対応できる自立した経済人としての能力
授業科目名		必修選択	単位	年次	科目に最も関連する能力=◎、科目に関連する能力=○					
1. 入門専門科目										
EEELM101ミクロ経済学入門	選択必修	2	1		○	◎	○			○
EEELM102マクロ経済学入門	選択必修	2	1		◎		○	○	○	
EEELM111現代社会と経済A	選択必修	2	1	○	◎	○				○
EEELM112現代社会と経済B	選択必修	2	1	○	◎	○				○
EEELM121入門経済史1	選択必修	2	1	○	◎			○		○
EEELM122入門経済史2	選択必修	2	1	○	◎			○		○
2. 基礎専門科目										
①経済理論・計量科目群										
EETHQ201初級ミクロ経済学1	選択必修	2	2	○	◎	○				○
EETHQ202初級ミクロ経済学2	選択必修	2	2	○	◎	○				○
EETHQ211初級マクロ経済学1	選択必修	2	2	○	◎	○				○
EETHQ212初級マクロ経済学2	選択必修	2	2	○	◎	○				○
EETHQ221入門計量経済学1	選択必修	2	2		◎	○	○		○	
EETHQ222入門計量経済学2	選択必修	2	2		◎	○	○		○	
EETHQ231経済学史1	選択必修	2	2	○	◎		○			○
EETHQ232経済学史2	選択必修	2	2	○	◎		○			○
EETHQ301中級ミクロ経済学1	選択必修	2	3	○	◎	○				○
EETHQ302中級ミクロ経済学2	選択必修	2	3	○	◎	○				○
EETHQ311中級マクロ経済学1	選択必修	2	3	○	◎	○				○
EETHQ312中級マクロ経済学2	選択必修	2	3	○	◎	○				○
EETHQ411経済成長と景気変動1	選択必修	2	3	○	◎	○				○
EETHQ412経済成長と景気変動2	選択必修	2	3	○	◎	○				○
EETHQ321厚生経済学1	選択必修	2	3		◎	○	○			○
EETHQ322厚生経済学2	選択必修	2	3		◎	○	○			○
EETHQ331計量経済学1	選択必修	2	3		◎	○	○	○		
EETHQ332計量経済学2	選択必修	2	3		◎	○	○	○		
EETHQ401予測と時系列1	選択必修	2	3	○			◎	○		○
EETHQ402予測と時系列2	選択必修	2	3	○			◎	○		○
EETHQ381経済理論特講1	選択必修	2	3	○			◎	○		○
EETHQ382経済理論特講2	選択必修	2	3	○			◎	○		○
EETHQ391情報数理特講1	選択必修	2	3	○			◎	○		○
EETHQ392情報数理特講2	選択必修	2	3	○			◎	○		○
②公共政策科目群										
EEPOL201ミクロ経済政策	選択必修	2	2		◎	○	○			○
EEPOL202マクロ経済政策	選択必修	2	2	○	◎			○		○
EEPOL301財政学1	選択必修	2	3	○	◎			○		○
EEPOL302財政学2	選択必修	2	3	○	◎			○		○
EEPOL311地方財政論1	選択必修	2	3	○	◎			○		○
EEPOL312地方財政論2	選択必修	2	3	○	◎			○		○
EEPOL321公共経済学1	選択必修	2	3	○			◎		○	○
EEPOL322公共経済学2	選択必修	2	3	○			◎		○	○
EEPOL331農業政策論1	選択必修	2	3	○	◎	○				○
EEPOL332農業政策論2	選択必修	2	3	○	◎	○				○
EEPOL341公共政策論1	選択必修	2	3	○	◎			○		○
EEPOL342公共政策論2	選択必修	2	3	○	◎			○		○
EEPOL381都市政策論1	選択必修	2	3	○		○		◎		○
EEPOL382都市政策論2	選択必修	2	3	○		○		◎		○
EEPOL351経済発展論1	選択必修	2	3	○	◎	○				○
EEPOL352経済発展論2	選択必修	2	3	○	◎	○				○
EEPOL391公共政策特講1	選択必修	2	3	○	◎	○				○
EEPOL392公共政策特講2	選択必修	2	3	○	◎	○				○
③金融経済科目群										
EEMON301金融論1	選択必修	2	3		○	○		○		◎
EEMON302金融論2	選択必修	2	3		○	○		○		◎

学士力				知識・理解		汎用的技能		態度・志向性		統合的な学習経験と創造的思考力
対応するディプロマ・ポリシー				経済学科1	経済学科1	経済学科2	経済学科2	経済学科3	経済学科3	経済学科3
ディプロマ・ポリシーに基づく身につく能力				幅広い教養	経済理論の基礎と、経済現象の体系的理解	情報収集能力	分析力	主体的な対応能力	社会的責任をもって他者と協調する能力	主体的に対応できる自立した経済人としての能力
授業科目名	必修選択	単位	年次	科目に最も関連する能力=◎、科目に関連する能力=○						
EEMON311国際金融論 1	選択必修	2	3		○	○		○		◎
EEMON312国際金融論 2	選択必修	2	3		○	○		○		◎
EEMON321ファイナンス 1	選択必修	2	3			○	◎	○		○
EEMON322ファイナンス 2	選択必修	2	3			○	◎	○		○
EEMON331金融システム論 1	選択必修	2	3			○	◎	○		○
EEMON332金融システム論 2	選択必修	2	3			○	◎	○		○
EEMON341コーポレート・ファイナンス 1	選択必修	2	3			○	◎	○		○
EEMON342コーポレート・ファイナンス 2	選択必修	2	3			○	◎	○		○
E&A304金融資本市場論	選択必修	2	3			○	◎	○		○
EEMON391金融経済特講 1	選択必修	2	3			○	◎	○		○
EEMON392金融経済特講 2	選択必修	2	3			○	◎	○		○
④市場・組織・制度の経済分析科目群										
EEORG201ゲーム理論 1	選択必修	2	2	○	◎	○				
EEORG202ゲーム理論 2	選択必修	2	2	○	◎	○				
EEORG211産業組織論 1	選択必修	2	2		◎	○				○
EEORG212産業組織論 2	選択必修	2	2		◎	○				○
EEORG301情報の経済学 1	選択必修	2	3			○	◎	○		○
EEORG302情報の経済学 2	選択必修	2	3			○	◎	○		○
EEORG311企業と組織の経済学 1	選択必修	2	3			○	○			◎
EEORG312企業と組織の経済学 2	選択必修	2	3			○	○			◎
EEORG321法と経済学 1	選択必修	2	3	○	◎		○			○
EEORG322法と経済学 2	選択必修	2	3	○	◎		○			○
EEORG331社会的公正の経済学 1	選択必修	2	3	○	◎		○			○
EEORG332社会的公正の経済学 2	選択必修	2	3	○	◎		○			○
EEORG341比較経済制度論 1	選択必修	2	3		◎		○			
EEORG342比較経済制度論 2	選択必修	2	3		◎		○			
EEORG351行動経済学 1	選択必修	2	3		○		○			◎
EEORG352行動経済学 2	選択必修	2	3		○		○			◎
EEORG361イノベーションの経済学 1	選択必修	2	3	○	◎		○			
EEORG362イノベーションの経済学 2	選択必修	2	3	○	◎		○			
EEORG391組織と制度の経済学特講 1	選択必修	2	3	○	◎		○			
EEORG392組織と制度の経済学特講 2	選択必修	2	3	○	◎		○			
⑤現代の経済環境科目群										
EIIS201経済の先端的問題 1	選択必修	2	2	○	◎		○			○
EIIS202経済の先端的問題 2	選択必修	2	2	○	◎		○			○
EIIS301労働経済学 1	選択必修	2	3		◎	○		○		○
EIIS302労働経済学 2	選択必修	2	3		◎	○		○		○
EIIS311企業と経済 1	選択必修	2	3		◎	○		○		○
EIIS312企業と経済 2	選択必修	2	3		◎	○		○		○
EIIS321環境の経済学 1	選択必修	2	3	○	◎	○				○
EIIS322環境の経済学 2	選択必修	2	3	○	◎	○				○
EIIS381都市の経済学 1	選択必修	2	3	○	◎	○				○
EIIS382都市の経済学 2	選択必修	2	3	○	◎	○				○
EIIS331開発経済学 1	選択必修	2	3	○	◎	○				○
EIIS332開発経済学 2	選択必修	2	3	○	◎	○				○
EIIS341人口論 1	選択必修	2	3	○	◎	○				○
EIIS342人口論 2	選択必修	2	3	○	◎	○				○
EIIS391現代経済特講 1	選択必修	2	3	○	◎	○				○
EIIS392現代経済特講 2	選択必修	2	3	○	◎	○				○
⑥国際経済の理論と実務科目群										
EEGL0301世界経済論 1	選択必修	2	2	○	◎	○				○
EEGL0302世界経済論 2	選択必修	2	2	○	◎	○				○
EEGL0311国際経済学 1	選択必修	2	3	○	◎	○				○
EEGL0312国際経済学 2	選択必修	2	3	○	◎	○				○
EEGL0321日本経済論 1	選択必修	2	3	○	◎	○				○
EEGL0322日本経済論 2	選択必修	2	3	○	◎	○				○
EEGL0331アメリカ経済論 1	選択必修	2	3	○	◎	○				○
EEGL0332アメリカ経済論 2	選択必修	2	3	○	◎	○				○

学士力				知識・理解		汎用的技能		態度・志向性		統合的な学習経験と創造的思考力
対応するディプロマ・ポリシー				経済学科1	経済学科1	経済学科2	経済学科2	経済学科3	経済学科3	経済学科3
ディプロマ・ポリシーに基づく身につく能力				幅広い教養	経済理論の基礎と、経済現象の体系的理解	情報収集能力	分析力	主体的な対応能力	社会的責任をもって他者と協調する能力	主体的に対応できる自立した経済人としての能力
授業科目名	必修選択	単位	年次	科目に最も関連する能力=◎、科目に関連する能力=○						
EEGL0341中国経済論	選択必修	2	3	○	◎	○				○
EEGL0342アジア経済論	選択必修	2	3	○	◎	○				○
EEGL0351ヨーロッパ経済論1	選択必修	2	3	○	◎	○				○
EEGL0352ヨーロッパ経済論2	選択必修	2	3	○	◎	○				○
EEGL0361国際通貨関係論1	選択必修	2	3	○	◎	○				○
EEGL0362国際通貨関係論2	選択必修	2	3	○	◎	○				○
EEGL0391国際経済特講1	選択必修	2	3	○	◎	○				○
EEGL0392国際経済特講2	選択必修	2	3	○	◎	○				○
⑦経済社会と経済思想の歴史科目群										
EEHIS201キリスト教と経済	選択必修	2	2	○	◎			○		○
EEHIS301日本経済史1	選択必修	2	3	○	◎			○		○
EEHIS302日本経済史2	選択必修	2	3	○	◎			○		○
EEHIS311西洋経済史1	選択必修	2	3	○	◎			○		○
EEHIS312西洋経済史2	選択必修	2	3	○	◎			○		○
EEHIS321アジア経済史1	選択必修	2	3	○	◎			○		○
EEHIS322アジア経済史2	選択必修	2	3	○	◎			○		○
EEHIS331現代西洋経済史1	選択必修	2	3	○	◎			○		○
EEHIS332現代西洋経済史2	選択必修	2	3	○	◎			○		○
EEHIS341現代日本経済史1	選択必修	2	3	○	◎			○		○
EEHIS342現代日本経済史2	選択必修	2	3	○	◎			○		○
EEHIS351比較経済思想史1	選択必修	2	3	○	○			○		◎
EEHIS352比較経済思想史2	選択必修	2	3	○	○			○		◎
EEHIS401古典・資料研究1	選択必修	2	3	○	○				○	◎
EEHIS402古典・資料研究2	選択必修	2	3	○	○				○	◎
EEHIS391経済史特講1	選択必修	2	3	○	◎			○		○
EEHIS392経済史特講2	選択必修	2	3	○	◎			○		○
⑧事例研究・フィールド科目群										
EECAS201事例研究A	選択必修	2	2	○	○		◎			○
EECAS211事例研究B	選択必修	2	2	○	○		◎			○
EECAS221事例研究C	選択必修	2	2	○	○		◎			○
EECAS231事例研究D	選択必修	2	2	○	○		◎			○
EECAS202フィールド・スタディA	選択必修	2	2	○			○	○		◎
EECAS212フィールド・スタディB	選択必修	2	2	○			○	○		◎
EECAS222フィールド・スタディC	選択必修	2	2	○			○	○		◎
EECAS232フィールド・スタディD	選択必修	2	2	○			○	○		◎
EECAS241実験経済学1	選択必修	2	2		○		◎			○
EECAS242実験経済学2	選択必修	2	2		○		◎			○
3. 情報数理・統計科目										
EEMST101基礎数学1	選択必修	2	1	○		◎	○			○
EEMST102基礎数学2	選択必修	2	1	○		◎	○			○
EEMST111経済情報処理1	選択必修	2	1	○		◎	○			○
EEMST112経済情報処理2	選択必修	2	1	○		◎	○			○
EEMST221経済統計学1	選択必修	2	2			○	◎			
EEMST222経済統計学2	選択必修	2	2			○	◎			
EEMST201入門経済数学1	選択必修	2	2	○		◎	○			○
EEMST202入門経済数学2	選択必修	2	2	○		◎	○			○
EEMST211確率・統計1	選択必修	2	2			○	◎			
EEMST212確率・統計2	選択必修	2	2			○	◎			
EEMST301経済数学1	選択必修	2	3	○		◎	○			○
EEMST302経済数学2	選択必修	2	3	○		◎	○			○
4. 専門外国語科目										
EELNG101海外語学研修	選択必修	2	1	○				◎	○	○
EELNG201経済事情（英語）1	選択必修	2	2	○			○		○	◎
EELNG202経済事情（英語）2	選択必修	2	2	○			○		○	◎
EELNG211経済事情（中国語）1	選択必修	2	2	○			◎		○	○
EELNG212経済事情（中国語）2	選択必修	2	2	○			◎		○	○
EELNG221経済英語1	選択必修	2	2	○			○		○	◎
EELNG222経済英語2	選択必修	2	2	○			○		○	◎

学士力				知識・理解		汎用的技能		態度・志向性		統合的な学習経験と創造的思考力	
対応するディプロマ・ポリシー				経済学科1	経済学科1	経済学科2	経済学科2	経済学科3	経済学科3	経済学科3	
ディプロマ・ポリシーに基づく身につく能力				幅広い教養	経済理論の基礎と、経済現象の体系的理解	情報収集能力	分析力	主体的な対応能力	社会的責任をもって他者と協調する能力	主体的に対応できる自立した経済人としての能力	
授業科目名		必修選択	単位	年次	科目に最も関連する能力=◎、科目に関連する能力=○						
5. 実習科目											
EEPRA201社会参加実習 1		選択必修	2	2	○		○	◎		○	
EEPRA202社会参加実習 2		選択必修	2	2	○		○	◎		○	
EBSEM303インターンシップ（講義）		選択必修	2	2	○		○	◎		○	
EBSEM304インターンシップ（実習）		選択必修	1	3	○		○	◎		○	
6. 演習・卒業論文											
EESEM101基礎演習 A		選択必修	2	1	○	○		◎	○		
EESEM111基礎演習 B		選択必修	2	1	○	○		◎	○		
EESEM121基礎演習 C		選択必修	2	1	○	○		◎	○		
EESEM131基礎演習 D		選択必修	2	1	○	○		◎	○		
EESEM201経済学演習 A		選択必修	2	2	○	◎	○			○	
EESEM211経済学演習 B		選択必修	2	2	○	◎	○			○	
EESEM221経済学演習 C		選択必修	2	2	○	◎	○			○	
EESEM231経済学演習 D		選択必修	2	2	○	◎	○			○	
EESEM301演習 A 1		選択必修	2	3			○	◎	○	○	
EBSEM301演習 A 1		選択必修	2	3			○	◎	○	○	
EGSEM301演習 A 1		選択必修	2	3			○	◎	○	○	
EESEM302演習 A 2		選択必修	2	3			○	◎	○	○	
EBSEM302演習 A 2		選択必修	2	3			○	◎	○	○	
EGSEM302演習 A 2		選択必修	2	3			○	◎	○	○	
EESEM401演習 A 3		選択必修	2	4			○	◎	○	○	
EBSEM401演習 A 3		選択必修	2	4			○	◎	○	○	
EGSEM401演習 A 3		選択必修	2	4			○	◎	○	○	
EESEM402演習 A 4		選択必修	2	4			○	◎	○	○	
EBSEM402演習 A 4		選択必修	2	4			○	◎	○	○	
EGSEM402演習 A 4		選択必修	2	4			○	◎	○	○	
EESEM311演習 B 1		選択必修	2	3			○	◎	○	○	
EBSEM311演習 B 1		選択必修	2	3			○	◎	○	○	
EGSEM311演習 B 1		選択必修	2	3			○	◎	○	○	
EESEM312演習 B 2		選択必修	2	3			○	◎	○	○	
EBSEM312演習 B 2		選択必修	2	3			○	◎	○	○	
EGSEM312演習 B 2		選択必修	2	3			○	◎	○	○	
EESEM403卒業論文		選択必修	4	4			○	◎	○	○	
EBSEM403卒業論文		選択必修	4	4			○	◎	○	○	
EGSEM403卒業論文		選択必修	4	4			○	◎	○	○	
経営学・商学・会計学科目											
EBBUS201経営学原理 1		選択	2	2	○			◎	○	○	
EBBUS202経営学原理 2		選択	2	2	○			◎	○	○	
EBBUS203経営組織論 1		選択	2	2	○			◎	○	○	
EBBUS204経営組織論 2		選択	2	2	○			◎	○	○	
EBMKT201マーケティング 1		選択	2	2	○			◎	○	○	
EBMKT202マーケティング 2		選択	2	2	○			◎	○	○	
EBMKT203市場システム 1		選択	2	2	○			◎	○	○	
EBMKT204市場システム 2		選択	2	2	○			◎	○	○	
EBACC201財務会計論 1		選択	2	2	○			◎	○	○	
EBACC202財務会計論 2		選択	2	2	○			◎	○	○	
EBACC203管理会計論 1		選択	2	2	○			◎	○	○	
EBACC204管理会計論 2		選択	2	2	○			◎	○	○	
EBSEM102ビジネス英語 1		選択	2	1	○			◎	○	○	
EBSEM103ビジネス英語 2		選択	2	1	○			◎	○	○	
EBACC102簿記 1		選択	2	1	○			◎	○	○	
EBACC103簿記 2		選択	2	1	○			◎	○	○	
EBACC104応用簿記		選択	2	1	○			◎	○	○	
EBSEM201ビジネス英語 3		選択	2	2	○		○		◎		
EBSEM202ビジネス英語 4		選択	2	2	○		○		◎		
EBACC205工業簿記		選択	2	2	○		◎		○	○	
EBMKT301マーケティング・リサーチ 1		選択	2	3	○			○		◎	○
EBMKT302マーケティング・リサーチ 2		選択	2	3	○			○		◎	○

学士力				知識・理解		汎用的技能		態度・志向性		統合的な学習経験と創造的思考力
対応するディプロマ・ポリシー				経済学科1	経済学科1	経済学科2	経済学科2	経済学科3	経済学科3	経済学科3
ディプロマ・ポリシーに基づく身につく能力				幅広い教養	経済理論の基礎と、経済現象の体系的理解	情報収集能力	分析力	主体的な対応能力	社会的責任をもって他者と協調する能力	主体的に対応できる自立した経済人としての能力
授業科目名	必修選択	単位	年次	科目に最も関連する能力=◎、科目に関連する能力=○						
EBBUS205経営史 1	選択	2	2	○		◎		○		○
EBBUS206経営史 2	選択	2	2	○		◎		○		○
EBBUS207経営戦略論 1	選択	2	2	○		◎		○		○
EBBUS208経営戦略論 2	選択	2	2	○		◎		○		○
EBBUS209情報ネットワーク論 1	選択	2	2	○		◎		○		○
EBBUS210情報ネットワーク論 2	選択	2	2	○		◎		○		○
EBMKT205証券論 1	選択	2	2	○		◎		○		○
EBMKT206証券論 2	選択	2	2	○		◎		○		○
EBMKT207保険論 1	選択	2	2	○		◎		○		○
EBMKT208保険論 2	選択	2	2	○		◎		○		○
EBACC206経営財務	選択	2	2	○		◎		○		○
EBACC207企業分析1	選択	2	2	○		◎		○		○
EBACC208企業分析2	選択	2	2	○		◎		○		○
EBACC209原価計算論 1	選択	2	2	○		◎		○		○
EBACC210原価計算論 2	選択	2	2	○		◎		○		○
EBACC211ビジネスのための税法 1	選択	2	2	○		◎		○		○
EBACC212ビジネスのための税法 2	選択	2	2	○		◎		○		○
EBBUS401経営学特講	選択	2	2	○		◎		○		○
EBBUS211環境と社会	選択	2	2	○		◎		○		○
EBBUS301経営管理論 1	選択	2	3	○		◎		○		○
EBBUS302経営管理論 2	選択	2	3	○		◎		○		○
EBMKT303消費者行動 1	選択	2	3	○		◎		○		○
EBMKT304消費者行動 2	選択	2	3	○		◎		○		○
EBMKT305商業政策論 1	選択	2	3	○		◎		○		○
EBMKT306商業政策論 2	選択	2	3	○		◎		○		○
EBMKT307マーケティング・コミュニケーション 1	選択	2	3	○			○		◎	○
EBMKT308マーケティング・コミュニケーション 2	選択	2	3	○			○		◎	○
EBACC301税務会計 1	選択	2	3	○		◎		○		○
EBACC302税務会計 2	選択	2	3	○		◎		○		○
EBACC303監査論	選択	2	3	○		◎		○		○
EGACA101e-learning 1	選択	2	1	○		◎		○		○
EGACA102e-learning 2	選択	2	1	○		◎		○		○
EGACA201外国書講読 1	選択	2	1	○			○	○	◎	
EGACA202外国書講読 2	選択	2	1	○			○	○	◎	
EGACA203外国書講読 3	選択	2	1	○			○	○	◎	
EGACA204外国書講読 4	選択	2	1	○			○	○	◎	
EGM&S203国際経営論 1	選択	2	2	○		◎		○		○
EGM&S204国際経営論 2	選択	2	2	○		◎		○		○
EGM&S205ヒューマン・リソース・マネジメント 1	選択	2	2	○			○	○	◎	
EGM&S206ヒューマン・リソース・マネジメント 2	選択	2	2	○			○	○	◎	
EGM&S207各国経営史論	選択	2	2	○		◎		○		○
EGA&F203海外企業分析	選択	2	2	○		◎		○		○
EGT&I203Business in Japan 1	選択	2	2	○		◎		○		○
EGT&I204Business in Japan 2	選択	2	2	○		◎		○		○
EGT&I205ビジネス・エコノミクス 1	選択	2	2	○		◎		○		○
EGT&I206ビジネス・エコノミクス 2	選択	2	2	○		◎		○		○
EGM&S303比較経営学 1	選択	2	3	○		◎		○		○
EGM&S304比較経営学 2	選択	2	3	○		◎		○		○
EGM&S305ビジネスエシックス	選択	2	3	○		◎		○		○
EGM&S306国際経営学特講	選択	2	3	○		◎		○		○
EGA&F305国際経営学特講	選択	2	3	○		◎		○		○
EGT&I309国際経営学特講	選択	2	3	○		◎		○		○
EGA&F301国際会計論 1	選択	2	3	○		◎		○		○
EGA&F302国際会計論 2	選択	2	3	○		◎		○		○
EGA&F303国際税務	選択	2	3			○	◎	○		○
EGT&I301グローバル・マーケティング 1	選択	2	3			○	◎	○		○
EGT&I302グローバル・マーケティング 2	選択	2	3			○	◎	○		○

学士力				知識・理解		汎用的技能		態度・志向性		統合的な学習経験と創造的思考力
対応するディプロマ・ポリシー				経済学科1	経済学科1	経済学科2	経済学科2	経済学科3	経済学科3	経済学科3
ディプロマ・ポリシーに基づく身につく能力				幅広い教養	経済理論の基礎と、経済現象の体系的理解	情報収集能力	分析力	主体的な対応能力	社会的責任をもって他者と協調する能力	主体的に対応できる自立した経済人としての能力
授業科目名	必修選択	単位	年次	科目に最も関連する能力=◎、科目に関連する能力=○						
E&T1305貿易実務1	選択	2	3	○	◎	○				○
E&T1306貿易実務2	選択	2	3	○	◎	○				○
E&T1307西洋文化史1	選択	2	3	○	◎	○				○
E&T1308西洋文化史2	選択	2	3	○	◎	○				○
E&B&C201海外フィールド・スタディ	選択	4	1	○			○	○		◎
E&B&C206グローバル・ビジネス環境	選択	2	2	○			○	○		◎
E&B&C207海外インターンシップ1	選択	1	2	○			○	○		◎
E&B&C208海外インターンシップ2	選択	1	2	○			○	○		◎
E&B&C209海外インターンシップ3	選択	1	2	○			○	○		◎
法学・消費情報環境法学・政治学科目										
J-CIL201民法A	選択	2	2	○		◎		○		○
J-CIL202民法B	選択	2	2	○		◎		○		○
J-COL201商法A	選択	2	2	○		◎		○		○
J-COL202商法B	選択	2	2	○		◎		○		○
J-PUL111憲法A	選択	2	2	○		◎		○		○
J-PUL112憲法B	選択	2	2	○		◎		○		○
J-INL211国際法1 - 1	選択	2	2	○		◎		○		○
J-INL212国際法1 - 2	選択	2	2	○		◎		○		○
J-INR103国際政治学A	選択	2	2	○		◎		○		○
J-INR104国際政治学B	選択	2	2	○		◎		○		○
J-INL353国際消費者法	選択	2	3	○		◎		○		○
J-PUL221行政法A	選択	2	3	○		◎		○		○
J-PUL222行政法B	選択	2	3	○		◎		○		○
J-NFL331競争法1	選択	2	3	○		◎		○		○
J-NFL332競争法2	選択	2	3	○		◎		○		○
J-SOL321労働法1	選択	2	3	○		◎		○		○
J-SOL322労働法2	選択	2	3	○		◎		○		○
J-INL311国際法2 - 1	選択	2	3	○		◎		○		○
J-INL312国際法2 - 2	選択	2	3	○		◎		○		○
J-POL201現代政治理論1A	選択	2	2	○		◎		○		○
J-POL202現代政治理論1B	選択	2	2	○		◎		○		○
J-COL344金融商品取引法	選択	2	3	○		◎		○		○
J-NFL324環境政策と法	選択	2	3	○		◎		○		○
J-INL361グローバル企業法	選択	2	3	○		◎		○		○
J-PUL350E U法	選択	2	3	○		◎		○		○
J-INL357アメリカ契約・不法行為法1	選択	2	3	○		◎		○		○
J-INL358アメリカ契約・不法行為法2	選択	2	3	○		◎		○		○
J-NFL326国際環境法1	選択	2	3	○		◎		○		○
社会学・社会福祉学科目										
SWSPA201社会保障論A	選択	2	2	○		◎		○		○
SWSPA202社会保障論B	選択	2	2	○		◎		○		○
SGLEC240産業社会学A	選択	2	3	○		◎		○		○
SGLEC241産業社会学B	選択	2	3	○		◎		○		○
SGLEC214地域社会学	選択	2	3	○		◎		○		○
SGLEC215都市社会学	選択	2	3	○		◎		○		○
教職関連科目										
TCKN0901日本史A	選択	2	2	○		◎		○		○
TCKN0902日本史B	選択	2	2	○		◎		○		○
TCKN0911世界史A	選択	2	2	○		◎		○		○
TCKN0912世界史B	選択	2	2	○		◎		○		○
TCKN0921地理学概論1	選択	2	2	○		◎		○		○
TCKN0922地理学概論2	選択	2	2	○		◎		○		○
TCKN0931自然地理学1	選択	2	2	○		◎		○		○
TCKN0932自然地理学2	選択	2	2	○		◎		○		○
SGLEC236社会人類学A	選択	2	2	○		◎		○		○
SGLEC237社会人類学B	選択	2	2	○		◎		○		○
TCKN0941地誌概説1	選択	2	2	○		◎		○		○
TCKN0942地誌概説2	選択	2	2	○		◎		○		○

学士力				知識・理解		汎用的技能		態度・志向性		統合的な学習経験と創造的思考力
対応するディプロマ・ポリシー				経済学科1	経済学科1	経済学科2	経済学科2	経済学科3	経済学科3	経済学科3
ディプロマ・ポリシーに基づく身につく能力				幅広い教養	経済理論の基礎と、経済現象の体系的理解	情報収集能力	分析力	主体的な対応能力	社会的責任をもって他者と協調する能力	主体的に対応できる自立した経済人としての能力
授業科目名	必修選択	単位	年次	科目に最も関連する能力=◎、科目に関連する能力=○						
TCKN0951宗教学概論 1	選択	2	3	○		◎		○		○
TCKN0952宗教学概論 2	選択	2	3	○		◎		○		○
LXGRS301哲学（専） 1	選択	2	3	○		◎		○		○
LXGRS302哲学（専） 2	選択	2	3	○		◎		○		○
TCKN0961職業指導	選択	2	3	○		◎		○		○

※卒業要件外科目は、学科のディプロマ・ポリシーに基づく「身につく能力」との関連がないため記載していません。

I. 経済学科の方針

経済学部経済学科では、現実社会において直面する経済現象並びに経済問題を理解すると同時に、これらの諸問題に客観的分析を加えるために必要な知識を、経済理論の側面、歴史的関係、および政策的制度的な側面から教授し、演習および卒業論文を通して、経済問題に関わる研究を主体的に行わせるように指導する。このような経済学の学習と同時に、高度情報化社会において必須となる情報処理技術に関する知識並びに国際化社会において必要とされるコミュニケーション能力の諸技能をも併せて修得できるように教育課程(カリキュラム)を構成している。

経済学科の科目は、専門科目(経済学科の学科科目)、隣接領域科目(他学科科目)、明治学院共通科目、教職関連科目から構成されている。また、学習の目的に応じて、「ポリシー・アナリシスコース」「企業・制度デザインコース」「グローバル・スタディーズコース」の3つの専攻コースが設置されている。経済学科の学生は、2年次より、いずれかの専攻コースに所属しなければならない。

II. 専攻コース制度に関して

学習の目的に応じて以下の3つの専攻コースがある。また、それぞれの専攻コースには定員がある。
(年度によって定員が変動する可能性があるため、注意すること。)

- ① ポリシー・アナリシスコース (定員100名)
- ② 企業・制度デザインコース (定員100名)
- ③ グローバル・スタディーズコース (定員180名)

1. 専攻コースへの所属

1年次秋学期中に希望する専攻コースを教務課に申告すること。各コースとも定員を超す希望者がいる場合は、成績による選別が行われる(2. 2年次進級時専攻コースの選考方法(定員を超過するとき)を参照)。学生はいずれかの専攻コースに所属しなければならない。

2. 2年次進級時専攻コースの選考方法(定員を超過するとき)

以下の2段階で選考を行う。

- 1) 2年次進級時、卒業要件単位を24単位修得している者を優先とする
- 2) 1)でも超過する場合は、GPA(P20を参照)による選考を行う

3. 専攻コースの変更

いったん、専攻コースに所属すると、年度中での専攻コースの変更はできないが、3年次進級時および、4年次進級時のみ、コース変更の申告を教務課にて受け付ける。ただし、①希望する専攻コースの定員に欠員がある場合に限られること、②先着順で定員が満了するときに、コース変更の受付を終了すること、③4年次進級時にコース変更を希望する際は、コース変更希望理由書を提出することが必須である。

(注意)所属するコースにより、卒業に必要な単位の内訳が異なる(V.を参照)。

Ⅲ. 科目の履修

1. 履修の順序

学期科目に、「1」・「2」という番号が付いている場合、この番号は履修の順序を指示している。したがって、たとえば、秋学期に開講される「金融論2」を履修するためには、原則として春学期に開講される「金融論1」を履修することが望ましい。

2. 配当年次と単位数

科目には必ず配当年次と単位数が指示されている。

科目の配当年次は、指示された年次の年次生と、それより上級の年次生だけが当該科目を履修できることを示している。指示された配当年次に満たない年次生は当該科目を履修できない。ただし、本要項中で特に指示が付されている科目については、その指示による。

科目の単位数は、履修した科目の試験に合格すると、当該科目に指示された単位数が与えられることを示している。

3. 年間履修単位数制限

1) 1年間に履修できる単位数の上限は、48単位とする。ただし、「卒業論文」、「インターンシップ（講義）」、「インターンシップ（実習）」、「フィールド・スタディA～D」、「社会参加実習1・2」、「応用簿記」、「e-learning1・2」、「海外フィールドスタディ」、「海外インターンシップ」の単位は、この中に含めない。ただし、これら年間履修単位数制限除外科目は、学生個々の事情により履修の遂行が困難とされる場合は授業開始後に履修削除とする場合がある。

2) 教職課程科目の履修について

卒業要件外の「教職に関する科目」「大学が独自に設定する科目」「教科及び教科の指導法に関する科目」のうち各教科の指導法科目を履修する場合、年間単位履修制限を超えて16単位まで追加履修できる。詳細は別冊の「教職課程履修要項（諸資格）」を参照のこと。

4. 履修中止除外科目について

学修の手引き「履修」の「7. 履修中止制度」において、履修中止ができない科目（a）～（g）のうち、（g）各学科において定めている履修中止の申請ができない科目は以下のとおりである。

ミクロ経済学入門、マクロ経済学入門、初級ミクロ経済学1・2、初級マクロ経済学1・2

5. 教職課程科目の履修

教育職員免許状を取得するための科目で、「教職に関する科目」、「大学が独自に設定する科目」と「教科及び教科の指導法に関する科目」から成る。

「教職に関する科目」、「大学が独自に設定する科目」と「教科及び教科の指導法に関する科目」のうち各教科の指導法科目は教育職員免許状を取得するためだけに必要な科目であり、修得単位は卒業に必要な単位として認められない。これらの科目は「教職課程履修要項（諸資格）」に掲載されており、この履修要項には掲載されていない。

「教科及び教科の指導法に関する科目」のうち「教科に関する科目」は形式的には専門科目という形をとっている。「教科に関する科目」の多くは卒業に必要な単位として認められ、そのうち、「教職関連科目」（付表3）も12単位まで卒業に必要な単位として認められる。

6. 条件つき科目の履修

科目を履修するにあたり、特定科目の「単位修得」が条件として記載されている場合は、特定科目の単位修得済が条件となるが、特定科目を「履修済」または「同一年度に履修」が条件の場合は「履修」のみが条件であり、単位の修得済・未修得を問わない。

7. 同一科目の重複履修禁止

同一学期に、同一の科目を複数履修することはできない。ただし、単位未修得の場合は、学期をかえて履修することは可能である。

なお、本要項中で特に指示が付されている科目については、その指示による。

8. 「飛び入学」制度

1. 明治学院大学経済学部・同大学院経済学研究科経済学専攻では、以下の1)から4)の条件をすべて満たす経済学部経済学科の学生に対して、大学を3年で卒業して大学院に進学（いわゆる「飛び入学」）するための大学院入学試験（口述試験のみ）の出願資格を与える制度がある。

- 1) 3年次春学期までの成績が、科目総合でGPA 2.8以上であること。
- 2) 3年次春学期までの成績が、専門科目（「専門科目」・「隣接領域科目（他学科科目）」）でGPA 2.9以上であること。
- 3) 卒業に必要な単位数を3年次修了時に修得見込みであること。
- 4) 原則として「演習A」を履修していること。

なお、入学試験後に確定する3年次修了までの成績が、科目総合でGPA 2.8以上、専門科目（「専門科目」・「隣接領域科目（他学科科目）」）でGPA 2.9以上であることが、原則として合格のために最低限必要である。

2. 明治学院大学経済学部・同大学院法と経営学研究科法と経営学専攻では以下の条件を満たす経済学部経済学科の学生に対して、大学を3年で卒業して大学院に進学（いわゆる「飛び入学」）するための大学院入学試験（口述試験のみ）の出願資格を与える制度がある。

- ・3年次修了時に卒業に必要な単位数をすべて修得見込みの者で、3年次修了までのGPAが総合2.9以上かつ専門科目（「専門科目」・「隣接領域科目（他学科科目）」）2.9以上であること。

なお、入学試験後に確定する3年次修了までの成績の結果、入学要件を満たしていなければ入学試験の結果にかかわらず入学資格はありません。

（GPAの算定については、P20を参照。上記の出願資格は変更されることがあるので、実際に受験する際には、必ず大学院入学試験要項を確認するか、大学院事務室に問い合わせること。）

9. 大学院科目の履修について

本学大学院「法と経営学研究科」に進学を希望する4年次生は、以下の条件を満たした場合、法と経営学研究科 法と経営学専攻の科目を履修できる。

- 1) 3年次秋学期修了時の成績が、科目総合でGPAが2.7以上 であること。
- 2) 卒業要件単位の90%以上を修得済であること。
- 3) 法と経営学専攻主任の承認を得ていること。

大学院科目は年間履修単位数制限を超えて年間10単位まで履修できる（ただし、ビジネス総論1・2、研究指導、特定課題研究、合同演習、エクスターンシップ、ビジネス英語を除く）。大学院科目の単位を修得した場合、学部の卒業要件としては認められず、大学院入学後に修了要件単位として認定される。

なお、上記の履修除外科目だけでなく、休講科目や、同専攻学生の履修希望がなく不開講になる科目など、年度によって履修できない科目が随時でてくるので、履修を希望する場合は大学院事務室からの案内や情報提供に十分留意するとともに、必要な場合は大学院事務室に問い合わせること。

IV. 経済学科における科目の構成

経済学科のカリキュラムは、

1. 専門科目（経済学科の学科科目）
2. 隣接領域科目（他学科科目）
3. 明治学院共通科目
4. 教職関連科目

からなる。

さらに、1. 専門科目は、

入門専門科目

基礎専門科目

情報数理・統計科目

専門外国語科目

実習科目

演習・卒業論文科目

に分かれる。このうち基礎専門科目は下記8つの科目群で構成される。

- ①経済理論・計量科目群
- ②公共政策科目群
- ③金融経済科目群
- ④市場・組織・制度の経済分析科目群
- ⑤現代の経済環境科目群
- ⑥国際経済の理論と実際科目群
- ⑦経済社会と経済思想の歴史科目群
- ⑧事例研究・フィールド科目群

これら8つの科目群は、下記の通りそれぞれコース科目群に分けられる。学生は自分の所属コース科目群の中から定められた単位数を修得しなければならない。

- ポリシー・アナリシスコース科目群 : ①経済理論・計量科目群
②公共政策科目群
③金融経済科目群
- 企業・制度デザインコース科目群 : ③金融経済科目群
④市場・組織・制度の経済分析科目群
⑤現代の経済環境科目群
- グローバル・スタディーズコース科目群 : ⑤現代の経済環境科目群
⑥国際経済の理論と実際科目群
⑦経済社会と経済思想の歴史科目群

⑧事例研究・フィールド科目群は3つのコースの共通科目群とされる。学生は⑧事例研究・フィールド科目群を除き、自分の所属するコース科目群に加え更に最低もう1つの科目群の、計4つ以上の科目群にわたって履修することが求められる。

以下の科目群については、それぞれ付表を参照のこと。

2. 隣接領域科目（他学科科目）（付表2を参照）
4. 教職関連科目（付表3を参照）

V. 卒業に必要な単位数と科目の内訳

各専攻コースの卒業要件は、卒業に必要な単位数と科目の内訳として以下の表にまとめられているので必ず参照のこと。

科目区分		ポリシー・アナリシスコース	企業・制度デザインコース	グローバル・スタディーズコース
専門科目	入門専門科目 基礎専門科目 情報数理・統計科目 専門外国語科目 実習科目 演習・卒業論文科目	84単位以上 このうち、 基礎専門科目①・②・③群 演習・卒業論文科目のうち 「演習A3・演習A4・卒業論文」 の中から32単位以上 および 基礎専門科目④・⑤・⑥・⑦ の中から2単位以上	84単位以上 このうち、 基礎専門科目③・④・⑤群 演習・卒業論文科目のうち 「演習A3・演習A4・卒業論文」 の中から32単位以上 および 基礎専門科目①・②・⑥・⑦ の中から2単位以上	84単位以上 このうち、 基礎専門科目⑤・⑥・⑦群 演習・卒業論文科目のうち 「演習A3・演習A4・卒業論文」 の中から32単位以上 および 基礎専門科目①・②・③・④ の中から2単位以上
		このうち、 ○ミ加経済学入門(入門) ○マ加経済学入門(入門) ○初級ミ加経済学1・2(基礎①群) ○初級マ加経済学1・2(基礎①群) の中から8単位 および ●入門計量経済学1・2(基礎①群) ●ミ加経済政策(基礎②群) ●マ加経済政策(基礎②群) ●ゲーム理論1・2(基礎④群) の中から8単位 計16単位以上	このうち、 ☆ミ加経済学入門(入門) ☆マ加経済学入門(入門) ☆初級ミ加経済学1・2(基礎①群) ☆初級マ加経済学1・2(基礎①群) の中から8単位 および ★現代社会と経済B(入門) ★入門計量経済学1・2(基礎①群) ★経済学史1・2(基礎①群) ★ゲーム理論1・2(基礎④群) の中から8単位 計16単位以上	このうち、 ◇ミ加経済学入門(入門) ◇マ加経済学入門(入門) ◇初級ミ加経済学1・2(基礎①群) ◇初級マ加経済学1・2(基礎①群) ◇経済学史1・2(基礎①群) の中から8単位 および ◆現代社会と経済A・B(入門) ◆入門経済史1・2(入門) ◆入門計量経済学1・2(基礎①群) ◆ゲーム理論1・2(基礎④群) ◆世界経済論1・2(基礎⑥群) の中から8単位 計16単位以上
明治学院共通科目	17科目	4単位	4単位	4単位
	言語系科目	2言語で8単位 ※ (英語コミュニケーション1A・1B 英語コミュニケーション2A・2B の計4単位は必修)	2言語で8単位 ※ (英語コミュニケーション1A・1B 英語コミュニケーション2A・2B の計4単位は必修)	2言語で8単位 ※ (英語コミュニケーション1A・1B 英語コミュニケーション2A・2B の計4単位は必修)
	選択科目	12単位	12単位	12単位
自由選択科目	専門科目 言語系科目 明治学院共通科目 (選択科目) 隣接領域科目(他学科科目) 教職関連科目	上記のほかに20単位	上記のほかに20単位	上記のほかに20単位
合 計		128単位	128単位	128単位

※相談の結果、許可された者は1A・1B・2A・2Bではなく、3A・3B・4A・4Bを選択必修科目として履修することになる。

・「ミクロ経済学入門」「マクロ経済学入門」「経済情報処理1・2」は1年次の要求科目、「初級ミクロ経済学1・2」「初級マクロ経済学1・2」は2年次の要求科目であり、必ず履修しなければならない。ただし、その単位を修得できなくても、ポリシー・アナリシスコースの場合は○印の付された他の科目の、企業・制度デザインコースの場合は☆印の付された他の科目の、グローバル・スタディーズコースの場合は◇印の付された他の科目の単位を修得することで、卒業要件を満たすことができる。

・留学生の言語系科目の履修については、P41の明治学院共通科目[言語系科目]を参照。

⇒【専門科目】の科目に関する履修の方法は、P65を参照。

⇒【明治学院共通科目】の科目に関する履修の方法は、P27～47を参照。

⇒【隣接領域科目(他学科科目)】の科目に関する履修の方法は、P76～77を参照。

⇒【教職関連科目】の科目に関する履修の方法は、P77を参照。

1. ポリシー・アナリシスコースに所属する学生の卒業要件

- 1) 専門科目(経済学科の学科科目)、隣接領域科目(他学科科目)、明治学院共通科目、教職関連科目の中から**合計128単位以上**を修得しなければならない。

ただし、教職関連科目は12単位までしか卒業に必要な単位とはならない。

- 2) 明治学院共通科目の中から**合計24単位以上**を修得しなければならない。

第1に、コア科目 **4単位** (キリスト教の基礎A・B) **必修**を修得し、

第2に、選択科目の中から**12単位以上**を修得し、

(ただし、明治学院共通科目の「6. 健康・スポーツ科学系科目群」は合わせて8単位しか卒業に必要な単位とはならない。)

第3に、言語系科目として、「英語コミュニケーション」1A・1B、2A・2Bそれぞれ各1単位、**計4単位必修**を修得し、さらに初習語の中から1言語を選択し、その言語について1A・1B、2A・2Bの各1単位、**計4単位**を修得しなければならない。(相談の結果、許可された者は1A・1B・2A・2Bではなく、3A・3B・4A・4Bを選択必修科目として履修することになる。)

- 3) 専門科目(入門専門科目、基礎専門科目、情報数理・統計科目、専門外国語科目、実習科目、演習・卒業論文科目)の中から**84単位以上**を修得しなければならない。

第1に、入門専門科目及び基礎専門科目のうち、○印の科目の中から8単位及び、●印の科目の中から8単位の、**合計16単位以上**を修得しなければならない。このうち、ミクロ経済学入門、マクロ経済学入門、初級ミクロ経済学1・2、初級マクロ経済学1・2、経済情報処理1・2は要求科目であり、それぞれの履修年次で必ず履修することが求められる。

第2に、上記の16単位を含めて、基礎専門科目のうち、ポリシー・アナリシスコース科目群(=①経済理論・計量科目群、②公共政策科目群、③金融経済科目群)および演習A3・演習A4・卒業論文の中から**32単位以上**を修得しなければならない。また、ポリシー・アナリシスコースのコース科目群3つのほかに、さらに4～7群の科目群の中から2単位以上修得しなくてはならない。

第3に、**残り50単位** ($84 - (32 + 2) = 50$) は、専門科目(入門専門科目、基礎専門科目、情報数理・統計科目、専門外国語科目、実習科目、演習・卒業論文科目)のうちから、上記34単位の他に任意の科目を修得すればよい。

- 4) 専門科目(入門専門科目、基礎専門科目、情報数理・統計科目、専門外国語科目、実習科目、演習・卒業論文科目)の84単位を超過して修得した単位分、明治学院共通科目の言語系科目の8単位を超過して修得した単位分、明治学院共通科目の選択科目の12単位を超過して修得した単位分、および隣接領域科目(他学科科目)の修得単位分と付表3の教職関連科目の修得単位分は、自由選択科目の単位数として算入することができる。自由選択科目は、**20単位以上**を修得しなければならない。

2. 企業・制度デザインコースに所属する学生の卒業要件

- 1) 専門科目(経済学科の学科科目)、隣接領域科目(他学科科目)、明治学院共通科目、教職関連科目の中から**合計128単位以上**を修得しなければならない。

ただし、教職関連科目は12単位までしか卒業に必要な単位とはならない。

- 2) 明治学院共通科目の中から**合計24単位以上**を修得しなければならない。

第1に、コア科目 **4単位** (キリスト教の基礎A・B) **必修**を修得し、

第2に、選択科目の中から**12単位以上**を修得し、

(ただし、明治学院共通科目の「6. 健康・スポーツ科学系科目群」は合わせて8単位しか卒業に必要な単位とはならない。)

第3に、言語系科目として、「英語コミュニケーション」1A・1B、2A・2Bそれぞれ各1単位、**計4単位必修**を修得し、さらに初習語の中から1言語を選択し、その言語について1A・1B、2A・2Bの

各1単位、**計4単位**を修得しなければならない。(相談の結果、許可された者は1A・1B・2A・2Bではなく、3A・3B・4A・4Bを選択必修科目として履修することになる。)

- 3) 専門科目(入門専門科目、基礎専門科目、情報数理・統計科目、専門外国語科目、実習科目、演習・卒業論文科目)の中から**84単位以上**を修得しなければならない。

第1に、入門専門科目及び基礎専門科目のうち、☆印の科目の中から8単位及び、★印の科目の中から8単位の、合計**16単位以上**を修得しなければならない。このうち、ミクロ経済学入門、マクロ経済学入門、初級ミクロ経済学1・2、初級マクロ経済学1・2、経済情報処理1・2は要求科目であり、それぞれの履修年次で必ず履修することが求められる。

第2に、上記の16単位を含めて、基礎専門科目のうち、企業・制度デザインコース科目群(=③金融経済科目群、④市場・組織・制度の経済分析科目群、⑤現代の経済環境科目群)および演習A3・演習A4・卒業論文の中から**32単位以上**を修得しなければならない。また、企業・制度デザインコースのコース科目群3つのほかに、さらに1～2群及び6～7群の科目群の中から2単位以上修得しなくてはならない。

第3に、**残り50単位**(84-(32+2)=50)は、専門科目(入門専門科目、基礎専門科目、情報数理・統計科目、専門外国語科目、実習科目、演習・卒業論文科目)のうちから、上記34単位の他に任意の科目を修得すればよい。

- 4) 専門科目(入門専門科目、基礎専門科目、情報数理・統計科目、専門外国語科目、実習科目、演習・卒業論文科目)の84単位を超過して修得した単位分、明治学院共通科目の言語系科目の8単位を超過して修得した単位分、明治学院共通科目の選択科目の12単位を超過して修得した単位分、および隣接領域科目(他学科科目)の修得単位分と付表3の教職関連科目の修得単位分は、自由選択科目の単位数として算入することができる。自由選択科目は、20単位以上を修得しなければならない。

3. グローバル・スタディーズコースに所属する学生の卒業要件

- 1) 専門科目(経済学科の学科科目)、隣接領域科目(他学科科目)、明治学院共通科目、教職関連科目の中から**合計128単位以上**を修得しなければならない。

ただし、教職関連科目は12単位までしか卒業に必要な単位とはならない。

- 2) 明治学院共通科目の中から**合計24単位以上**を修得しなければならない。

第1に、コア科目**4単位**(キリスト教の基礎A・B)**必修**を修得し、

第2に、選択科目の中から**12単位以上**を修得し、

(ただし、明治学院共通科目の「6. 健康・スポーツ科学系科目群」は合わせて8単位しか卒業に必要な単位とはならない。)

第3に、言語系科目として、「英語コミュニケーション」1A・1B、2A・2Bそれぞれ各1単位、**計4単位必修**を修得し、さらに初習語の中から1言語を選択し、その言語について1A・1B、2A・2Bの各1単位、**計4単位**を修得しなければならない。(相談の結果、許可された者は1A・1B、2A・2Bではなく、3A・3B、4A・4Bを選択必修科目として履修することになる。)

- 3) 専門科目(入門専門科目、基礎専門科目、情報数理・統計科目、専門外国語科目、実習科目、演習・卒業論文科目)の中から**84単位以上**を修得しなければならない。

第1に、入門専門科目及び基礎専門科目のうち、◇印の科目の中から8単位及び、◆印の科目の中から8単位の、合計**16単位以上**を修得しなければならない。このうち、ミクロ経済学入門、マクロ経済学入門、初級ミクロ経済学1・2、初級マクロ経済学1・2、経済情報処理1・2は要求科目であり、それぞれの履修年次で必ず履修することが求められる。

第2に、上記の16単位を含めて、基礎専門科目のうち、グローバル・スタディーズコース科目群(=⑤現代の経済環境科目群、⑥国際経済の理論と実際科目群、⑦経済社会と経済思想の歴史科目群)および演習A3・演習A4・卒業論文の中から**32単位以上**を修得しなければならない。また、グローバル・スタディーズコースのコース科目群3つのほかに、さらに1～4群の科目群の中から2単位以上修得しなくてはな

らない。

第3に、**残り50単位** ($84 - (32 + 2) = 50$) は、専門科目（入門専門科目、基礎専門科目、情報数理・統計科目、専門外国語科目、実習科目、演習・卒業論文科目）のうちから、上記34単位の他に任意の科目を修得すればよい。

- 4) 専門科目（入門専門科目、基礎専門科目、情報数理・統計科目、専門外国語科目、実習科目、演習・卒業論文科目）の84単位を超過して修得した単位分、明治学院共通科目の言語系科目の8単位を超過して修得した単位分、明治学院共通科目の選択科目の14単位を超過して修得した単位分、および隣接領域科目（他学科科目）の修得単位分と付表3の教職関連科目の修得単位分は、自由選択科目の単位数として算入することができる。自由選択科目は、20単位以上を修得しなければならない。

VI. その他の履修上の注意

- 1) 予備登録科目は、学修の手引きに記載があるように登録後は変更できない。また、春学期に登録した秋学期開講の予備登録科目は、秋学期の履修登録期間に変更できない。予備登録を行う科目については履修登録期間前に「履修の手引き」を確認すること。
- 2) 「基礎演習A～D」は1年生のみが履修できる。A・B・C・Dのいずれか1つしか履修できない。
履修の方法については、「履修の手引き」を確認すること。原則として初回授業に出席する必要がある。
- 3) 「現代社会と経済A・B」は1年生のみが履修できる。
- 4) 「経済学演習A～D」は、2年生のみが履修できる。A・B・C・Dのいずれか1つしか履修できない。
履修登録期間中に先着順で募集をするので、各自履修登録を行うこと。
- 5) 「ミクロ経済学入門」と「マクロ経済学入門」は要求科目であり、1年次で必ず履修しなければならない。ただし、その単位を修得できなくても、ポリシー・アナリシスコースの場合はP66の○印の付された他の科目の、企業・制度デザインコースの場合は☆印の付された他の科目の、グローバル・スタディーズコースの場合は◇印の付された他の科目の単位を修得することで、卒業要件を満たすことができる。また、「初級ミクロ経済学1・2」「初級マクロ経済学1・2」は要求科目であり、2年次で必ず履修しなければならない。ただし、その単位を修得できなくても、ポリシー・アナリシスコースの場合は、P66の○印の付された他の科目の、企業・制度デザインコースの場合は☆印の付された他の科目の、グローバル・スタディーズコースの場合は、◇印の付された他の科目の単位を修得することで、卒業要件を満たすことができる。
- 6) 「経済情報処理」は要求科目であり、1年次で必ず履修しなければならない。
- 7) 「フィールド・スタディA～D」「事例研究A～D」の履修については以下のとおりである。
 - ・「フィールド・スタディA～D」を履修する学生は、原則として末尾が同じアルファベットの「事例研究A～D」を同年度同学期において履修しなければならない。ただし、「事例研究A～D」を履修する学生は、「フィールド・スタディA～D」を必ずしも履修する必要はない。
 - ・「フィールド・スタディA～D」の費用は、学部から海外保険及び海外教育施設利用についての補助が一部あるが、自己負担である。
 - ・「フィールド・スタディA～D」の1コマの定員は原則として25名以内とする。また、「事例研究A～D」（半期）の1コマの定員を原則として60名～90名とする。履修できる「事例研究A～D」は学期ごとに1つまでである。
 - ・「フィールド・スタディA～D」は、4年次以上かつ当該学期に卒業を予定している学生が履修希望する場合は、WEBでの登録はできず、履修登録期間内に教務課窓口で申請する必要がある。その場合も、フィールド・スタディ科目の単位認定が通常卒業判定に間に合わない事に留意すること。履修者を制限する必要が生じた場合、2年生・3年生・4年生及び過年度生の順に優先とする。

- ・「フィールド・スタディ A～D」の行程や目的地は、国情の変化や相手国の受け入れ先の事情等により変更・中止する場合があることを事前に理解しておくこと。外務省海外安全ホームページの「危険・スポット・広域情報」においてレベル 2 以上の情報が掲載されたときは、フィールド・スタディを実施するかどうか検討することとする。また、この変更・中止によって参加できなくなった場合は、GPA に影響を与えない「履修削除」とする。
- ・「フィールド・スタディ A～D」の履修を希望する 3 年生以上の学生で、以前の年度に末尾が同じアルファベットの「事例研究 A～D」の単位を修得している学生は、担当教員と相談の上、末尾が同じアルファベットの「事例研究 A～D」について同年度同学期の履修を免除することがある。その際には、教務課で配布する「事例研究免除承諾書」に担当教員の署名を受けた上で、履修登録期間内に教務課に提出しなければならない。
- ・「フィールド・スタディ A～D」「事例研究 A～D」は予備登録を実施せずに、新 2 年生も 3 年生以上も、履修登録期間に履修者を募集する。定員を超えた場合は、2 年生、3 年生、4 年生の順で優先とする。さらに定員を超えた場合は抽選とする。

8) 2 年次経済学科生は、白金校舎で火曜日・木曜日に開講されている 2 年次配当の科目を下記の通り履修できる。

曜日	明治学院共通科目	専門科目	隣接領域科目 (他学科科目)	教職関連科目
火曜	履修不可	履修可	履修不可	履修不可
木曜	[選択科目]の 2 年次配当科目のみ履修可	履修可	履修不可	履修不可

- 9) 「入門計量経済学 1・2」は、1 クラス定員 100 名を上限とする。新 2 年生の専攻コース決定後、予備登録（事前登録）を実施する。原則として初回授業に出席する必要がある。定員超過の場合、ポリシー・アナリシスコースと企業・制度デザインコースの学生を優先し、人数に余裕があればグローバル・スタディーズコースの学生も履修できる。この科目を受講するにはノートパソコンの携帯を必要とする。事前登録までに準備が必要である。
- 10) 「海外語学研修」は、4 年次以上かつ当該学期に卒業を予定している学生が履修希望する場合は、WEB での登録はできず、履修登録期間内に教務課窓口で申請する必要がある。その場合も、当該科目の単位認定が通常卒業判定に間に合わない事に留意すること。

VII. 科目一覧表

付表 1 専門科目

1. 入門専門科目		
EEELM101 ミクロ経済学入門	2 単位	1 年次
EEELM102 マクロ経済学入門	2 単位	1 年次
EEELM111 現代社会と経済 A	2 単位	1 年次
EEELM112 現代社会と経済 B	2 単位	1 年次
EEELM121 入門経済史 1	2 単位	1 年次
EEELM122 入門経済史 2	2 単位	1 年次
2. 基礎専門科目		
①経済理論・計量科目群		
EETHQ201 初級ミクロ経済学 1	2 単位	2 年次
EETHQ202 初級ミクロ経済学 2	2 単位	2 年次
EETHQ211 初級マクロ経済学 1	2 単位	2 年次
EETHQ212 初級マクロ経済学 2	2 単位	2 年次
EETHQ221 入門計量経済学 1	2 単位	2 年次
EETHQ222 入門計量経済学 2	2 単位	2 年次
EETHQ231 経済学史 1	2 単位	2 年次
EETHQ232 経済学史 2	2 単位	2 年次
EETHQ301 中級ミクロ経済学 1	2 単位	3 年次
EETHQ302 中級ミクロ経済学 2	2 単位	3 年次
EETHQ311 中級マクロ経済学 1	2 単位	3 年次
EETHQ312 中級マクロ経済学 2	2 単位	3 年次
EETHQ411 経済成長と景気変動 1	2 単位	3 年次
EETHQ412 経済成長と景気変動 2	2 単位	3 年次
EETHQ321 厚生経済学 1	2 単位	3 年次
EETHQ322 厚生経済学 2	2 単位	3 年次
EETHQ301 計量経済学 1	2 単位	3 年次
EETHQ302 計量経済学 2	2 単位	3 年次
EETHQ401 予測と時系列 1	2 単位	3 年次
EETHQ402 予測と時系列 2	2 単位	3 年次
EETHQ381 経済理論特講 1	2 単位	3 年次
EETHQ382 経済理論特講 2	2 単位	3 年次
EETHQ391 情報数理特講 1	2 単位	3 年次
EETHQ392 情報数理特講 2	2 単位	3 年次
②公共政策科目群		
EEPOL201 ミクロ経済政策	2 単位	2 年次
EEPOL202 マクロ経済政策	2 単位	2 年次
EEPOL301 財政学 1	2 単位	3 年次
EEPOL302 財政学 2	2 単位	3 年次
EEPOL311 地方財政論 1	2 単位	3 年次
EEPOL312 地方財政論 2	2 単位	3 年次
EEPOL321 公共経済学 1	2 単位	3 年次
EEPOL322 公共経済学 2	2 単位	3 年次
EEPOL331 農業政策論 1	2 単位	3 年次
EEPOL332 農業政策論 2	2 単位	3 年次
EEPOL341 公共政策論 1	2 単位	3 年次
EEPOL342 公共政策論 2	2 単位	3 年次
EEPOL381 都市政策論 1	2 単位	3 年次
EEPOL382 都市政策論 2	2 単位	3 年次
EEPOL351 経済発展論 1	2 単位	3 年次
EEPOL352 経済発展論 2	2 単位	3 年次
EEPOL391 公共政策特講 1	2 単位	3 年次
EEPOL392 公共政策特講 2	2 単位	3 年次

③金融経済科目群		
EEMON301 金融論 1	2 単位	3 年次
EEMON302 金融論 2	2 単位	3 年次
EEMON311 国際金融論 1	2 単位	3 年次
EEMON312 国際金融論 2	2 単位	3 年次
EEMON321 ファイナンス 1	2 単位	3 年次
EEMON322 ファイナンス 2	2 単位	3 年次
EEMON331 金融システム論 1	2 単位	3 年次
EEMON332 金融システム論 2	2 単位	3 年次
EEMON341 コーポレート・ファイナンス 1	2 単位	3 年次
EEMON342 コーポレート・ファイナンス 2	2 単位	3 年次
EGA&F304 金融資本市場論	2 単位	3 年次
EEMON391 金融経済特講 1	2 単位	3 年次
EEMON392 金融経済特講 2	2 単位	3 年次
④市場・組織・制度の経済分析科目群		
EEORG201 ゲーム理論 1	2 単位	2 年次
EEORG202 ゲーム理論 2	2 単位	2 年次
EEORG211 産業組織論 1	2 単位	2 年次
EEORG212 産業組織論 2	2 単位	2 年次
EEORG301 情報の経済学 1	2 単位	3 年次
EEORG302 情報の経済学 2	2 単位	3 年次
EEORG311 企業と組織の経済学 1	2 単位	3 年次
EEORG312 企業と組織の経済学 2	2 単位	3 年次
EEORG321 法と経済学 1	2 単位	3 年次
EEORG322 法と経済学 2	2 単位	3 年次
EEORG331 社会的公正の経済学 1	2 単位	3 年次
EEORG332 社会的公正の経済学 2	2 単位	3 年次
EEORG341 比較経済制度論 1	2 単位	3 年次
EEORG342 比較経済制度論 2	2 単位	3 年次
EEORG351 行動経済学 1	2 単位	3 年次
EEORG352 行動経済学 2	2 単位	3 年次
EEORG361 イノベーションの経済学 1	2 単位	3 年次
EEORG362 イノベーションの経済学 2	2 単位	3 年次
EEORG391 組織と制度の経済学特講 1	2 単位	3 年次
EEORG392 組織と制度の経済学特講 2	2 単位	3 年次
⑤現代の経済環境科目群		
EEISS201 経済の先端的問題 1	2 単位	2 年次
EEISS202 経済の先端的問題 2	2 単位	2 年次
EEISS301 労働経済学 1	2 単位	3 年次
EEISS302 労働経済学 2	2 単位	3 年次
EEISS311 企業と経済 1	2 単位	3 年次
EEISS312 企業と経済 2	2 単位	3 年次
EEISS321 環境の経済学 1	2 単位	3 年次
EEISS322 環境の経済学 2	2 単位	3 年次
EEISS381 都市の経済学 1	2 単位	3 年次
EEISS382 都市の経済学 2	2 単位	3 年次
EEISS331 開発経済学 1	2 単位	3 年次
EEISS332 開発経済学 2	2 単位	3 年次
EEISS341 人口論 1	2 単位	3 年次
EEISS342 人口論 2	2 単位	3 年次
EEISS391 現代経済特講 1	2 単位	3 年次
EEISS392 現代経済特講 2	2 単位	3 年次

⑥国際経済の理論と実際科目群		
EEGL0301 世界経済論 1	2 単位	2 年次
EEGL0302 世界経済論 2	2 単位	2 年次
EEGL0311 国際経済学 1	2 単位	3 年次
EEGL0312 国際経済学 2	2 単位	3 年次
EEGL0321 日本経済論 1	2 単位	3 年次
EEGL0322 日本経済論 2	2 単位	3 年次
EEGL0331 アメリカ経済論 1	2 単位	3 年次
EEGL0332 アメリカ経済論 2	2 単位	3 年次
EEGL0341 中国経済論	2 単位	3 年次
EEGL0342 アジア経済論	2 単位	3 年次
EEGL0351 ヨーロッパ経済論 1	2 単位	3 年次
EEGL0352 ヨーロッパ経済論 2	2 単位	3 年次
EEGL0361 国際通貨関係論 1	2 単位	3 年次
EEGL0362 国際通貨関係論 2	2 単位	3 年次
EEGL0391 国際経済特講 1	2 単位	3 年次
EEGL0392 国際経済特講 2	2 単位	3 年次
⑦経済社会と経済思想の歴史科目群		
EEHIS201 キリスト教と経済	2 単位	2 年次
EEHIS301 日本経済史 1	2 単位	3 年次
EEHIS302 日本経済史 2	2 単位	3 年次
EEHIS311 西洋経済史 1	2 単位	3 年次
EEHIS312 西洋経済史 2	2 単位	3 年次
EEHIS321 アジア経済史 1	2 単位	3 年次
EEHIS322 アジア経済史 2	2 単位	3 年次
EEHIS331 現代西洋経済史 1	2 単位	3 年次
EEHIS332 現代西洋経済史 2	2 単位	3 年次
EEHIS341 現代日本経済史 1	2 単位	3 年次
EEHIS342 現代日本経済史 2	2 単位	3 年次
EEHIS351 比較経済思想史 1	2 単位	3 年次
EEHIS352 比較経済思想史 2	2 単位	3 年次
EEHIS401 古典・資料研究 1	2 単位	3 年次
EEHIS402 古典・資料研究 2	2 単位	3 年次
EEHIS391 経済史特講 1	2 単位	3 年次
EEHIS392 経済史特講 2	2 単位	3 年次
⑧事例研究・フィールド科目群		
EECAS201 事例研究 A	2 単位	2 年次
EECAS211 事例研究 B	2 単位	2 年次
EECAS221 事例研究 C	2 単位	2 年次
EECAS231 事例研究 D	2 単位	2 年次
EECAS202 フィールド・スタディ A	2 単位	2 年次
EECAS212 フィールド・スタディ B	2 単位	2 年次
EECAS222 フィールド・スタディ C	2 単位	2 年次
EECAS232 フィールド・スタディ D	2 単位	2 年次
EECAS241 実験経済学1	2 単位	2 年次
EECAS242 実験経済学2	2 単位	2 年次

3. 情報数理・統計科目

EEMST101 基礎数学 1	2 単位	1 年次
EEMST102 基礎数学 2	2 単位	1 年次
EEMST111 経済情報処理 1	2 単位	1 年次
EEMST112 経済情報処理 2	2 単位	1 年次
EEMST221 経済統計学 1	2 単位	2 年次
EEMST222 経済統計学 2	2 単位	2 年次
EEMST201 入門経済数学 1	2 単位	2 年次
EEMST202 入門経済数学 2	2 単位	2 年次
EEMST211 確率・統計 1	2 単位	2 年次
EEMST212 確率・統計 2	2 単位	2 年次
EEMST301 経済数学 1	2 単位	3 年次
EEMST302 経済数学 2	2 単位	3 年次

4. 専門外国語科目

EELNG101 海外語学研修	2 単位	1 年次
EELNG201 経済事情（英語） 1	2 単位	2 年次
EELNG202 経済事情（英語） 2	2 単位	2 年次
EELNG211 経済事情（中国語） 1	2 単位	2 年次
EELNG212 経済事情（中国語） 2	2 単位	2 年次
EELNG221 経済英語 1	2 単位	2 年次
EELNG222 経済英語 2	2 単位	2 年次

5. 実習科目

EEPRA201 社会参加実習 1	2 単位	2 年次
EEPRA202 社会参加実習 2	2 単位	2 年次
EBSEM303 インターンシップ（講義）	2 単位	2 年次
EBSEM304 インターンシップ（実習）	1 単位	3 年次

6. 演習・卒業論文

EESEM101 基礎演習 A	2 単位	1 年次
EESEM111 基礎演習 B	2 単位	1 年次
EESEM121 基礎演習 C	2 単位	1 年次
EESEM131 基礎演習 D	2 単位	1 年次
EESEM201 経済学演習 A	2 単位	2 年次
EESEM211 経済学演習 B	2 単位	2 年次
EESEM221 経済学演習 C	2 単位	2 年次
EESEM231 経済学演習 D	2 単位	2 年次
EESEM301 演習 A 1	2 単位	3 年次
EBSEM301 演習 A 1	2 単位	3 年次
EGSEM301 演習 A 1	2 単位	3 年次
EESEM302 演習 A 2	2 単位	3 年次
EBSEM302 演習 A 2	2 単位	3 年次
EGSEM302 演習 A 2	2 単位	3 年次
EESEM401 演習 A 3	2 単位	4 年次
EBSEM401 演習 A 3	2 単位	4 年次
EGSEM401 演習 A 3	2 単位	4 年次
EESEM402 演習 A 4	2 単位	4 年次
EBSEM402 演習 A 4	2 単位	4 年次
EGSEM402 演習 A 4	2 単位	4 年次

EESEM311 演習 B 1	2 単位	3 年次
EBSEM311 演習 B 1	2 単位	3 年次
EGSEM311 演習 B 1	2 単位	3 年次
EESEM312 演習 B 2	2 単位	3 年次
EBSEM312 演習 B 2	2 単位	3 年次
EGSEM312 演習 B 2	2 単位	3 年次
EESEM403 卒業論文	4 単位	4 年次
EBSEM403 卒業論文	4 単位	4 年次
EGSEM403 卒業論文	4 単位	4 年次
(注 1) 「特講科目」(例えば国際経済特講 1・2 など)の授業は、特定のテーマに相応しい担当者によってなされる科目である。そのため、サブタイトルが異なれば同一科目名の単位を再度修得することが可能であり、そのいずれも卒業単位とみなされる。例えばサブタイトルが異なれば〇〇特講 1 の単位を 2 回修得することができる。 (注 2) インターンシップ(実習)は、3 年次生以上のみ履修可とする。ただし、単位を修得するには、インターンシップ(講義)を履修している必要がある。また、インターンシップ(講義)、インターンシップ(実習)の成績評価は、通常の評価(S、A、B、C、D あるいは N)ではなく、P(合格)、あるいは F(不合格)とする。P の場合、卒業に必要な単位として認められる。		

付表2 隣接領域科目（他学科科目）

経営学・商学・会計学		
経営学科の専門科目（経営学入門、マーケティング入門、会計学入門、経済学概論1・2、ビジネスのための法律1・2、データ処理論、ワークショップ1・2を除く）の全科目（P94～96）、国際経営学科の専門科目（基礎科目、専門外国語Ⅰ、Study Abroad Program、ビジネス・オーガニゼーション1・2、コーポレート・ファイナンス1・2、貿易論1・2、コーポレート・ストラテジー1・2、産業組織論1・2、ケース・スタディ1～4を除く）の全科目（P118～120）		
法学・消費情報環境法学・政治学科目		
J-CIL201 民法A	2単位	2年次
J-CIL202 民法B	2単位	2年次
J-COL201 商法A	2単位	2年次
J-COL202 商法B	2単位	2年次
J-PUL111 憲法A ※	2単位	2年次
J-PUL112 憲法B ※	2単位	2年次
J-INL211 国際法1－1	2単位	2年次
J-INL212 国際法1－2	2単位	2年次
J-INR103 国際政治学A	2単位	2年次
J-INR104 国際政治学B	2単位	2年次
J-INL353 国際消費者法	2単位	3年次
J-PUL221 行政法A ※	2単位	3年次
J-PUL222 行政法B ※	2単位	3年次
J-NFL331 競争法1	2単位	3年次
J-NFL332 競争法2	2単位	3年次
J-SOL321 労働法1	2単位	3年次
J-SOL322 労働法2	2単位	3年次
J-INL311 国際法2－1	2単位	3年次
J-INL312 国際法2－2	2単位	3年次
J-POL201 現代政治理論1A	2単位	2年次
J-POL202 現代政治理論1B	2単位	2年次
J-COL344 金融商品取引法	2単位	3年次
J-NFL324 環境政策と法	2単位	3年次
J-INL361 グローバル企業法	2単位	3年次
J-PUL350 EU法	2単位	3年次
J-INL357 アメリカ契約・不法行為法1	2単位	3年次
J-INL358 アメリカ契約・不法行為法2	2単位	3年次
J-NFL326 国際環境法1	2単位	3年次
※印の科目：これらの科目の履修に際しては、BはAで学んだ知識を前提とした続編としての性格を有するため、再履修の場合を除き、同一年度にAとBの両方を履修することが望ましい。 （注1）「民法A・B」、「商法A・B」は法学1・2（明治学院共通科目）の履修を前提として講義が行なわれる。また、Bの履修にあたっては、Aが履修済みであることが望ましい。講義はAの知識を前提として行われる。 （注2）金融商品取引法、グローバル企業法、国際環境法1、環境政策と法、国際消費者法の履修については、法律の知識およびパーソナルコンピュータの操作技術が求められる。憲法A・B、民法A・B、商法A・Bのいずれかを修得済みか、同時に履修していることが望ましい。		

社会学・社会福祉学科目		
SWSPA201 社会保障論 A	2 単位	2 年次
SWSPA202 社会保障論 B	2 単位	2 年次
SGLEC240 産業社会学 A ※	2 単位	3 年次
SGLEC241 産業社会学 B ※	2 単位	3 年次
SGLEC214 地域社会論	2 単位	3 年次
SGLEC215 都市社会学	2 単位	3 年次
(注 1) 上記の科目は、それぞれ A と B が内容的に連続している場合が多いので、できるだけ同一年度に続けて履修することが望ましい。		
(注 2) ※印の科目を履修するためには、明治学院共通科目の社会学 1～8 の中から 2 科目以上を履修済であることが望ましい。なお、再履修の場合を除き、同一年度に A・B を履修することが望ましい。		

付表 3 教職関連科目

教職関連科目		
TCKN0901 日本史 A	2 単位	2 年次
TCKN0902 日本史 B	2 単位	2 年次
TCKN0911 世界史 A	2 単位	2 年次
TCKN0912 世界史 B	2 単位	2 年次
TCKN0921 地理学概論 1	2 単位	2 年次
TCKN0922 地理学概論 2	2 単位	2 年次
TCKN0931 自然地理学 1	2 単位	2 年次
TCKN0932 自然地理学 2	2 単位	2 年次
SGLEC236 社会人類学 A	2 単位	2 年次
SGLEC237 社会人類学 B	2 単位	2 年次
TCKN0941 地誌概説 1	2 単位	2 年次
TCKN0942 地誌概説 2	2 単位	2 年次
TCKN0951 宗教学概論 1	2 単位	3 年次
TCKN0952 宗教学概論 2	2 単位	3 年次
LXCRS301 哲学（専） 1	2 単位	3 年次
LXCRS302 哲学（専） 2	2 単位	3 年次
TCKN0961 職業指導	2 単位	3 年次
(注 1) 年間履修制限48単位に含まれる。		
(注 2) 12単位までしか卒業単位として認められない。		
(注 3) 「哲学（専） 1・2」を履修するためには、「哲学 1～8」、「倫理学 1～7」、「論理学 1～8」のうち、同一名称の科目 2 科目（計 4 単位）を修得済みでなければならない。		

経営学科

《経済学部》

人材養成上の目的・教育目標

経済学部は、明治学院大学の「人材養成上の目的・教育目標」に基づき、経済学部の「人材養成上の目的・教育目標」を次のとおり定める。

経済学部が目標とするのは、健全な倫理観を持ちながら経済学の知識によって社会で活躍できる人材の育成であり、経済学の多様性を理解し、新しい変化に弾力的に取り組めるようなバランス感覚を身につけた「良識のある経済人」の育成である。

卒業の認定・学位授与に関する方針（ディプロマ・ポリシー）

経済学部は、明治学院大学の「卒業の認定・学位授与に関する方針」に基づき、経済学部の「人材養成上の目的・教育目標」に沿った人間を育成するため、所定の期間在学するとともに所定の単位を修得し、次の能力を身につけることを卒業認定と学位授与の要件とする。

いずれの学科でも、幅広い教養とともに経済学・経営学分野の基礎的知識を獲得し、それを体系的に理解し、これを活用するための情報収集力・分析力や他者とのコミュニケーション能力を身につけ、現代社会に生起する諸問題に積極的に取り組む力を身につけた「良識のある経済人」であること。

教育課程の編成および実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

経済学部は、明治学院大学の「教育課程の編成および実施に関する方針」に基づき、経済学部の定める「人材養成上の目的・教育目標」および「卒業の認定・学位授与に関する方針」に沿って、次のとおり「教育課程の編成および実施に関する方針」を定める。

いずれの学科でも、カリキュラム編成においては無理なく導入から専門へ移行できるよう、コース制等の制度的な工夫をしている。また、コミュニケーション能力獲得のため少人数教育を目指し、身につけた知識を実際の現場で応用できるよう、実践的な科目も多く配置してある。専門教育科目のうち、演習（卒業論文を含む）とインターンシップはすべての学科の共通科目として配置している。また学科間の結びつきを高めるため、経済学部内の他学科の専門教育科目は「隣接領域科目」として位置づけ、原則として経済学部の全学生が履修できるようにしてある。

■経営学科

人材養成上の目的・教育目標

経済学部経営学科は、経済学部の「人材養成上の目的・教育目標」に基づき、経営学科の「人材養成上の目的・教育目標」を次のとおり定める。

複雑化・高度化する企業経営上の課題、また社会的諸課題を、経営学領域の専門的知識と思考力によって解決できる人材が求められている。経営学科の教育目標は、経営学、マーケティング、会計学の各分野の知識と、各分野を横断的にとらえ課題を解決する思考力を備えた「良識あるビジネス・パーソン」の育成にある。

卒業の認定・学位授与に関する方針（ディプロマ・ポリシー）

経済学部経営学科は、経済学部の「卒業の認定・学位授与に関する方針」に基づき、経営学科の「人材養成上の目的・教育目標」に沿った人間を育成するため、所定の期間在学するとともに124単位を修得し、次の能力を身につけることを卒業認定と学位授与の要件とする。

- 1 幅広い教養とともに、経営学、マーケティング、会計学の各経営学分野の基礎的知識を有し、それらを横断的にとらえる能力を有している。
- 2 知識や体験に基づいて的確に課題を解決するための思考力と情報収集・分析力を身につけている。
- 3 他者と協業して課題解決にあたるためのコミュニケーション能力を備えている。
- 4 本学の教育理念である“Do for Others（他者への貢献）”の精神を持ち、在学期間を通じて獲得した知識・技能・態度などを総合的に活用して現代社会に生起する諸問題に積極的に取り組む力を身につけた「良識あるビジネス・パーソン」であること。

教育課程の編成および実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

経済学部経営学科は、経済学部の「教育課程の編成および実施に関する方針」に基づき、経営学科の定める「人材養成上の目的・教育目標」および「卒業の認定・学位授与に関する方針」に沿って、次のとおり「教育課程の編成および実施に関する方針」を定める。

経営学科では、導入科目群、基幹科目群、演習科目群、応用科目群を設け、1年次から4年次を通じて、経営学、マーケティング、会計学の3分野を、段階的かつ体系的に学習できるようにする。

- ・経営学分野では、経営理論に重点をおく科目、情報分析能力を養う科目、さらに事例分析も含めて、企業活動の分析・理解に必要な不可欠な知識を獲得できる体系的な教育課程（カリキュラム）を提供する。
- ・マーケティング分野では、理論的かつ体系的な講義科目、および実証的かつ実践的な演習科目を通して、企業が産み出す商品やサービスに関わるマーケティング活動に必要な知識が得られる教育課程（カリキュラム）を提供する。
- ・会計学分野では、企業活動を貨幣の動きで記録、計算、報告する情報システムを、理論的および技術的側面から体系的に学ぶことのできる教育課程（カリキュラム）を提供する。

1年次ではこの3分野の基礎を学び、2年次以降では理論的内容の科目や応用科目を学習できるよう配置し、それと並行する形で、1年次より少人数の演習科目を設け、能動的、双方向的な学習の機会をつくる。さらに企業等で実習をおこなう科目（インターンシップ）を配置し、教室内外での学習ができるようにする。

卒業の認定・学位授与に関する方針(ディプロマ・ポリシー)と授業科目の関連表(能力要件表)

学士力				知識・理解		汎用的技能		態度・志向性			統合的な学習経験と創造的思考力
対応するディプロマ・ポリシー				経営学科1	経営学科1	経営学科2	経営学科2	経営学科4	経営学科4	経営学科3	経営学科4
ディプロマ・ポリシーに基づく身につく能力				幅広い教養	経営学分野の基礎的知識とそれらを横断的にとらえる能力	知識や体験に基づいて的確に課題を解決するための情報収集力	知識や体験に基づいて的確に課題を解決するための思考力・分析力	諸問題に積極的に取り組む姿勢	本学の教育理念である“Do for Others（他者への貢献）”の精神	他者と協業して課題解決にあたるためのコミュニケーション能力	現代社会に生じる諸問題に積極的に取り組む力
授業科目名			必修選択	単位	年次	科目に最も関連する能力=◎、科目に関連する能力=○					
導入科目群											
EBBUS101経営学入門			選択必修	2	1		◎	○			
EBMKT101マーケティング入門			選択必修	2	1		◎	○			○
EBACC101会計学入門			選択必修	2	1		◎				○
基幹科目群											
EBBUS102経済学概論 1			選択必修	2	1		◎	○			
EBBUS103経済学概論 2			選択必修	2	1	○					◎
EBBUS104ビジネスのための法律 1			選択必修	2	1	○		○			◎
EBBUS105ビジネスのための法律 2			選択必修	2	1	○		○			◎
EBBUS201経営学原理 1			選択必修	2	2	○	◎	○			
EBBUS202経営学原理 2			選択必修	2	2		◎	○			
EBBUS203経営組織論 1			選択必修	2	2		◎	○			○
EBBUS204経営組織論 2			選択必修	2	2		◎				○
EBMKT201マーケティング 1			選択必修	2	2		○	◎		○	○
EBMKT202マーケティング 2			選択必修	2	2		○	◎		○	○
EBMKT203市場システム 1			選択必修	2	2		○	◎			○
EBMKT204市場システム 2			選択必修	2	2		○	◎			○
EBACC201財務会計論 1			選択必修	2	2		○				◎
EBACC202財務会計論 2			選択必修	2	2		○				◎
EBACC203管理会計論 1			選択必修	2	2		○				◎
EBACC204管理会計論 2			選択必修	2	2		○				◎
演習科目群											
EBSEM101データ処理論			選択必修	2	1			◎	○		
EBSEM102ビジネス英語 1			選択必修	2	1					◎	○
EBSEM103ビジネス英語 2			選択必修	2	1					◎	○
EBACC102簿記 1			選択必修	2	1		◎				○
EBACC103簿記 2			選択必修	2	1		◎				○
EBSEM104ワークショップ 1			選択必修	2	1			○	○		◎
EBACC104応用簿記			選択必修	2	1		◎				○
EBSEM201ビジネス英語 3			選択必修	2	2					◎	○
EBSEM202ビジネス英語 4			選択必修	2	2					◎	○
EBSEM203ワークショップ 2			選択必修	2	2			○	○		◎
EBACC205工業簿記			選択必修	2	2		◎				○
EBSEM303インターンシップ（講義）			選択必修	2	2				◎		○
EBSEM301演習 A 1			選択必修	2	3			○	○		◎
EESEM301演習 A 1			選択必修	2	3			○	○		◎
EGSEM301演習 A 1			選択必修	2	3			○	○		◎
EBSEM302演習 A 2			選択必修	2	3			○	○		◎
EESEM302演習 A 2			選択必修	2	3			○	○		◎
EGSEM302演習 A 2			選択必修	2	3			○	○		◎
EBSEM311演習 B 1			選択必修	2	3			○	○		◎
EESEM311演習 B 1			選択必修	2	3			○	○		◎
EGSEM311演習 B 1			選択必修	2	3			○	○		◎
EBSEM312演習 B 2			選択必修	2	3			○	○		◎
EESEM312演習 B 2			選択必修	2	3			○	○		◎
EGSEM312演習 B 2			選択必修	2	3			○	○		◎
EBMKT301マーケティング・リサーチ 1			選択必修	2	3				◎		○
EBMKT302マーケティング・リサーチ 2			選択必修	2	3				◎		○
EBSEM304インターンシップ（実習）			選択必修	1	3				◎		○
EBSEM401演習 A 3			選択必修	2	4			○	○		◎
EESEM401演習 A 3			選択必修	2	4			○	○		◎
EGSEM401演習 A 3			選択必修	2	4			○	○		◎
EBSEM402演習 A 4			選択必修	2	4			○	○		◎
EESEM402演習 A 4			選択必修	2	4			○	○		◎
EGSEM402演習 A 4			選択必修	2	4			○	○		◎
EBSEM403卒業論文			選択必修	4	4			○	○		◎
EESEM403卒業論文			選択必修	4	4			○	○		◎
EGSEM403卒業論文			選択必修	4	4			○	○		◎
応用科目群											
EBBUS205経営史 1			選択必修	2	2		◎	○			
EBBUS206経営史 2			選択必修	2	2		◎	○			
EBBUS207経営戦略論 1			選択必修	2	2		◎	○			○
EBBUS208経営戦略論 2			選択必修	2	2		◎	○			○

学士力				知識・理解		汎用的技能		態度・志向性			統合的な学習経験と創造的思考力
対応するディプロマ・ポリシー				経営学科1	経営学科1	経営学科2	経営学科2	経営学科4	経営学科4	経営学科3	経営学科4
ディプロマ・ポリシーに基づく身につく能力				幅広い教養	経営学分野の基礎的知識とそれらを横断的にとらえる能力	知識や体験に基づいて的確に課題を解決するための情報収集力	知識や体験に基づいて的確に課題を解決するための思考力・分析力	諸問題に積極的に取り組む姿勢	本学の教育理念である“Do for Others（他者への貢献）”の精神	他者と協業して課題解決にあたるためのコミュニケーション能力	現代社会に生じる諸問題に積極的に取り組む力
授業科目名	必修選択	単位	年次	科目に最も関連する能力=◎、科目に関連する能力=○							
EBBUS209情報ネットワーク論 1	選択必修	2	2		○	○					
EBBUS210情報ネットワーク論 2	選択必修	2	2		○	○					
EBMKT205証券論 1	選択必修	2	2		○		○				
EBMKT206証券論 2	選択必修	2	2		○		○				
EBMKT207保険論 1	選択必修	2	2		○		○				
EBMKT208保険論 2	選択必修	2	2		○		○				
EBACC206経営財務	選択必修	2	2				○				○
EBACC207企業分析 1	選択必修	2	2		○		○				○
EBACC208企業分析 2	選択必修	2	2		○		○				○
EBACC209原価計算論 1	選択必修	2	2		○	○					
EBACC210原価計算論 2	選択必修	2	2		○	○					
EBACC211ビジネスのための税法 1	選択必修	2	2				○				○
EBACC212ビジネスのための税法 2	選択必修	2	2				○				○
J-CIL201民法 A	選択必修	2	2		○		○				
J-CIL202民法 B	選択必修	2	2		○		○				
J-COL201商法 A	選択必修	2	2		○		○				
J-COL202商法 B	選択必修	2	2		○		○				
EBBUS401経営学特講	選択必修	2	2	○			○		○		○
EBBUS211環境と社会	選択必修	2	2			○			○		
EBBUS301経営管理論 1	選択必修	2	3		○		○				○
EBBUS302経営管理論 2	選択必修	2	3		○		○				○
EBMKT303消費者行動 1	選択必修	2	3		○		○	○			
EBMKT304消費者行動 2	選択必修	2	3		○		○	○			
EBMKT305商業政策論 1	選択必修	2	3		○		○				
EBMKT306商業政策論 2	選択必修	2	3		○		○				
EBMKT307マーケティング・コミュニケーション 1	選択必修	2	3		○	○	○			○	
EBMKT308マーケティング・コミュニケーション 2	選択必修	2	3		○	○	○			○	
EEMON301金融論 1	選択必修	2	3		○	○					
EEMON302金融論 2	選択必修	2	3		○	○					
EBACC301税務会計 1	選択必修	2	3			○	○				
EBACC302税務会計 2	選択必修	2	3			○	○				
EBACC303監査論	選択必修	2	3			○	○				
EGM&S306国際経営学特講	選択必修	2	3			○	○				
EGA&F305国際経営学特講	選択必修	2	3			○	○				
EGT&I309国際経営学特講	選択必修	2	3			○	○				
EGA&F304金融資本市場論	選択必修	2	3	○			○				
隣接領域科目（他学科学科目）											
(1) 国際経営学学科の専門科目の全科目											
EGACA101e-learning 1	選択	2	1	○		○					
EGACA102e-learning 2	選択	2	1	○		○					
EGACA201外国書講読 1	選択	2	1	○		○					
EGACA202外国書講読 2	選択	2	1	○		○					
EGACA203外国書講読 3	選択	2	1	○		○					
EGACA204外国書講読 4	選択	2	1	○		○					
EGM&S203国際経営論 1	選択	2	2		○		○				
EGM&S204国際経営論 2	選択	2	2		○		○				
EGM&S205ヒューマン・リソース・マネジメント 1	選択	2	2		○		○				
EGM&S206ヒューマン・リソース・マネジメント 2	選択	2	2		○		○				
EGM&S207各国経営史論	選択	2	2		○		○				
EGA&F201コーポレート・ファイナンス 1	選択	2	2		○		○				
EGA&F202コーポレート・ファイナンス 2	選択	2	2		○		○				
EGA&F203海外企業分析	選択	2	2		○		○				
EGT&I201貿易論 1	選択	2	2		○		○				
EGT&I202貿易論 2	選択	2	2		○		○				
EGT&I203Business in Japan 1	選択	2	2		○		○				
EGT&I204Business in Japan 2	選択	2	2		○		○				
EGT&I205ビジネス・エコノミクス 1	選択	2	2		○		○				
EGT&I206ビジネス・エコノミクス 2	選択	2	2		○		○				
EGM&S303比較経営学史 1	選択	2	3		○		○				
EGM&S304比較経営学史 2	選択	2	3		○		○				
EGM&S305ビジネスエシックス	選択	2	3		○		○				
EGA&F301国際会計論 1	選択	2	3		○		○				
EGA&F302国際会計論 2	選択	2	3		○		○				
EGA&F303国際税務	選択	2	3		○		○				

学士力				知識・理解		汎用的技能		態度・志向性			統合的な学習経験と創造的思考力
対応するディプロマ・ポリシー				経営学科1	経営学科1	経営学科2	経営学科2	経営学科4	経営学科4	経営学科3	経営学科4
ディプロマ・ポリシーに基づく身につく能力				幅広い教養	経営学分野の基礎的知識とそれらを横断的にとらえる能力	知識や体験に基づいて的確に課題を解決するための情報収集力	知識や体験に基づいて的確に課題を解決するための思考力・分析力	諸問題に積極的に取り組む姿勢	本学の教育理念である“Do for Others（他者への貢献）”の精神	他者と協業して課題解決にあたるためのコミュニケーション能力	現代社会に生じる諸問題に積極的に取り組む力
授業科目名	必修選択	単位	年次	科目に最も関連する能力=◎、科目に関連する能力=○							
EGT&I301グローバル・マーケティング1	選択	2	3		◎		○				
EGT&I302グローバル・マーケティング2	選択	2	3		◎		○				
EGT&I305貿易実務1	選択	2	3	◎			○				
EGT&I306貿易実務2	選択	2	3	◎			○				
EGT&I307西洋文化史1	選択	2	3	◎			○				
EGT&I308西洋文化史2	選択	2	3	◎			○				
EGBCR201海外フィールド・スタディ	選択	4	1				○	◎		○	
EGBCR202ケース・スタディ1	選択	2	2				○	◎			
EGBCR203ケース・スタディ2	選択	2	2				○	◎			
EGBCR204ケース・スタディ3	選択	2	2				○	◎			
EGBCR205ケース・スタディ4	選択	2	2				○	◎			
EGBCR206グローバル・ビジネス環境	選択	2	2					◎	○		
EGBCR207海外インターンシップ1	選択	1	2					◎		○	
EGBCR208海外インターンシップ2	選択	1	2					◎		○	
EGBCR209海外インターンシップ3	選択	1	2					◎		○	
(2) 経済学科の専門科目の全科目											
EEELM111現代社会と経済A	選択	2	1		◎		○				
EEELM112現代社会と経済B	選択	2	1		◎		○				
EEELM121入門経済史1	選択	2	1		◎		○				
EEELM122入門経済史2	選択	2	1		◎		○				
EETHQ231経済学史1	選択	2	2		◎		○				
EETHQ232経済学史2	選択	2	2		◎		○				
EETHQ301中級ミクロ経済学1	選択	2	3	◎			○				
EETHQ302中級ミクロ経済学2	選択	2	3	◎			○				
EETHQ311中級マクロ経済学1	選択	2	3	◎			○				
EETHQ312中級マクロ経済学2	選択	2	3	◎			○				
EETHQ411経済成長と景気変動1	選択	2	3	◎			○				
EETHQ412経済成長と景気変動2	選択	2	3	◎			○				
EETHQ321厚生経済学1	選択	2	3	◎			○				
EETHQ322厚生経済学2	選択	2	3	◎			○				
EETHQ331計量経済学1	選択	2	3	◎			○				
EETHQ332計量経済学2	選択	2	3	◎			○				
EETHQ401予測と時系列1	選択	2	3	◎			○				
EETHQ402予測と時系列2	選択	2	3	◎			○				
EETHQ381経済理論特講1	選択	2	3	◎			○				
EETHQ382経済理論特講2	選択	2	3	◎			○				
EETHQ391情報数理解特講1	選択	2	3	◎			○				
EETHQ392情報数理解特講2	選択	2	3	◎			○				
EEPOL201ミクロ経済政策	選択	2	2	◎			○				
EEPOL202マクロ経済政策	選択	2	2	◎			○				
EEPOL301財政学1	選択	2	3	◎			○				
EEPOL302財政学2	選択	2	3	◎			○				
EEPOL311地方財政論1	選択	2	3	◎			○				
EEPOL312地方財政論2	選択	2	3	◎			○				
EEPOL321公共経済学1	選択	2	3	◎			○				
EEPOL322公共経済学2	選択	2	3	◎			○				
EEMON311国際金融論1	選択	2	3		◎		○				
EEMON312国際金融論2	選択	2	3		◎		○				
EEPOL331農業政策論1	選択	2	3	◎			○				
EEPOL332農業政策論2	選択	2	3	◎			○				
EEPOL341公共政策論1	選択	2	3	◎			○				
EEPOL342公共政策論2	選択	2	3	◎			○				
EEPOL381都市政策論1	選択	2	3	◎			○				
EEPOL382都市政策論2	選択	2	3	◎			○				
EEPOL351経済発展論1	選択	2	3	◎			○				
EEPOL352経済発展論2	選択	2	3	◎			○				
EEPOL391公共政策特講1	選択	2	3	◎			○				
EEPOL392公共政策特講2	選択	2	3	◎			○				
EEMON321ファイナンス1	選択	2	3		◎		○				
EEMON322ファイナンス2	選択	2	3		◎		○				
EEMON331金融システム論1	選択	2	3		◎		○				
EEMON332金融システム論2	選択	2	3		◎		○				
EEMON391金融経済特講1	選択	2	3	◎			○				
EEMON392金融経済特講2	選択	2	3	◎			○				

学士力				知識・理解		汎用的技能		態度・志向性			統合的な学習経験と創造的思考力
対応するディプロマ・ポリシー				経営学科1	経営学科1	経営学科2	経営学科2	経営学科4	経営学科4	経営学科3	経営学科4
ディプロマ・ポリシーに基づく身につく能力				幅広い教養	経営学分野の基礎的知識とそれらを横断的にとらえる能力	知識や体験に基づいて的確に課題を解決するための情報収集力	知識や体験に基づいて的確に課題を解決するための思考力・分析力	諸問題に積極的に取り組む姿勢	本学の教育理念である“Do for Others（他者への貢献）”の精神	他者と協業して課題解決にあたるためのコミュニケーション能力	現代社会に生じる諸問題に積極的に取り組む力
授業科目名	必修選択	単位	年次	科目に最も関連する能力=◎、科目に関連する能力=○							
EEORG201ゲーム理論 1	選択	2	2	◎			○				
EEORG202ゲーム理論 2	選択	2	2	◎			○				
EEORG211産業組織論 1	選択	2	2	◎			○				
EEORG212産業組織論 2	選択	2	2	◎			○				
EEORG301情報の経済学 1	選択	2	3	◎			○				
EEORG302情報の経済学 2	選択	2	3	◎			○				
EEORG311企業と組織の経済学 1	選択	2	3	◎			○				
EEORG312企業と組織の経済学 2	選択	2	3	◎			○				
EEORG321法と経済学 1	選択	2	3	◎			○				
EEORG322法と経済学 2	選択	2	3	◎			○				
EEORG331社会的公正の経済学 1	選択	2	3	◎			○				
EEORG332社会的公正の経済学 2	選択	2	3	◎			○				
EEORG341比較経済制度論 1	選択	2	3	◎			○				
EEORG342比較経済制度論 2	選択	2	3	◎			○				
EEORG351行動経済学 1	選択	2	3	◎			○				
EEORG352行動経済学 2	選択	2	3	◎			○				
EEORG361イノベーションの経済学 1	選択	2	3	◎			○				
EEORG362イノベーションの経済学 2	選択	2	3	◎			○				
EEORG391組織と制度の経済学特講 1	選択	2	3	◎			○				
EEORG392組織と制度の経済学特講 2	選択	2	3	◎			○				
EEISS201経済の先端的問題 1	選択	2	2	◎			○				
EEISS202経済の先端的問題 2	選択	2	2	◎			○				
EEISS301労働経済学 1	選択	2	3	◎			○				
EEISS302労働経済学 2	選択	2	3	◎			○				
EEISS311企業と経済 1	選択	2	3	◎			○				
EEISS312企業と経済 2	選択	2	3	◎			○				
EEISS321環境の経済学 1	選択	2	3	◎				○			
EEISS322環境の経済学 2	選択	2	3	◎				○			
EEISS381都市の経済学 1	選択	2	3	◎				○			
EEISS382都市の経済学 2	選択	2	3	◎				○			
EEISS331開発経済学 1	選択	2	3	◎				○			
EEISS332開発経済学 2	選択	2	3	◎				○			
EEISS341人口論 1	選択	2	3	◎				○			
EEISS342人口論 2	選択	2	3	◎				○			
EEISS391現代経済特講 1	選択	2	3	◎			○				
EEISS392現代経済特講 2	選択	2	3	◎			○				
EEGL0301世界経済論 1	選択	2	2	◎			○				
EEGL0302世界経済論 2	選択	2	2	◎			○				
EEGL0321日本経済論 1	選択	2	3	◎			○				
EEGL0322日本経済論 2	選択	2	3	◎			○				
EEGL0331アメリカ経済論 1	選択	2	3	◎			○				
EEGL0332アメリカ経済論 2	選択	2	3	◎			○				
EEGL0341中国経済論	選択	2	3	◎			○				
EEGL0342アジア経済論	選択	2	3	◎			○				
EEGL0351ヨーロッパ経済論 1	選択	2	3	◎			○				
EEGL0352ヨーロッパ経済論 2	選択	2	3	◎			○				
EEGL0361国際通貨関係論 1	選択	2	3	◎			○				
EEGL0362国際通貨関係論 2	選択	2	3	◎			○				
EEGL0391国際経済特講 1	選択	2	3	◎			○				
EEGL0392国際経済特講 2	選択	2	3	◎			○				
EEHIS201キリスト教と経済	選択	2	2	◎				○			
EEHIS301日本経済史 1	選択	2	3	◎			○				
EEHIS302日本経済史 2	選択	2	3	◎			○				
EEHIS311西洋経済史 1	選択	2	3	◎			○				
EEHIS312西洋経済史 2	選択	2	3	◎			○				
EEHIS321アジア経済史 1	選択	2	3	◎			○				
EEHIS322アジア経済史 2	選択	2	3	◎			○				
EEHIS331現代西洋経済史 1	選択	2	3	◎			○				
EEHIS332現代西洋経済史 2	選択	2	3	◎			○				
EEHIS341現代日本経済史 1	選択	2	3	◎			○				
EEHIS342現代日本経済史 2	選択	2	3	◎			○				
EEHIS351比較経済思想史 1	選択	2	3	◎			○				
EEHIS352比較経済思想史 2	選択	2	3	◎			○				

学士力				知識・理解		汎用的技能		態度・志向性			統合的な学習経験と 創造的思考力
対応するディプロマ・ポリシー				経営学科1	経営学科1	経営学科2	経営学科2	経営学科4	経営学科4	経営学科3	経営学科4
ディプロマ・ポリシーに基づく 身につく能力				幅広い教養	経営学分野の 基礎的知識と それらを横断 的にとらえる 能力	知識や体験に 基づいて的確 に課題を解決 するための情 報収集力	知識や体験に 基づいて的確 に課題を解決 するための思 考力・分析力	諸問題に積極 的に取り組む 姿勢	本学の教育 理念である “Do for Others（他 者への貢 献）”の精 神	他者と協業 して課題解 決にあたる ためのコ ミュニケー ション能力	現代社会に生 起する諸問題 に積極的に取 組む力
授業科目名	必修選択	単位	年次	科目に最も関連する能力=◎、科目に関連する能力=○							
EEHIS401古典・資料研究 1	選択	2	3	◎			○				
EEHIS402古典・資料研究 2	選択	2	3	◎			○				
EEHIS391経済史特講 1	選択	2	3	◎			○				
EEHIS392経済史特講 2	選択	2	3	◎			○				
EECAS201事例研究 A	選択	2	2				○	◎			
EECAS211事例研究 B	選択	2	2				○	◎			
EECAS221事例研究 C	選択	2	2				○	◎			
EECAS231事例研究 D	選択	2	2				○	◎			
EECAS202フィールド・スタディ A	選択	2	2					◎		○	
EECAS212フィールド・スタディ B	選択	2	2					◎		○	
EECAS222フィールド・スタディ C	選択	2	2					◎		○	
EECAS232フィールド・スタディ D	選択	2	2					◎		○	
EECAS241実験経済学 1	選択	2	2	○			◎				○
EECAS242実験経済学 2	選択	2	2	○			◎				○
EEMST101基礎数学 1	選択	2	1	◎			○				
EEMST102基礎数学 2	選択	2	1	◎			○				
EEMST111経済情報処理 1	選択	2	1	◎			○				
EEMST112経済情報処理 2	選択	2	1	◎			○				
EEMST221経済統計学 1	選択	2	2	◎			○				
EEMST222経済統計学 2	選択	2	2	◎			○				
EEMST201入門経済数学 1	選択	2	2	◎			○				
EEMST202入門経済数学 2	選択	2	2	◎			○				
EEMST211確率・統計 1	選択	2	2	◎			○				
EEMST212確率・統計 2	選択	2	2	◎			○				
EEMST301経済数学 1	選択	2	3	◎			○				
EEMST302経済数学 2	選択	2	3	◎			○				
EELNG201経済事情（英語） 1	選択	2	2	◎			○				
EELNG202経済事情（英語） 2	選択	2	2	◎			○				
EELNG211経済事情（中国語） 1	選択	2	2	◎			○				
EELNG212経済事情（中国語） 2	選択	2	2	◎			○				
EELNG221経済英語 1	選択	2	2				○			◎	
EELNG222経済英語 2	選択	2	2				○			◎	
EEPRA201社会参加実習 1	選択	2	2					◎		○	
EEPRA202社会参加実習 2	選択	2	2					◎		○	
(3) その他他学科科目											
J-PUL111憲法 A	選択	2	2	◎			○				
J-PUL112憲法 B	選択	2	2	◎			○				
J-COL210商法総則	選択	2	2		◎		○				
J-COL222商行為法	選択	2	2		◎		○				
J-POL201現代政治理論 1 A	選択	2	2	◎			○				
J-POL202現代政治理論 1 B	選択	2	2	◎			○				
J-INR103国際政治学 A	選択	2	2	◎			○				
J-INR104国際政治学 B	選択	2	2	◎			○				
SWSPA201社会保障論 A	選択	2	2	◎			○				
SWSPA202社会保障論 B	選択	2	2	◎			○				
J-COL231会社法 1	選択	2	2	◎			○				
J-PUL221行政法 A	選択	2	3	◎			○				
J-PUL222行政法 B	選択	2	3	◎			○				
J-SOL321労働法 1	選択	2	3		◎		○				
J-SOL322労働法 2	選択	2	3		◎		○				
J-PUL331租税法 1	選択	2	3		◎		○				
J-PUL332租税法 2	選択	2	3		◎		○				
J-COL342保険法	選択	2	3		◎		○				
J-COL321海商法	選択	2	3		◎		○				
J-COL346手形法・小切手法 1	選択	2	3		◎		○				
J-COL347手形法・小切手法 2	選択	2	3		◎		○				
J-NFL331競争法 1	選択	2	3	◎			○				
J-NFL332競争法 2	選択	2	3	◎			○				
J-COL332会社法 2	選択	2	3		◎		○				
J-COL335会社法 3	選択	2	3		◎		○				
J-NFL350信託法	選択	2	3	◎			○				
J-PUL350 E U 法	選択	2	3	◎			○				
SGLEC240産業社会学 A	選択	2	3	◎			○				
SGLEC241産業社会学 B	選択	2	3	◎			○				

学士力				知識・理解		汎用的技能		態度・志向性			統合的な学習経験と創造的思考力
対応するディプロマ・ポリシー				経営学科1	経営学科1	経営学科2	経営学科2	経営学科4	経営学科4	経営学科3	経営学科4
ディプロマ・ポリシーに基づく身につく能力				幅広い教養	経営学分野の基礎的知識とそれらを横断的にとらえる能力	知識や体験に基づいて的確に課題を解決するための情報収集力	知識や体験に基づいて的確に課題を解決するための思考力・分析力	諸問題に積極的に取り組む姿勢	本学の教育理念である“Do for Others（他者への貢献）”の精神	他者と協業して課題解決にあたるためのコミュニケーション能力	現代社会に生じる諸問題に積極的に取り組む力
授業科目名		必修選択	単位	年次	科目に最も関連する能力=◎、科目に関連する能力=○						
J-INL357アメリカ契約・不法行為法1		選択	2	3	◎			○			
J-INL358アメリカ契約・不法行為法2		選択	2	3	◎			○			

※卒業要件外科目は、学科のディプロマ・ポリシーに基づく「身につく能力」との関連がないため記載していません。

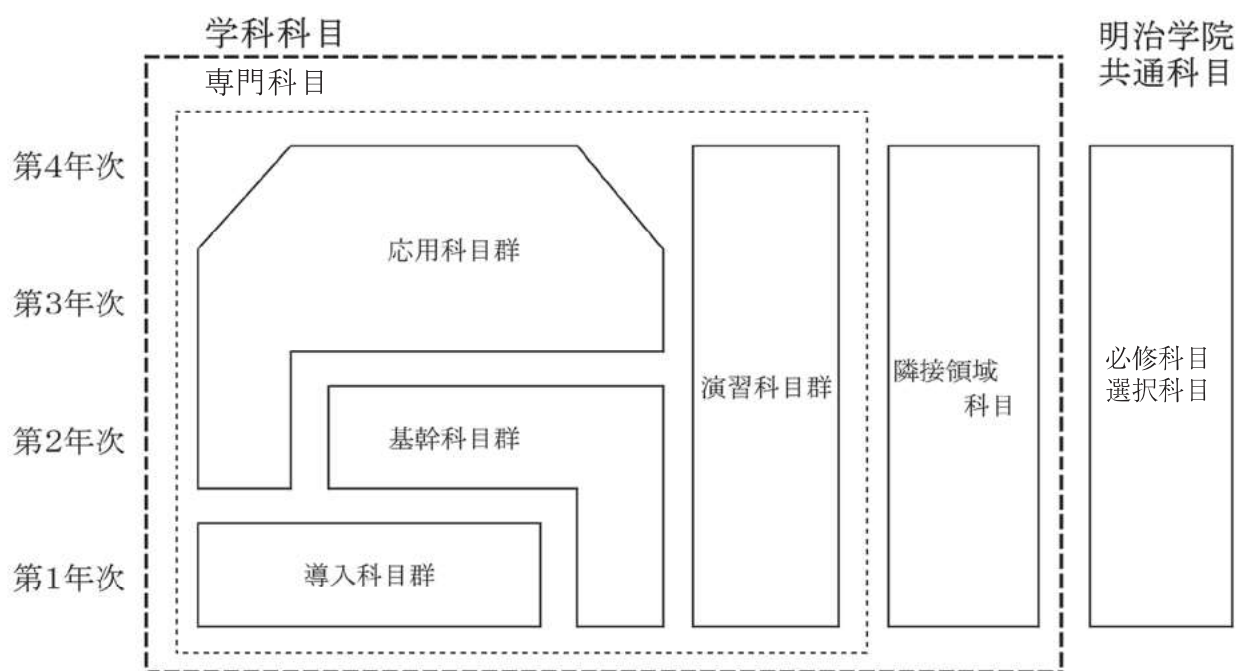
I. 経営学科の教育目標

経営学科の教育目標は、『明治学院大学学則』の第5条に明記されているように、経営学、商学、会計学の各分野に対して深い理解力と思考力を持ち、同時に各分野を横断的にとらえる能力を備えた人材の育成にある。この目標を達成するため、経営学科では、各分野をバランス良く体系的に学べる科目が用意されている。たとえば、経営学分野では、経営理論に重点をおく科目、情報分析能力を養う科目、さらに事例分析も含めて、企業活動の分析・理解に必要不可欠な知識を獲得できる体系的科目である。商学分野では、理論的かつ体系的な講義科目、および実証的かつ実践的な演習科目を通して、企業が産み出す商品やサービスに関わるマーケティング活動に必要な知識が得られる科目である。会計学分野では、企業活動を貨幣の動きで記録、計算、報告する情報システムを、理論的および技術的側面から体系的に学ぶことのできる科目が配置されている。

II. 経営学科カリキュラムの概要～全体像をつかむ～

授業科目の全体をカリキュラムと呼ぶが、経営学科のカリキュラムの体系およびその全体像を配当年次からイメージすると、図-1 のようになる。すなわち、授業科目全体は、明治学院共通科目と学科科目に大別できる。さらに、学科科目は、導入科目群、基幹科目群、演習科目群、応用科目群および隣接領域科目（他学科科目）から成り立つ。大まかに言えば、専門科目（経営学科の学科科目）は導入科目群→基幹科目群→応用科目群の積み上げ式の理論系の科目群があると同時に、第1年次から実習・トレーニング型の演習科目群がある。

図-1 カリキュラム体系のイメージ



図の見方

1. 導入科目群はすべて第1年次の配当科目であり、原則として横浜校舎のみで開講される。
2. 導入科目群の科目は、その他の経営学科科目を学ぶための基礎的な入門の科目であるので、経営学科の学生全

員が履修しなければならない。

3. 基幹科目群は経営学科の基本的な理論科目であり、第1年次あるいは第2年次に配当されている。
4. 演習科目群はクラスの人数を一定数に制限した実習・演習の科目であり、第1年次から第4年次までに配当されている。
5. 応用科目群は、おもに基幹科目群の応用・発展的な科目であり、第2年次あるいは第3年次に配当されている。
6. 隣接領域科目（他学科科目）は、国際経営学科・経済学科など他学科の関連科目である。
7. 明治学院共通科目は、主に第1年次に配当されており、自らの教養を高めるための授業科目が中心であるが、第2年次以降でも履修可能である。

Ⅲ. 科目の履修

1. 履修の順序

学科科目には、「1」・「2」という番号が付されている科目がある。この番号は履修の順序を指示している。したがって、たとえば、秋学期に開講される「経営組織論2」を履修するためには、原則として、春学期に開講される「経営組織論1」の履修を終えていることが望ましい。

2. 配当年次と単位数

科目には必ず配当年次と単位数が指示されている。

科目の配当年次は、指示された年次の年次生と、それより上級の年次生だけが当該科目を履修できることを示している。指示された配当年次に満たない年次生は当該科目を履修できない。なお、隣接領域科目（他学科科目）の経済学科および国際経営学科の専門科目に関しては、該当学科の年次配当の指定に従うものとする。

科目の単位数は、履修した科目の試験に合格すると、当該科目に指示された単位数が与えられることを示している。

3. 履修校舎について

- 1) 1年次生は、横浜校舎のみの履修とする。ただし、休暇期間中に行われる集中講義のうち、1年次配当となっている学科科目については白金校舎で履修することができる。
- 2) 2年次生は、2年次配当となっている学科科目（国際経営学科提供以外の隣接領域科目（他学科科目）を除く）のみ白金、横浜両校舎で履修することができる。なお、明治学院共通科目については、横浜校舎のみの履修とする。
- 3) 3年次生以上は、履修制限のある科目を除き白金、横浜両校舎で履修することができる。

4. 年間履修単位数制限

- 1) 1年間に履修できる単位数の上限は、1年次、2年次、3年次、4年次ともにそれぞれ48単位とする。ただし、「インターンシップ（講義）」、「インターンシップ（実習）」、「フィールド・スタディA～D」、「社会参加実習1・2」、「応用簿記」、「e-learning1・2」、「海外フィールドスタディ」、「海外インターンシップ」の単位は、この中に含めない。

ただし、これら年間履修単位数制限除外科目は、学生個々の事情により履修の遂行が困難とされる場合は授業開始後に履修削除とする場合がある。

- 2) 教職課程科目について、「教職に関する科目」、「大学が独自に設定する科目」および「教科及び教科の指導法に関する科目」のうち、卒業に必要な単位として認められない科目を履修する場合は、年間履修単位数制限を超えて16単位まで追加履修できる。詳細は別冊の『教職課程履修要項（諸資格）』を参照のこと。

5. 履修中止除外科目について

学修の手引き「履修」の「7. 履修中止制度」において、履修中止ができない科目（a）～（g）のうち、（g）各学科において定めている履修中止の申請ができない科目は以下のとおりである。

該当なし。

6. 条件つき科目の履修

科目を履修するにあたり、特定科目の「単位修得」が条件として記載されている場合は、特定科目の単位修得済が条件となるが、特定科目を「履修済」または「同一年度に履修」が条件の場合は「履修」のみが条件であり、単位の修得済・未修得を問わない。

7. 同一科目の重複履修禁止

同一学期に、同一の科目を複数履修することはできない。ただし、単位未修得の場合は学期をかえて履修することは可能である。

なお、本要項中で特に指示が付されている科目については、その指示による。

8. 教職課程科目の履修

教育職員免許状を取得するための科目で、「教職に関する科目」、「大学が独自に設定する科目」と「教科及び教科の指導法に関する科目」から成る。

「教職に関する科目」、「大学が独自に設定する科目」と「教科及び教科の指導法に関する科目」のうち各教科の指導法科目は教育職員免許状を取得するためだけに必要な科目であり、修得単位は卒業に必要な単位として認められない。これらの科目は「教職課程履修要項（諸資格）」に掲載されており、この履修要項には掲載されていない。

「教科及び教科の指導法に関する科目」のうち「教科に関する科目」は形式的には専門科目という形をとっている。「教科に関する科目」の多くは卒業に必要な単位として認められる。しかし、卒業に必要な単位として認められない科目もある。卒業に必要な単位として認められない「教科に関する科目」（専門科目）は各学科の専門科目の項に掲載してある。

9. 「飛び入学」制度

明治学院大学経済学部・同大学院法と経営学研究科では、以下の1)から3)の条件をすべて満たす経済学部経営学科の学生に対して、大学を3年で卒業して大学院に進学（いわゆる「飛び入学」）するための大学院入学試験（口述試験のみ）の出願資格を与える制度がある。なお、大学院入学試験後に確定する3年次修了までの成績の結果、入学要件を満たしていない場合には入学試験の結果にかかわらず、入学資格はない。

- 1) 3年次修了までの成績が科目総合でGPA 2.9以上である見込みが立つ者。
- 2) 3年次修了までの成績が学科科目でGPA 2.9以上である見込みが立つ者。
- 3) 卒業に必要な単位数を3年次修了時に修得見込みであること。

（GPAの算定については、P21を参照。上記の出願資格は変更されることがあるので、実際に受験する際には、必ず大学院入学試験要項を確認するか、大学院事務室に問い合わせること。）

10. 大学院科目の履修について

本学大学院「法と経営学研究科」に進学を希望する4年次生は、以下の条件を満たした場合、法と経営学研究科 法と経営学専攻の科目を履修できる。

- 1) 3年次秋学期修了時の成績が、科目総合でGPAが2.7以上であること。
- 2) 卒業要件単位の90%以上を修得済であること。
- 3) 法と経営学専攻主任の承認を得ていること。

大学院科目は年間履修単位数制限を超えて年間10単位まで履修できる（ただし、ビジネス総論1・2、研究指導、特定課題研究、合同演習、エクスターンシップ、ビジネス英語を除く）。大学院科目の単位を修得した場合、学部の卒業要件としては認められず、大学院入学後に修了要件単位として認定される。

なお、上記の履修除外科目だけでなく、休講科目や、同専攻学生の履修希望がなく不開講になる科目など、年度によって履修できない科目が随時でてくるので、履修を希望する場合は大学院事務室からの案内や情報提供に十分留意するとともに、必要な場合は大学院事務室に問い合わせること。

IV. 卒業に必要な単位数と科目の内訳

～卒業するためには、どの科目を何単位とればよいのか～

卒業するためには以下の科目について、所定の単位を修得しなければならない。その内訳は表-1のとおりである。

表-1 卒業に必要な単位数と科目の内訳

内 訳	科目・必要単位数		合 計
明治学院共通科目	必修コア科目	キリスト教の基礎A キリスト教の基礎B 2単位 2単位	24単位
	必修言語系科目	英語コミュニケーション 1A・1B、2A・2B 4単位 初習語 1A・1B、2A・2B ※ 4単位	
	選択科目	選択科目より選択 12単位	
学科科目 (専門科目)	導入科目群	4単位	62単位
	基幹科目群	24単位	
	演習科目群	8単位	
	応用科目群	26単位	
自由選択科目	明治学院共通科目および学科科目の中から選択可能		38単位
合 計			124単位

表の解説

- 明治学院共通科目（コア科目・キリスト教の基礎A・B・各2単位合計4単位）は**必修**である。
- 明治学院共通科目（言語系科目・**2言語**で8単位）は**必修**である。
「英語コミュニケーション」1A・1B、2A・2Bそれぞれ各1単位、計4単位を修得しなければならない。
さらに初習語の中から1言語を選択し、その言語について1A・1B、2A・2Bの各1単位、計4単位を修得しなければならない。（※相談の結果、許可された者は1A・1B、2A・2Bではなく、3A・3B・4A・4Bを選択必修科目として履修することになる。）なお、8単位を超過して修得した場合、9単位目からの単位は自由選択科目の単位数に算入される。その場合、9単位目から外国語は「**2言語**で8単位を修得した時の言語」でなくともよい。
- 明治学院共通科目（明治学院共通科目の選択科目）の中から、**12単位以上**を修得しなければならない。12単位を超過して修得した場合、13単位目からの単位は自由選択科目の単位数に算入される。ただし、「健康・スポーツ科学系科目群」は合わせて**8単位まで**しか卒業に必要な単位にはならない。
- 学科科目（導入科目群）の3科目6単位を履修しなければならない。また、その中から2科目（4単位）は単位を修得しなければならない。4単位を超過して修得した場合、5単位目からの単位は応用科目群の単位数に算入される。
- 学科科目（基幹科目群）の中から、**24単位**を修得しなければならない。24単位を超過して修得した場合、25単位目からの単位は応用科目群の単位数に算入される。
- 学科科目（演習科目群）の中から、**8単位**を修得しなければならない。8単位を超過して修得した場合、9単位目からの単位は応用科目群の単位数に算入される。
演習と卒業論文の単位の認定方法については、「演習と卒業論文」の項を参照すること。
- 学科科目（応用科目群）の中から、**26単位**を修得しなければならない。上記4、5および6の超過単位数を含めて26単位を超過した場合、27単位目からの単位は自由選択科目の単位数に算入される。
- 明治学院共通科目24単位、学科科目62単位を超過して修得した単位、および隣接領域科目（他学科科目）は、合計38単位まで自由選択科目として、卒業に必要な単位数に算入される。
- 卒業には少なくとも**合計して124単位**を修得しなければならない。

⇒【明治学院共通科目】の科目に関する履修の方法は、P25～47を参照。

⇒【学科科目】に関する履修の方法は、V.学科科目を参照。

V. 経営学科科目 ～学べる科目は何か～

経営学科の学科科目を一覧で示すと、表-2のとおりである。

表-2 学科科目

専門科目		
導入科目群（第1年次で下記3科目6単位をすべて履修し、かつ、卒業までには、少なくともそのうちから4単位を修得しなければならない）		
1年次	EBBUS101 経営学入門	2単位
	EBMKT101 マーケティング入門	2単位
	EBACC101 会計学入門	2単位
基幹科目群（下記の科目から合計24単位を修得しなければならない）		
1年次	EBBUS102 経済学概論 1	2単位
	EBBUS103 経済学概論 2	2単位
	EBBUS104 ビジネスのための法律 1	2単位
	EBBUS105 ビジネスのための法律 2	2単位
2年次	EBBUS201 経営学原理 1	2単位
	EBBUS202 経営学原理 2	2単位
	EBBUS203 経営組織論 1	2単位
	EBBUS204 経営組織論 2	2単位
	EBMKT201 マーケティング 1	2単位
	EBMKT202 マーケティング 2	2単位
	EBMKT203 市場システム 1	2単位
	EBMKT204 市場システム 2	2単位
	EBACC201 財務会計論 1	2単位
	EBACC202 財務会計論 2	2単位
	EBACC203 管理会計論 1	2単位
	EBACC204 管理会計論 2	2単位
演習科目群（下記の科目から合計8単位を修得しなければならない）		
1年次	EBSEM101 データ処理論	2単位
	EBSEM102 ビジネス英語 1	2単位
	EBSEM103 ビジネス英語 2	2単位
	EBACC102 簿記 1	2単位
	EBACC103 簿記 2	2単位
	EBSEM104 ワークショップ 1	2単位
	EBACC104 応用簿記	2単位
2年次	EBSEM201 ビジネス英語 3	2単位
	EBSEM202 ビジネス英語 4	2単位
	EBSEM203 ワークショップ 2	2単位
	EBACC205 工業簿記	2単位
	EBSEM303 インターンシップ（講義）	2単位

3 年次	EBSEM301 演習 A 1	2 単位
	EESEM301 演習 A 1	2 単位
	EGSEM301 演習 A 1	2 単位
	EBSEM302 演習 A 2	2 単位
	EESEM302 演習 A 2	2 単位
	EGSEM302 演習 A 2	2 単位
	EBSEM311 演習 B 1	2 単位
	EESEM311 演習 B 1	2 単位
	EGSEM311 演習 B 1	2 単位
	EBSEM312 演習 B 2	2 単位
	EESEM312 演習 B 2	2 単位
	EGSEM312 演習 B 2	2 単位
	EBMKT301 マーケティング・リサーチ 1	2 単位
	EBMKT302 マーケティング・リサーチ 2	2 単位
	EBSEM304 インターンシップ（実習）	1 単位
4 年次	EBSEM401 演習 A 3	2 単位
	EESEM401 演習 A 3	2 単位
	EGSEM401 演習 A 3	2 単位
	EBSEM402 演習 A 4	2 単位
	EESEM402 演習 A 4	2 単位
	EGSEM402 演習 A 4	2 単位
	EBSEM403 卒業論文	4 単位
	EESEM403 卒業論文	4 単位
	EGSEM403 卒業論文	4 単位

応用科目群（下記の科目から合計26単位を修得しなければならない）

2 年次	EBBUS205 経営史 1	2 単位
	EBBUS206 経営史 2	2 単位
	EBBUS207 経営戦略論 1	2 単位
	EBBUS208 経営戦略論 2	2 単位
	EBBUS209 情報ネットワーク論 1	2 単位
	EBBUS210 情報ネットワーク論 2	2 単位
	EBMKT205 証券論 1	2 単位
	EBMKT206 証券論 2	2 単位
	EBMKT207 保険論 1	2 単位
	EBMKT208 保険論 2	2 単位
	EBACC206 経営財務	2 単位
	EBACC207 企業分析1	2 単位
	EBACC208 企業分析2	2 単位
	EBACC209 原価計算論 1	2 単位
	EBACC210 原価計算論 2	2 単位
	EBACC211 ビジネスのための税法 1	2 単位
	EBACC212 ビジネスのための税法 2	2 単位
	J-CIL201 民法 A	2 単位
	J-CIL202 民法 B	2 単位

	J-COL201 商法 A	2 単位
	J-COL202 商法 B	2 単位
	EBBUS401 経営学特講（※注 1）	2 単位
	EBBUS211 環境と社会	2 単位
3 年次	EBBUS301 経営管理論 1	2 単位
	EBBUS302 経営管理論 2	2 単位
	EBMKT303 消費者行動 1	2 単位
	EBMKT304 消費者行動 2	2 単位
	EBMKT305 商業政策論 1	2 単位
	EBMKT306 商業政策論 2	2 単位
	EBMKT307 マーケティング・コミュニケーション 1	2 単位
	EBMKT308 マーケティング・コミュニケーション 2	2 単位
	EEMON301 金融論 1	2 単位
	EEMON302 金融論 2	2 単位
	EBACC301 税務会計 1	2 単位
	EBACC302 税務会計 2	2 単位
	EBACC303 監査論	2 単位
	EGM&S306 国際経営学特講（※注 1）	2 単位
	EGA&F305 国際経営学特講（※注 1）	2 単位
	EGT&I309 国際経営学特講（※注 1）	2 単位
	EGA&F304 金融資本市場論	2 単位

（※注 1）経営学特講および国際経営学特講は、（ ）内の名称が異なれば別の科目とみなされるので、卒業に必要な単位として認められる。

隣接領域科目（他学科科目）

(1) 国際経営学科の専門科目の全科目

（基礎科目、専門外国語 I、Study Abroad Program、ビジネス・オーガニゼーション 1・2、コーポレート・ストラテジー 1・2、**産業組織論 1・2**を除く）（P118～120）

(2) 経済学科の専門科目の全科目

（ミクロ経済学入門、マクロ経済学入門、初級ミクロ経済学 1・2、初級マクロ経済学 1・2、入門計量経済学 1・2、基礎演習、経済学演習、海外語学研修、国際経済学 1・2を除く）（P71～75）

(3) その他の他学科科目

2 年次	J-PUL111 憲法 A	2 単位
	J-PUL112 憲法 B	2 単位
	J-COL210 商法総則	2 単位
	J-COL322 商行為法	2 単位
	J-POL201 現代政治理論 1 A	2 単位
	J-POL202 現代政治理論 1 B	2 単位
	J-INR103 国際政治学 A	2 単位
	J-INR104 国際政治学 B	2 単位
	SWSPA201 社会保障論 A	2 単位
	SWSPA202 社会保障論 B	2 単位
	J-COL231 会社法 1	2 単位

3 年次	J-PUL221 行政法 A	2 単位
	J-PUL222 行政法 B	2 単位
	J-SOL321 労働法 1	2 単位
	J-SOL322 労働法 2	2 単位
	J-PUL331 租税法 1	2 単位
	J-PUL332 租税法 2	2 単位
	J-COL342 保険法	2 単位
	J-COL321 海商法	2 単位
	J-COL346 手形法・小切手法 1	2 単位
	J-COL347 手形法・小切手法 2	2 単位
	J-NFL331 競争法 1	2 単位
	J-NFL332 競争法 2	2 単位
	J-COL332 会社法 2	2 単位
	J-COL335 会社法 3	2 単位
	J-NFL350 信託法	2 単位
	J-PUL350 E U 法	2 単位
	SGLEC240 産業社会学 A	2 単位
	SGLEC241 産業社会学 B	2 単位
	JCINL357 アメリカ契約・不法行為法 1	2 単位
	JCINL358 アメリカ契約・不法行為法 2	2 単位

教職関連科目（これらの科目は卒業に必要な単位としては認められない）		
2 年次	TCKN0901 日本史 A	2 単位
	TCKN0902 日本史 B	2 単位
	TCKN0911 世界史 A	2 単位
	TCKN0912 世界史 B	2 単位
	TCKN0921 地理学概論 1	2 単位
	TCKN0922 地理学概論 2	2 単位
	TCKN0931 自然地理学 1	2 単位
	TCKN0932 自然地理学 2	2 単位
	SGLEC236 社会人類学 A	2 単位
	SGLEC237 社会人類学 B	2 単位
	TCKN0941 地誌概説 1	2 単位
	TCKN0942 地誌概説 2	2 単位
3 年次	TCKN0951 宗教学概論 1	2 単位
	TCKN0952 宗教学概論 2	2 単位
	LXCRS301 哲学（専） 1	2 単位
	LXCRS302 哲学（専） 2	2 単位
	TCKN0961 職業指導	2 単位

VI. 履修の方法～配当年次、開講校舎に注意～

〔1〕学科科目履修についての一般的注意

1. 学科科目の多くは、1、2あるいはA、Bと番号あるいはアルファベット表記され、各2単位科目であるが通年履修を原則とする。すなわち、同一名称科目1、2あるいはA、Bの科目は、1、2あるいはA、Bの両方を修得することが望ましい（ワークショップ1、2を除く）。修得した科目は、原則として、卒業に必要な単位に算入される。
2. 配当年次に従って履修すること。
3. 導入科目群の科目は原則として横浜校舎でのみ開講される。
4. 導入科目群以外の学科科目の再履修は、授業科目が開講されていれば、白金校舎・横浜校舎のいずれでもできる。
5. 同一科目の単位を2度以上修得した場合、2度目以降に修得した単位は、卒業に必要な単位として認められない。
6. 演習科目（演習A1・A2・A3・A4・卒業論文、演習B1・B2）の履修方法および単位修得の方法については、「演習と卒業論文」の項を参照すること。

〔2〕学科科目 履修上の注意

1年次配当となっている学科科目は原則として横浜校舎で履修する。なお、集中講義開講科目のうち、1年次配当となっている学科科目については白金校舎で履修することができる。2年次配当となっている学科科目（国際経営学科提供以外の隣接領域科目（他学科科目）を除く）は、授業科目が開講されていれば、白金校舎・横浜校舎のいずれでも履修できる。3年次および4年次配当となっている学科科目は原則として白金校舎で履修する。履修については、以下の点に注意すること。

1. 導入科目群

- (1) 1年次に経営学入門、マーケティング入門、会計学入門すべてを履修しなければならない。
- (2) 卒業のためには4単位を修得しなければならない（選択必修科目）。
- (3) 春学期または秋学期のみの学期科目である。

2. 基幹科目群

- (1) 経営学科の基本的科目であるから、すべての科目（16科目32単位）を履修することが望ましい。
- (2) 卒業のためには24単位を修得しなければならない（選択必修科目）。
- (3) 経済学概論1・2とビジネスのための法律1・2は1年次配当であり、2年次以降に履修することも可能であるが、1年次に履修することが望ましい。
- (4) 経営学原理1・2、経営組織論1・2、マーケティング1・2、市場システム1・2、財務会計論1・2および管理会計論1・2は2年次配当であり、3年次以降でも履修することは可能であるが、2年次に履修することが望ましい。

3. 演習科目群

- (1) 卒業のためには8単位を修得しなければならない（選択必修科目）。
- (2) データ処理論は経営学科1年次生のみ履修可能で、春学期または秋学期のみの科目であり、クラスが指定される。
- (3) ワorkshop1は経営学科1年次生のみ開講される少人数クラスであり、履修しなければならない。
- (4) 応用簿記の成績評価は、通常の評価（S・A・B・C・DあるいはN）ではなく、P（合格）あるいはF（不合格）とする。Pの場合、修得した単位が卒業のための単位として認められる。
- (5) マーケティング・リサーチ1・2は3年次配当の科目であり、基幹科目群のマーケティング1・2および市場システム1・2を履修済みであることが望ましい。
- (6) インターンシップ（実習）は3年次生以上のみ履修可とする。ただし、単位を修得するには、インターンシップ（講義）を履修している必要がある。また、インターンシップ（講義）、インターンシップ（実習）の成績評価は、通常の評価（S、A、B、C、DあるいはN）ではなく、P（合格）あるいはF（不合格）とする。Pの場合、修得した単位が卒業のための単位として認められる。

- (7) 演習科目群の授業科目の多くは定員制をとっている。そのため、希望しても必ずしも履修できるわけではない（1年次のデータ処理論はクラスが指定されるので、全員が履修可能である）。

4. 応用科目群

- (1) 民法B、商法Bの履修にあたっては、民法A、商法Aが履修済みであることが望ましい。Bの講義はAの知識を前提として行われる。
- (2) 経営学特講は、年度始めに、開講する授業科目を別掲示（ポートヘボン上のダウンロード）で発表する。
- (3) 経営管理論1・2は3年次配当の科目であり、基幹科目群の経営学原理1・2もしくは経営組織論1・2を履修済みであることが望ましい。
- (4) 消費者行動1・2、商業政策論1・2、マーケティング・コミュニケーション1・2は3年次配当の科目であり、基幹科目群のマーケティング1・2および市場システム1・2を履修済みであることが望ましい。
- (5) 金融論1・2は3年次配当の科目であり、基幹科目群の経済学概論1・2を履修済みであることが望ましい。
- (6) 税務会計1・2および監査論は3年次配当の科目であり、基幹科目群の財務会計論1・2もしくは管理会計論1・2を履修済みであることが望ましい。

5. 隣接領域科目（他学科科目）（1）国際経営学科科目

- (1) 国際経営学科の学科科目のうち、基礎科目を除くすべてが対象である。なお、ビジネス・オーガニゼーション1・2とコーポレート・ストラテジー1・2は経営組織論1・2と経営戦略論1・2と同一科目であるので履修できない。詳しくは、国際経営学科の学科科目を参照すること。

(2) **国際経営学科開講の産業組織論1・2は履修できない。代わりに経済学科開講の産業組織論1・2を履修できる。**

6. 隣接領域科目（他学科科目）（2）経済学科科目

- (1) 経済学科の学科科目のうち、ミクロ経済学入門、マクロ経済学入門、初級ミクロ経済学1・2、初級マクロ経済学1・2、入門計量経済学1・2、海外語学研修、国際経済学1・2、基礎演習および経済学演習を除くすべての科目が対象である。詳しくは、経済学科の学科科目を参照すること。
- (2) 経済情報処理1・2、事例研究、フィールド・スタディは定員制を取っており、経済学科生の履修を優先する。このため、経営学科生がこの科目を履修できるのは、経済学科生の履修定員数が満たなかった場合に限られる。

7. 隣接領域科目（他学科科目）（3）その他の他学科科目

- (1) 憲法A・B、行政法A・Bの履修に際しては、BはAで学んだ知識を前提とした続編としての性格を有するため、再履修の場合を除き、同一年度にAとBの両方を履修することが望ましい。
- (2) 手形・小切手法1・2の履修に際しては、再履修の場合を除き、同一年度1・2を両方履修することが望ましい。なお、2は1で教授した知識が求められるため、2は1と同一年度に履修するか、1が既に履修済（修得または未修得を問わない）であることを条件とする。
- (3) 会社法1、会社法2、会社法3は、内容的に3科目で1つの法分野を形成しており、2は1の、3は1および2の教授内容を前提としている。123の順で履修することを強く推奨する。これによらない場合は、講義内容の理解が難しく、事実上単位の修得がきわめて困難になる可能性が高いことを指摘しておく。単位認定はそれぞれ独立の科目として行われる。
- (4) 社会保障論Bは社会保障論Aを履修していることが望ましい。
- (5) 産業社会学A・Bを履修するためには、明治学院共通科目の「MGSOC」の中から2科目以上を履修済みであることが望ましい。なお、再履修の場合を除き、同一年度に産業社会学A・B両方を履修することが望ましい。履修に際してはポートヘボンのお知らせの『履修の手引き』を参照すること。

8. 教職関連科目

- (1) 教育職員免許状取得のためにのみ有効であり、卒業に必要な単位としては認められない。
- (2) 3年次以上で「哲学（専）1・2」を履修するためには、「MGPHI」（哲学）、「MGETH」（倫理学）、「MGLOG」（論理学）の科目から、同一名称の2科目（計4単位）を修得済みでなければならない。

9. 予備登録科目

予備登録科目は、学修の手引きに記載があるように登録後は変更できない。また、春学期に登録した秋学期開講の予備登録科目は、秋学期の履修登録期間に変更できない。

国際経営学科

《経済学部》

人材養成上の目的・教育目標

経済学部は、明治学院大学の「人材養成上の目的・教育目標」に基づき、経済学部の「人材養成上の目的・教育目標」を次のとおり定める。

経済学部が目標とするのは、健全な倫理観を持ちながら経済学の知識によって社会で活躍できる人材の育成であり、経済学の多様性を理解し、新しい変化に弾力的に取り組めるようなバランス感覚を身につけた「良識のある経済人」の育成である。

卒業の認定・学位授与に関する方針（ディプロマ・ポリシー）

経済学部は、明治学院大学の「卒業の認定・学位授与に関する方針」に基づき、経済学部の「人材養成上の目的・教育目標」に沿った人間を育成するため、所定の期間在学するとともに所定の単位を修得し、次の能力を身につけることを卒業認定と学位授与の要件とする。

いずれの学科でも、幅広い教養とともに経済学・経営学分野の基礎的知識を獲得し、それを体系的に理解し、これを活用するための情報収集力・分析力や他者とのコミュニケーション能力を身につけ、現代社会に生起する諸問題に積極的に取り組む力を身につけた「良識のある経済人」であること。

教育課程の編成および実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

経済学部は、明治学院大学の「教育課程の編成および実施に関する方針」に基づき、経済学部の定める「人材養成上の目的・教育目標」および「卒業の認定・学位授与に関する方針」に沿って、次のとおり「教育課程の編成および実施に関する方針」を定める。

いずれの学科でも、カリキュラム編成においては無理なく導入から専門へ移行できるよう、コース制等の制度的な工夫をしている。また、コミュニケーション能力獲得のため少人数教育を目指し、身につけた知識を実際の現場で応用できるよう、実践的な科目も多く配置してある。専門教育科目のうち、演習（卒業論文を含む）とインターンシップはすべての学科の共通科目として配置している。また学科間の結びつきを高めるため、経済学部内の他学科の専門教育科目は「隣接領域科目」として位置づけ、原則として経済学部的全学生が履修できるようにしてある。

■国際経営学科

人材養成上の目的・教育目標

経済学部国際経営学科は、経済学部の「人材養成上の目的・教育目標」に基づき、国際経営学科の「人材養成上の目的・教育目標」を次のとおり定める。

急速に国際化が進む経済環境に対応して、企業ではこれまで以上にグローバルに活躍できる人材が求められている。国際経営学科では、こうした新しい時代の要請に応じて、企業の諸問題をグローバルな市場環境のもとで正しく理解できる基礎学力を養うとともに、それをビジネスに活かす国際的なコミュニケーション能力を高めることを教育目標とする。この目標を達成するため、国際経営学科では、企業の分析に不可欠なコアの学力を養う基礎的なカリキュラムにくわえて、さらに国際的な市場や市場制度と、それに対する企業の適応行動を学べるようなカリキュラムを提供する。海外の言語や国際的なビジネスの実態にも通じたグローバル・マネジャーを育成する。

卒業の認定・学位授与に関する方針（ディプロマ・ポリシー）

経済学部国際経営学科は、経済学部の「卒業の認定・学位授与に関する方針」に基づき、国際経営学科の「人材養成上の目的・教育目標」に沿った人間を育成するため、所定の期間在学するとともに 124 単位を修得し、次の能力を身につけることを卒業認定と学位授与の要件とする。

- 1 幅広い教養とともに、企業活動のグローバル化が急速に進展するなかで、広く経済学・経営学に関する知識を有している。
- 2 これらの知識を獲得し、活用するための情報収集能力や分析力、および企業の諸問題をグローバルな市場環境のもとで正しく理解したうえで、自らの考えを日本語はもとより英語で表現できる能力を身につけている。
- 3 本学の教育理念である“Do for Others（他者への貢献）”のもと、他者とのコミュニケーション能力をもって、対人関係を円滑に構築できる能力を身につけている。
- 4 在学期間を通じて獲得した知識・技能・態度などを総合的に活用して現代社会に生起する諸問題に対して、高い倫理観のもとで常に自らの言動を批判的に内省し、グローバルな視野に立ってその解決に積極的に取り組む能力を身につけている。

教育課程の編成および実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

経済学部国際経営学科は、経済学部の「教育課程の編成および実施に関する方針」に基づき、国際経営学科の定める「人材養成上の目的・教育目標」および「卒業の認定・学位授与に関する方針」に沿って、次のとおり「教育課程の編成および実施に関する方針」を定める。

国際経営学科の卒業要件単位は 124 単位であり、その教育課程(カリキュラム)は、企業の諸問題をグローバルな市場環境のもとで正しく理解できる基礎学力を養うこと、それをビジネスに活かすコミュニケーション能力を高めること、演習および卒業論文を通じて、国際的な経済・経営問題に係る研究を主体的に行えるようになること等に重点をおいて編成する。

より具体的には、広く経済学・経営学に係る知識を取得するための基礎科目群、企業の分析に不可欠な Management & Strategy 科目群、企業を取り巻く国際的な市場および市場制度の分析に不可欠な Accounting & Finance 科目群、および Trade & Industry 科目群、コミュニケーション能力を高めるのに不可欠な専門外国語群、および Business Communication & Research 群、国際的なコミュニケーション能力を高める Study Abroad Program 科目群から編成されるカリキュラムとする。

1 年次では、基礎学力を身につけることができるように、基礎科目群として、「ビジネス入門」「アカウンティング入門」「貿易入門」「経済学概論」「ビジネスのための法律」を配置している。同時に、英語コミュニケーション

ン能力を高め、国際ビジネス社会で活躍できるように、専門外国語群として「English for Business Communication」の履修を義務づける。さらに、主体的に企業のグローバル活動について研究・発表し、自己表現力を高めるために、少人数クラスの「基礎演習」を全員履修できるようにしている。

2年次および3年次では、より高い専門知識を習得させるために、Management & Strategy、Accounting & Finance、Trade & Industry のそれぞれの科目群の基礎科目から応用科目までを配置する。引き続き、専門外国語群として「English for Business Communication」の履修を義務づけている。2年次秋学期に原則全員が海外に留学することを義務づけている。

3年次および4年次には、主体的に企業のグローバル活動について研究・発表し、自己表現力を高めるために、Business Communication & Researchとして「演習」科目を配置している。

卒業の認定・学位授与に関する方針(ディプロマ・ポリシー)と授業科目の関連表(能力要件表)

学士力				知識・理解		汎用的技能		態度・志向性			統合的な学習経験と 創造的思考力
対応するディプロマ・ポリシー				国際経営 学科1	国際経営 学科1	国際経営 学科2	国際経営 学科2	国際経営 学科4	国際経営 学科3・4	国際経営 学科3	国際経営学科4
ディプロマ・ポリシーに基づく 身につく能力				幅広い教養	経済学・経営学に関する知識	情報収集能力や分析力	自らの考えを日本語はもとより英語で表現できる能力	諸問題に積極的に取り組む能力	“Do for Others（他者への貢献）”の精神、高い倫理観	コミュニケーション能力と対人関係を構築できる能力	現代社会の諸問題に積極的に取り組む能力
授業科目名		必修選択	単位	年次	科目に最も関連する能力=◎、科目に関連する能力=○						
基礎科目											
EGM&S101ビジネス入門	選択必修	2	1	○	◎						
EGA&F101アカウンティング入門	選択必修	2	1	○	◎						
EGA&F102ファイナンス入門	選択必修	2	1	○	◎						
EGT&I101貿易入門	選択必修	2	1	○	◎						
EGT&I102データ分析入門	選択必修	2	2		◎	○					
EGM&S102海外マーケット調査	選択必修	2	2		◎	○					
EGM&S103ビジネスのための法律 1	選択必修	2	1	◎		○					
EGM&S104ビジネスのための法律 2	選択必修	2	1	◎		○					
EGT&I103経済学概論 1	選択必修	2	1	○	◎						
EGT&I104経済学概論 2	選択必修	2	1	○	◎						
EGALL101基礎演習	選択必修	2	1		○	○				◎	○
専門外国語Ⅰ											
EGEBC101English for Business Communication A1	必修	2	1				◎			○	
EGEBC102English for Business Communication A2	必修	2	1				◎			○	
EGEBC201English for Business Communication B1	必修	2	2				◎			○	
EGEBC202English for Business Communication B2	必修	2	2				◎			○	
EGEBC301English for Business Communication C1	必修	2	3				◎			○	
EGEBC302English for Business Communication C2	必修	2	3				◎			○	
EGEBC303English for Business Communication C3	必修	2	3				◎			○	
EGEBC304English for Business Communication C4	必修	2	3				◎			○	
専門外国語Ⅱ											
EGACA101e-learning 1	選択必修	2	1	○			◎				
EGACA102e-learning 2	選択必修	2	1	○			◎				
EGACA201外国書講読 1	選択必修	2	1	○	◎						
EGACA202外国書講読 2	選択必修	2	1	○	◎						
EGACA203外国書講読 3	選択必修	2	1	○	◎						
EGACA204外国書講読 4	選択必修	2	1	○	◎						
Study Abroad Program											
EGPSA101Preparation for Study Abroad 1	必修	1	1			○				◎	
EGPSA102Preparation for Study Abroad 2	必修	1	1			○				◎	
EGPSA201Preparation for Study Abroad 3	必修	2	2			○				◎	
EGSAB201Study Abroad 1	必修	4	2			○				◎	
EGSAB202Study Abroad 2	必修	4	2			○				◎	
EGSAB203Accounting & Finance	選択	2	2		◎	○					
EGSAB204Business	選択	2	2		◎	○					
EGSAB205Economics	選択	2	2		◎	○					
専門科目Ⅰ											
(1) MANAGEMENT & STRATEGY											
EGM&S201ビジネス・オーガニゼーション 1	選択必修	2	2	○	◎						
EGM&S202ビジネス・オーガニゼーション 2	選択必修	2	2	○	◎						
EGM&S203国際経営論 1	選択必修	2	2	○	◎						
EGM&S204国際経営論 2	選択必修	2	2	○	◎						
EGM&S205ヒューマン・リソース・マネジメント 1	選択必修	2	2	○	◎						
EGM&S206ヒューマン・リソース・マネジメント 2	選択必修	2	2	○	◎						
EGM&S207各国経営史論	選択必修	2	2	◎	○						
EBBUS401経営学特講	選択必修	2	2	○	◎						
(2) ACCOUNTING & FINANCE											
EGA&F201コーポレート・ファイナンス 1	選択必修	2	2	○	◎						
EGA&F202コーポレート・ファイナンス 2	選択必修	2	2	○	◎						
EGA&F203海外企業分析	選択必修	2	2	○	◎						
EGA&F204財務会計論 1	選択必修	2	2	○	◎						
EGA&F205財務会計論 2	選択必修	2	2	○	◎						
(3) TRADE & INDUSTRY											
EGT&I201貿易論 1	選択必修	2	2	○	◎						
EGT&I202貿易論 2	選択必修	2	2	○	◎						
EGT&I203Business in Japan 1	選択必修	2	2	○	◎						
EGT&I204Business in Japan 2	選択必修	2	2	○	◎						
EGT&I205ビジネス・エコノミクス 1	選択必修	2	2	○	◎						

学士力				知識・理解		汎用的技能		態度・志向性			統合的な学習経験と創造的思考力
対応するディプロマ・ポリシー				国際経営学科1	国際経営学科1	国際経営学科2	国際経営学科2	国際経営学科4	国際経営学科3・4	国際経営学科3	国際経営学科4
ディプロマ・ポリシーに基づく身につく能力				幅広い教養	経済学・経営学に関する知識	情報収集能力や分析力	自らの考えを日本語はもとより英語で表現できる能力	諸問題に積極的に取り組む能力	“Do for Others（他者への貢献）”の精神、高い倫理観	コミュニケーション能力と対人関係を構築できる能力	現代社会の諸問題に積極的に取り組む能力
授業科目名	必修選択	単位	年次	科目に最も関連する能力=◎、科目に関連する能力=○							
EGT&I206ビジネス・エコノミクス 2	選択必修	2	2	○	◎						
専門科目Ⅱ											
(1) MANAGEMENT & STRATEGY											
EGM&S301コーポレート・ストラテジー 1	選択必修	2	3	○	◎						
EGM&S302コーポレート・ストラテジー 2	選択必修	2	3	○	◎						
EEISS301労働経済学 1	選択必修	2	3	○	◎						
EEISS302労働経済学 2	選択必修	2	3	○	◎						
EGM&S303比較経営学史 1	選択必修	2	3	○	◎						
EGM&S304比較経営学史 2	選択必修	2	3	○	◎						
EGM&S305ビジネスエシックス	選択必修	2	3	○	◎						
EGM&S306国際経営学特講	選択必修	2	3	○	◎		○				○
(2) ACCOUNTING & FINANCE											
EGA&F301国際会計論 1	選択必修	2	3	○	◎						
EGA&F302国際会計論 2	選択必修	2	3	○	◎						
EEMON331金融システム論 1	選択必修	2	3	○	◎						
EEMON332金融システム論 2	選択必修	2	3	○	◎						
EEMON311国際金融論 1	選択必修	2	3	○	◎						
EEMON312国際金融論 2	選択必修	2	3	○	◎						
EGA&F303国際税務	選択必修	2	3	○	◎						
EGA&F304金融資本市場論	選択必修	2	3	○	◎						
EGA&F305国際経営学特講	選択必修	2	3	○	◎		○				○
(3) TRADE & INDUSTRY											
EGT&I301グローバル・マーケティング 1	選択必修	2	3	○	◎						
EGT&I302グローバル・マーケティング 2	選択必修	2	3	○	◎						
EGT&I303産業組織論 1	選択必修	2	3	○	◎						
EGT&I304産業組織論 2	選択必修	2	3	○	◎						
EEISS331開発経済学 1	選択必修	2	3	○	◎						
EEISS332開発経済学 2	選択必修	2	3	○	◎						
EGT&I305貿易実務 1	選択必修	2	3	○	◎						
EGT&I306貿易実務 2	選択必修	2	3	○	◎						
EGT&I307西洋文化史 1	選択必修	2	3	○	◎						
EGT&I308西洋文化史 2	選択必修	2	3	○	◎						
EGT&I309国際経営学特講	選択必修	2	3	○	◎		○				○
B C R (Business Communication & Reserch)											
EGBCR201海外フィールドスタディ	選択必修	4	1		◎						○
EGBCR202ケース・スタディ 1	選択必修	2	2			◎	○				○
EGBCR203ケース・スタディ 2	選択必修	2	2			◎	○				
EGBCR204ケース・スタディ 3	選択必修	2	2			◎	○				
EGBCR205ケース・スタディ 4	選択必修	2	2			◎	○				
EGBCR206グローバル・ビジネス環境	選択必修	2	2		◎			○	○		○
EBSEM303インターンシップ（講義）	選択必修	2	2							◎	○
EBSEM304インターンシップ（実習）	選択必修	1	3							○	◎
EGSEM301演習 A 1	選択必修	2	3		◎			○	○	○	
EESEM301演習 A 1	選択必修	2	3		◎			○	○	○	
EBSEM301演習 A 1	選択必修	2	3		◎			○	○	○	
EGSEM302演習 A 2	選択必修	2	3		◎			○	○	○	
EESEM302演習 A 2	選択必修	2	3		◎			○	○	○	
EBSEM302演習 A 2	選択必修	2	3		◎			○	○	○	
EGSEM401演習 A 3	選択必修	2	4		◎			○	○	○	
EESEM401演習 A 3	選択必修	2	4		◎			○	○	○	
EBSEM401演習 A 3	選択必修	2	4		◎			○	○	○	
EGSEM402演習 A 4	選択必修	2	4		◎			○	○	○	
EESEM402演習 A 4	選択必修	2	4		◎			○	○	○	
EBSEM402演習 A 4	選択必修	2	4		◎			○	○	○	
EGSEM403卒業論文	選択必修	4	4		◎			○	○	○	
EESEM403卒業論文	選択必修	4	4		◎			○	○	○	
EBSEM403卒業論文	選択必修	4	4		◎			○	○	○	
EBSEM311演習 B 1	選択必修	2	3		◎			○	○	○	
EESEM311演習 B 1	選択必修	2	3		◎			○	○	○	
EGSEM311演習 B 1	選択必修	2	3		◎			○	○	○	
EBSEM312演習 B 2	選択必修	2	3		◎			○	○	○	

学士力				知識・理解		汎用的技能		態度・志向性			統合的な学習経験と創造的思考力
対応するディプロマ・ポリシー				国際経営学科1	国際経営学科1	国際経営学科2	国際経営学科2	国際経営学科4	国際経営学科3・4	国際経営学科3	国際経営学科4
ディプロマ・ポリシーに基づく身につく能力				幅広い教養	経済学・経営学に関する知識	情報収集能力や分析力	自らの考えを日本語はもとより英語で表現できる能力	諸問題に積極的に取り組む能力	“Do for Others（他者への貢献）”の精神、高い倫理観	コミュニケーション能力と対人関係を構築できる能力	現代社会の諸問題に積極的に取り組む能力
授業科目名		必修選択	単位	年次	科目に最も関連する能力=◎、科目に関連する能力=○						
EESEM312演習B 2		選択必修	2	3		◎			○	○	○
EGSEM312演習B 2		選択必修	2	3		◎			○	○	○
EGBCR207海外インターンシップ 1		選択必修	1	2						◎	○
EGBCR208海外インターンシップ 2		選択必修	1	2						◎	○
EGBCR209海外インターンシップ 3		選択必修	1	2						◎	○
隣接領域科目（他学科科目）											
（１）経営学科科目の専門科目の全科目											
EBBUS201経営学原理 1		選択	2	2	○	◎	○				
EBBUS202経営学原理 2		選択	2	2	○	◎	○				
EBMKT201マーケティング 1		選択	2	2	○	◎	○				
EBMKT202マーケティング 2		選択	2	2	○	◎	○				
EBMKT203市場システム 1		選択	2	2	○	◎	○				
EBMKT204市場システム 2		選択	2	2	○	◎	○				
EBACC203管理会計論 1		選択	2	2	○	◎	○				
EBACC204管理会計論 2		選択	2	2	○	◎	○				
EBSEM102ビジネス英語 1		選択	2	1	○	◎	○				
EBSEM103ビジネス英語 2		選択	2	1	○	◎	○				
EBACC102簿記 1		選択	2	1	○	◎	○				
EBACC103簿記 2		選択	2	1	○	◎	○				
EBACC104応用簿記		選択	2	1	○	◎	○				
EBSEM201ビジネス英語 3		選択	2	2	○	◎	○				
EBSEM202ビジネス英語 4		選択	2	2	○	◎	○				
EBACC205工業簿記		選択	2	2	○	◎	○				
EBMKT301マーケティング・リサーチ 1		選択	2	3	○	◎	○				
EBMKT302マーケティング・リサーチ 2		選択	2	3	○	◎	○				
EBBUS205経営史 1		選択	2	2	○	◎	○				
EBBUS206経営史 2		選択	2	2	○	◎	○				
EBBUS209情報ネットワーク論 1		選択	2	2	○	◎	○				
EBBUS210情報ネットワーク論 2		選択	2	2	○	◎	○				
EBMKT205証券論 1		選択	2	2	○	◎	○				
EBMKT206証券論 2		選択	2	2	○	◎	○				
EBMKT207保険論 1		選択	2	2	○	◎	○				
EBMKT208保険論 2		選択	2	2	○	◎	○				
EBACC206経営財務		選択	2	2	○	◎	○				
EBACC207企業分析 1		選択	2	2	○	◎	○				
EBACC208企業分析 2		選択	2	2	○	◎	○				
EBACC209原価計算論 1		選択	2	2	○	◎	○				
EBACC210原価計算論 2		選択	2	2	○	◎	○				
EBACC211ビジネスのための税法 1		選択	2	2	○	◎	○				
EBACC212ビジネスのための税法 2		選択	2	2	○	◎	○				
EBBUS211環境と社会		選択	2	2	○	◎	○				
EBBUS301経営管理論 1		選択	2	3	○	◎	○				
EBBUS302経営管理論 2		選択	2	3	○	◎	○				
EBMKT303消費者行動 1		選択	2	3	○	◎	○				
EBMKT304消費者行動 2		選択	2	3	○	◎	○				
EBMKT305商業政策論 1		選択	2	3	○	◎	○				
EBMKT306商業政策論 2		選択	2	3	○	◎	○				
EBMKT307マーケティング・コミュニケーション 1		選択	2	3	○	◎	○				
EBMKT308マーケティング・コミュニケーション 2		選択	2	3	○	◎	○				
EBACC301税務会計 1		選択	2	3	○	◎	○				
EBACC302税務会計 2		選択	2	3	○	◎	○				
EBACC303監査論		選択	2	3	○	◎	○				
（２）経済学科科目の専門科目の全科目											
EEELM111現代社会と経済A		選択	2	1	○	◎	○				
EEELM112現代社会と経済B		選択	2	1	○	◎	○				
EEELM121入門経済史 1		選択	2	1	○	◎	○				
EEELM122入門経済史 2		選択	2	1	○	◎	○				
EETHQ231経済学史 1		選択	2	2	○	◎	○				
EETHQ232経済学史 2		選択	2	2	○	◎	○				
EETHQ301中級ミクロ経済学 1		選択	2	3	○	◎	○				
EETHQ302中級ミクロ経済学 2		選択	2	3	○	◎	○				

学士力				知識・理解		汎用的技能		態度・志向性			統合的な学習経験と創造的思考力
対応するディプロマ・ポリシー				国際経営学科1	国際経営学科1	国際経営学科2	国際経営学科2	国際経営学科4	国際経営学科3・4	国際経営学科3	国際経営学科4
ディプロマ・ポリシーに基づく身につく能力				幅広い教養	経済学・経営学に関する知識	情報収集能力や分析力	自らの考えを日本語はもとより英語で表現できる能力	諸問題に積極的に取り組む能力	“Do for Others（他者への貢献）”の精神、高い倫理観	コミュニケーション能力と対人関係を構築できる能力	現代社会の諸問題に積極的に取り組む能力
授業科目名	必修選択	単位	年次	科目に最も関連する能力=◎、科目に関連する能力=○							
EETHQ311中級マクロ経済学 1	選択	2 3		○	◎	○					
EETHQ312中級マクロ経済学 2	選択	2 3		○	◎	○					
EETHQ411経済成長と景気変動 1	選択	2 3		○	◎	○					
EETHQ412経済成長と景気変動 2	選択	2 3		○	◎	○					
EETHQ321厚生経済学 1	選択	2 3		○	◎	○					
EETHQ322厚生経済学 2	選択	2 3		○	◎	○					
EETHQ331計量経済学 1	選択	2 3		○	◎	○					
EETHQ332計量経済学 2	選択	2 3		○	◎	○					
EETHQ401予測と時系列 1	選択	2 3		○	◎	○					
EETHQ402予測と時系列 2	選択	2 3		○	◎	○					
EETHQ381経済理論特講 1	選択	2 3		○	◎	○					
EETHQ382経済理論特講 2	選択	2 3		○	◎	○					
EETHQ391情報数理特講 1	選択	2 3		○	◎	○					
EETHQ392情報数理特講 2	選択	2 3		○	◎	○					
EEPOL201ミクロ経済政策	選択	2 2		○	◎	○					
EEPOL202マクロ経済政策	選択	2 2		○	◎	○					
EEPOL301財政学 1	選択	2 3		○	◎	○					
EEPOL302財政学 2	選択	2 3		○	◎	○					
EEPOL311地方財政論 1	選択	2 3		○	◎	○					
EEPOL312地方財政論 2	選択	2 3		○	◎	○					
EEPOL321公共経済学 1	選択	2 3		○	◎	○					
EEPOL322公共経済学 2	選択	2 3		○	◎	○					
EEPOL331農業政策論 1	選択	2 3		○	◎	○					
EEPOL332農業政策論 2	選択	2 3		○	◎	○					
EEPOL341公共政策論 1	選択	2 3		○	◎	○					
EEPOL342公共政策論 2	選択	2 3		○	◎	○					
EEPOL381都市政策論 1	選択	2 3		○	◎	○					
EEPOL382都市政策論 2	選択	2 3		○	◎	○					
EEPOL351経済発展論 1	選択	2 3		○	◎	○					
EEPOL352経済発展論 2	選択	2 3		○	◎	○					
EEPOL391公共政策特講 1	選択	2 3		○	◎	○					
EEPOL392公共政策特講 2	選択	2 3		○	◎	○					
EEMON301金融論 1	選択	2 3		○	◎	○					
EEMON302金融論 2	選択	2 3		○	◎	○					
EEMON321ファイナンス 1	選択	2 3		○	◎	○					
EEMON322ファイナンス 2	選択	2 3		○	◎	○					
EEMON391金融経済特講 1	選択	2 3		○	◎	○					
EEMON392金融経済特講 2	選択	2 3		○	◎	○					
EEORG201ゲーム理論 1	選択	2 2		○	◎	○					
EEORG202ゲーム理論 2	選択	2 2		○	◎	○					
EEORG301情報の経済学 1	選択	2 3		○	◎	○					
EEORG302情報の経済学 2	選択	2 3		○	◎	○					
EEORG311企業と組織の経済学 1	選択	2 3		○	◎	○					
EEORG312企業と組織の経済学 2	選択	2 3		○	◎	○					
EEORG321法と経済学 1	選択	2 3		○	◎	○					
EEORG322法と経済学 2	選択	2 3		○	◎	○					
EEORG331社会的公正の経済学 1	選択	2 3		○	◎	○					
EEORG332社会的公正の経済学 2	選択	2 3		○	◎	○					
EEORG341比較経済制度論 1	選択	2 3		○	◎	○					
EEORG342比較経済制度論 2	選択	2 3		○	◎	○					
EEORG351行動経済学 1	選択	2 3		○	◎	○					
EEORG352行動経済学 2	選択	2 3		○	◎	○					
EEORG361イノベーションの経済学 1	選択	2 3		○	◎	○					
EEORG362イノベーションの経済学 2	選択	2 3		○	◎	○					
EEORG391組織と制度の経済学特講 1	選択	2 3		○	◎	○					
EEORG392組織と制度の経済学特講 2	選択	2 3		○	◎	○					
EEISS201経済の先端的問題 1	選択	2 2		○	◎	○					
EEISS202経済の先端的問題 2	選択	2 2		○	◎	○					
EEISS311企業と経済 1	選択	2 3		○	◎	○					
EEISS312企業と経済 2	選択	2 3		○	◎	○					
EEISS321環境の経済学 1	選択	2 3		○	◎	○					

学士力				知識・理解		汎用的技能		態度・志向性			統合的な学習経験と創造的思考力
対応するディプロマ・ポリシー				国際経営学科1	国際経営学科1	国際経営学科2	国際経営学科2	国際経営学科4	国際経営学科3・4	国際経営学科3	国際経営学科4
ディプロマ・ポリシーに基づく身につく能力				幅広い教養	経済学・経営学に関する知識	情報収集能力や分析力	自らの考えを日本語はもとより英語で表現できる能力	諸問題に積極的に取り組む能力	“Do for Others（他者への貢献）”の精神、高い倫理観	コミュニケーション能力と対人関係を構築できる能力	現代社会の諸問題に積極的に取り組む能力
授業科目名	必修選択	単位	年次	科目に最も関連する能力=◎、科目に関連する能力=○							
EEISS322環境の経済学 2	選択	2 3	○ ◎ ○								
EEISS381都市の経済学 1	選択	2 3	○ ◎ ○								
EEISS382都市の経済学 2	選択	2 3	○ ◎ ○								
EEISS341人口論 1	選択	2 3	○ ◎ ○								
EEISS342人口論 2	選択	2 3	○ ◎ ○								
EEISS391現代経済特講 1	選択	2 3	○ ◎ ○								
EEISS392現代経済特講 2	選択	2 3	○ ◎ ○								
EEGL0301世界経済論 1	選択	2 2	○ ◎ ○								
EEGL0302世界経済論 2	選択	2 2	○ ◎ ○								
EEGL0321日本経済論 1	選択	2 3	○ ◎ ○								
EEGL0322日本経済論 2	選択	2 3	○ ◎ ○								
EEGL0331アメリカ経済論 1	選択	2 3	○ ◎ ○								
EEGL0332アメリカ経済論 2	選択	2 3	○ ◎ ○								
EEGL0341中国経済論	選択	2 3	○ ◎ ○								
EEGL0342アジア経済論	選択	2 3	○ ◎ ○								
EEGL0351ヨーロッパ経済論 1	選択	2 3	○ ◎ ○								
EEGL0352ヨーロッパ経済論 2	選択	2 3	○ ◎ ○								
EEGL0361国際通貨関係論 1	選択	2 3	○ ◎ ○								
EEGL0362国際通貨関係論 2	選択	2 3	○ ◎ ○								
EEGL0391国際経済特講 1	選択	2 3	○ ◎ ○								
EEGL0392国際経済特講 2	選択	2 3	○ ◎ ○								
EEHIS201キリスト教と経済	選択	2 2	○ ◎ ○								
EEHIS301日本経済史 1	選択	2 3	○ ◎ ○								
EEHIS302日本経済史 2	選択	2 3	○ ◎ ○								
EEHIS311西洋経済史 1	選択	2 3	○ ◎ ○								
EEHIS312西洋経済史 2	選択	2 3	○ ◎ ○								
EEHIS321アジア経済史 1	選択	2 3	○ ◎ ○								
EEHIS322アジア経済史 2	選択	2 3	○ ◎ ○								
EEHIS331現代西洋経済史 1	選択	2 3	○ ◎ ○								
EEHIS332現代西洋経済史 2	選択	2 3	○ ◎ ○								
EEHIS341現代日本経済史 1	選択	2 3	○ ◎ ○								
EEHIS342現代日本経済史 2	選択	2 3	○ ◎ ○								
EEHIS351比較経済思想史 1	選択	2 3	○ ◎ ○								
EEHIS352比較経済思想史 2	選択	2 3	○ ◎ ○								
EEHIS401古典・資料研究 1	選択	2 3	○ ◎ ○								
EEHIS402古典・資料研究 2	選択	2 3	○ ◎ ○								
EEHIS391経済史特講 1	選択	2 3	○ ◎ ○								
EEHIS392経済史特講 2	選択	2 3	○ ◎ ○								
EECAS201事例研究 A	選択	2 2	○ ◎ ○								
EECAS211事例研究 B	選択	2 2	○ ◎ ○								
EECAS221事例研究 C	選択	2 2	○ ◎ ○								
EECAS231事例研究 D	選択	2 2	◎ ○					○			○
EECAS202フィールド・スタディ A	選択	2 2	◎ ○					○			○
EECAS212フィールド・スタディ B	選択	2 2	◎ ○					○			○
EECAS222フィールド・スタディ C	選択	2 2	◎ ○					○			○
EECAS232フィールド・スタディ D	選択	2 2	◎ ○					○			○
EECAS241実験経済学1	選択	2 2	○ ◎								○
EECAS242実験経済学2	選択	2 2	○ ◎								○
EEMST101基礎数学 1	選択	2 1	○ ◎								
EEMST102基礎数学 2	選択	2 1	○ ◎								
EEMST111経済情報処理 1	選択	2 1	○ ◎								
EEMST112経済情報処理 2	選択	2 1	○ ◎								
EEMST221経済統計学 1	選択	2 2	○ ◎								
EEMST222経済統計学 2	選択	2 2	○ ◎								
EEMST201入門経済数学 1	選択	2 2	○ ◎								
EEMST202入門経済数学 2	選択	2 2	○ ◎								
EEMST211確率・統計 1	選択	2 2	○ ◎								
EEMST212確率・統計 2	選択	2 2	○ ◎								
EEMST301経済数学 1	選択	2 3	○ ◎								
EEMST302経済数学 2	選択	2 3	○ ◎								
EELNG201経済事情（英語） 1	選択	2 2	○ ◎			○	◎				

学士力				知識・理解		汎用的技能		態度・志向性			統合的な学習経験と創造的思考力
対応するディプロマ・ポリシー				国際経営学科1	国際経営学科1	国際経営学科2	国際経営学科2	国際経営学科4	国際経営学科3・4	国際経営学科3	国際経営学科4
ディプロマ・ポリシーに基づく身につく能力				幅広い教養	経済学・経営学に関する知識	情報収集能力や分析力	自らの考えを日本語はもとより英語で表現できる能力	諸問題に積極的に取り組む能力	“Do for Others（他者への貢献）”の精神、高い倫理観	コミュニケーション能力と対人関係を構築できる能力	現代社会の諸問題に積極的に取り組む能力
授業科目名	必修選択	単位	年次	科目に最も関連する能力=◎、科目に関連する能力=○							
EELNG202経済事情（英語）2	選択	2	2			○	◎				
EELNG211経済事情（中国語）1	選択	2	2			○	◎				
EELNG212経済事情（中国語）2	選択	2	2			○	◎				
EELNG221経済英語1	選択	2	2			○	◎				
EELNG222経済英語2	選択	2	2			○	◎				
EEPPRA201社会参加実習1	選択	2	2						◎		○
EEPPRA202社会参加実習2	選択	2	2						◎		○
（3）その他の他学科・他学部科目											
J-INL211国際法1-1	選択	2	2	◎				○			
J-INL212国際法1-2	選択	2	2	◎				○			
J-INL311国際法2-1	選択	2	3	◎				○			
J-INL312国際法2-2	選択	2	3	◎				○			
J-PUL111憲法A	選択	2	2	◎				○			
J-PUL112憲法B	選択	2	2	◎				○			
J-PUL221行政法A	選択	2	3	◎				○			
J-PUL222行政法B	選択	2	3	◎				○			
J-SOL321労働法1	選択	2	3	◎				○			
J-SOL322労働法2	選択	2	3	◎				○			
J-PUL331租税法1	選択	2	3	◎				○			
J-PUL332租税法2	選択	2	3	◎				○			
J-COL342保険法	選択	2	3	◎				○			
J-COL321海商法	選択	2	3	◎				○			
J-NFL350信託法	選択	2	3	◎				○			
J-PUL350 E U法	選択	2	3	◎				○			
J-CIL201民法A	選択	2	2	◎				○			
J-CIL202民法B	選択	2	2	◎				○			
J-COL201商法A	選択	2	2	◎				○			
J-COL202商法B	選択	2	2	◎				○			
J-CIL220物権法1	選択	2	2	◎				○			
J-CIL320物権法2	選択	2	3	◎				○			
J-CIL231債権総論1	選択	2	2	◎				○			
J-CIL232債権総論2	選択	2	2	◎				○			
J-INL357アメリカ契約・不法行為法1	選択	2	3	◎				○			
J-INL358アメリカ契約・不法行為法2	選択	2	3	◎				○			
J-CIL130契約法1	選択	2	1	◎				○			
J-CIL332契約法2	選択	2	3	◎				○			
J-INL353国際消費者法	選択	2	3	◎				○			
J-INL361グローバル企業法	選択	2	3	◎				○			
J-NFL326国際環境法1	選択	2	3	◎				○			
KSEC0204南北問題	選択	2	2	◎				○			
KCAEP207Communication in the 21st Century	選択	2	1	◎				○			
KCGEN102Current Affairs A	選択	2	1	○			○	◎			○
KCGEN103Current Affairs B	選択	2	1	○			○	◎			○
J-COL210商法総則	選択	2	2	◎				○			
J-COL322商行為法	選択	2	2	◎				○			
SGLEC240産業社会学A	選択	2	3	◎				○			
SGLEC241産業社会学B	選択	2	3	◎				○			
J-NFL331競争法1	選択	2	3	◎				○			
J-NFL332競争法2	選択	2	3	◎				○			
J-COL231会社法1	選択	2	2	◎				○			
J-COL332会社法2	選択	2	3	◎				○			
J-COL335会社法3	選択	2	3	◎				○			
J-COL346手形法・小切手法1	選択	2	3	◎				○			
J-COL347手形法・小切手法2	選択	2	3	◎				○			
SWSPA201社会保障論A	選択	2	2	◎				○			
SWSPA202社会保障論B	選択	2	2	◎				○			
J-POL201現代政治理論1 A	選択	2	2	◎				○			
J-POL202現代政治理論1 B	選択	2	2	◎				○			
J-INR103国際政治学A	選択	2	2	◎				○			
J-INR104国際政治学B	選択	2	2	◎				○			

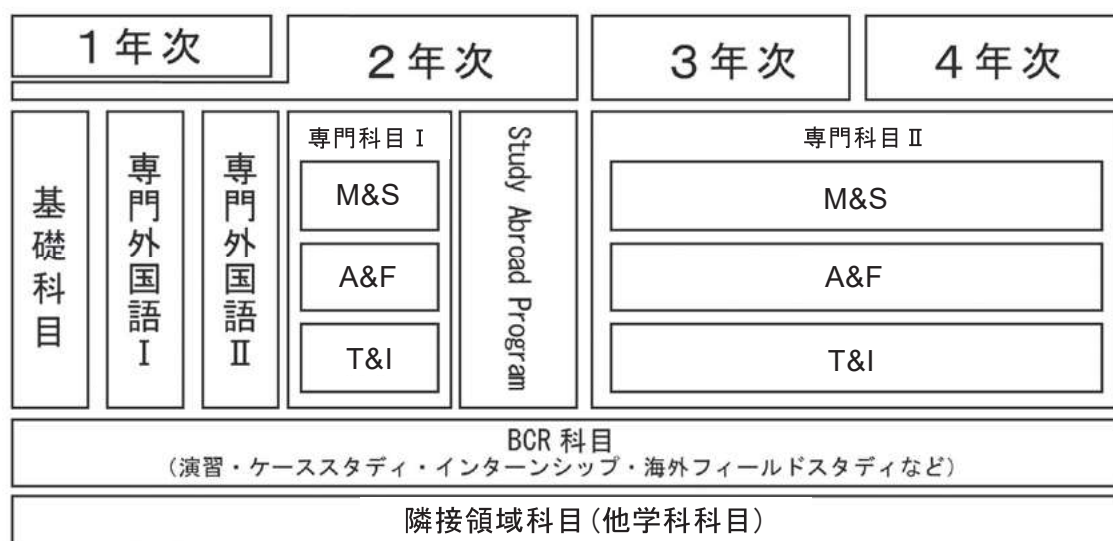
※卒業要件外科目は、学科のディプロマ・ポリシーに基づく「身につく能力」との関連がないため記載していません。

I. 国際経営学科カリキュラムの概要～全体像をつかむ～

国際経営学科は、世界にはばたくグローバル・マネジャーを養成するため、新しい時代の要請に応え、企業の諸問題をグローバルな市場環境のもとで正しく理解できる基礎学力を養うとともに、それをビジネスに活かす経営に関する知識や国際コミュニケーション能力を高めること、さらに、ミッション、つまり、任務を遂行する行動力を養うことを教育目標としている。

したがって、国際経営学科における学科科目のカリキュラム体系及びその全体像をイメージすると図-1 になる。

図-1 カリキュラム体系のイメージ



図の見方

<分野ごとの説明>

1. 1 年次には、基礎科目が設定されている。これらの科目は原則として横浜校舎で開講される。
2. 基礎科目は 2 年次以降の専門科目 I、専門科目 II を学ぶための、基礎、入門の科目である。
3. 専門外国語 I および II は、語学および外国語に関する科目である。専門外国語 I の English for Business Communication A1・A2 は 1 年次、B1・B2 は 2 年次、C1・C2・C3・C4 は 3 年次に、国際経営学科の学生全員が履修し、単位を修得しなければならない必修科目である。
4. Study Abroad Program は、留学プログラムに関する科目である。このうち、Preparation for Study Abroad 1・2・3 および Study Abroad 1・2 は、国際経営学科の学生全員が履修し、単位を修得しなければならない必修科目である。ただし、学科主任と学生との面談の結果、希望の留学先に行けない場合がある。
5. 専門科目 I は MANAGEMENT & STRATEGY (M&S)、ACCOUNTING & FINANCE (A&F)、TRADE & INDUSTRY (T&I) という 3 つの分野により構成される。専門科目 I において、各分野の基本的な理論を学んだ上で、専門科目 II において、自分が興味を持てる分野を 3 つのなかから 1 つ選んで履修する。これにより、「大学で何を学んだのか」ということが明確になる。
6. BCR (Business Communication & Research) は、演習、実習、海外実習プログラムなど、国際ビジネスにおけるコミュニケーションならびにリサーチ能力を高めるための科目である。
7. 隣接領域科目(他学科科目)は、経済学、経営学、法学、政治学、社会学、国際関係学など、他学科・他学部の関連科目である。
8. 教職関連科目は、教育職員免許状を取得するために必要な科目である。教職関連科目は、卒業に必要な単位として認められないので、履修の際には注意すること。

＜年次ごとの説明＞

1. 1年次には、基礎科目が選択必修科目として、専門外国語ⅠのEnglish for Business Communication A1・A2、Study Abroad ProgramのPreparation for Study Abroad 1・2が必修科目として設定されている。これらの科目は、休暇期間中に開講される集中講義を除き、原則として横浜校舎で開講される。また、1年次には、専門外国語Ⅱのe-learning 1およびe-learning 2、BCRの海外フィールドスタディの履修が可能である。
2. 2年次春学期には、専門外国語Ⅰおよび専門科目Ⅰが設置されている。専門外国語ⅠのEnglish for Business Communication B1・B2、Study Abroad ProgramのPreparation for Study Abroad 3は、2年次春学期の必修科目である。専門科目Ⅰについては、MANAGEMENT & STRATEGY (M&S)、ACCOUNTING & FINANCE (A&F)、TRADE & INDUSTRY (T&I)の3分野からバランスよく履修することが望まれる。また、BCRのうち、ケーススタディ、グローバルビジネス環境の履修が可能となっている。BCRには履修者を制限する科目が多いことから、2年次から履修することを心がけ、所定単位を修得することが望まれる。
2年次秋学期には、Study Abroad 1・2が必修科目として設定されている。
3. 3年次には、専門外国語Ⅰおよび専門科目Ⅱが設置されている。専門外国語ⅠのEnglish for Business Communication C1・C2・C3・C4は、3年次の必修科目である。専門科目Ⅱは、MANAGEMENT & STRATEGY (M&S)、ACCOUNTING & FINANCE (A&F)、TRADE & INDUSTRY (T&I)の3分野のうち、自ら興味をもてる分野を1つ選び、科目を履修する。また、選択した分野に関連する科目の履修が望まれる。
4. 4年次には、BCRにある演習、卒業論文、選択した分野で開講される特講、他学科・他学部の関連科目など、「大学で何を学んだのか」ということを意識した履修が求められる。なお、卒業への単位修得には余裕を持って対応すること。

Ⅱ. 科目の履修

1. 履修の順序

学科科目には、「1」、「2」という番号が付されている。この番号は履修の順序を指示している。したがって、たとえば、秋学期に開講される「国際経営論2」を履修するためには、春学期に開講される「国際経営論1」を履修していることが望ましい。

2. 配当年次と単位数

科目には必ず配当年次と単位数が指示されている。科目の配当年次は、指示された年次の年次生と、それより上級の年次生だけが当該科目を履修できることを示している。指示された配当年次に満たない年次生は当該科目を履修できない。

科目の単位数は、履修した科目の試験に合格すると、当該科目に指示された単位数が与えられることを示している。

3. 履修校舎について

- 1) 1年次生は、横浜校舎のみの履修とする。ただし、休暇期間中に行われる集中講義のうち、1年次配当となっている学科科目については白金校舎で履修することができる。
- 2) 2年次生は、2年次配当となっている学科科目（経営学科提供以外の隣接領域科目（他学科科目）を除く）のみ白金、横浜両校舎で履修することができる。なお、明治学院共通科目については、横浜校舎のみの履修とする。
- 3) 3年次生以上は、履修制限のある科目を除き白金、横浜両校舎で履修することができる。

4. 年間履修単位数制限

- 1) 1年間に履修できる単位数の上限は、1年次は48単位、2年次は40単位、3年次、4年次はそれぞれ49単位とする。なお、「インターンシップ（講義）」、「インターンシップ（実習）」、「フィールド・スタディA～D」、「社会参加実習1・2」、「応用簿記」、「e-learning 1・2」、「Accounting & Finance」、「Business」、「Economics」、「海外フィールドスタディ」、「海外インターンシップ」については、この限りではない。ただし、これら年間履修単位数制限除外科目は、学生個々の事情により履修の遂行が困難とされる場合は授業開始後に履修削除とすることがある。
- 2) 教職課程科目について、「教職に関する科目」、「大学が独自に設定する科目」および「教科及び教科の指導法に関する科目」のうち、卒業に必要な単位として認められない科目を履修する場合は、年間単位履修制限を超えて16単位まで追加履修できる。詳細は別冊の『教職課程履修要項（諸資格）』を参照のこと。

5. 履修中止除外科目について

学修の手引き「履修」の「7. 履修中止制度」において、履修中止ができない科目（a）～（g）のうち、（g）各学科において定めている履修中止の申請ができない科目は以下のとおりである。

1年次配当の基礎科目群、English for Business Communication A1～C4およびPreparation for Study Abroad 1～3

※教務課で登録する科目のため、履修中止不可。

6. 条件つき科目の履修

科目を履修するにあたり、特定科目の「単位修得」が条件として記載されている場合は、特定科目の単位修得が条件となるが、特定科目を「履修済」または「同一年度に履修」が条件の場合は「履修」のみが条件であり、単位の修得済み、未修得を問わない。

7. 同一科目の重複履修禁止

同一学期に、同一の科目を複数履修することはできない。ただし、単位未修得の場合は、学期をかえて履修することは可能である。なお、本要項中で特に指示が付されている科目については、その指示による。

8. 教職課程科目の履修

教育職員免許状を取得するための科目で、「教職に関する科目」、「大学が独自に設定する科目」と「教科及び教科の指導法に関する科目」からなる。「教職に関する科目」、「大学が独自に設定する科目」と「教科及び教科の指導法に関する科目」のうち各教科の指導法科目は、教育職員免許状を取得するためだけに必要な科目であり、修得単位は卒業に必要な単位として認められない。これらの科目は「教職課程履修要項（諸資格）」に掲載されており、この履修要項には記載されていない。

「教科及び教科の指導法に関する科目」のうち「教科に関する科目」は、形式的には専門科目という形式をとっている。「教科に関する科目」の多くは卒業に必要な単位として認められる。しかし、卒業に必要な単位として認められない科目もある。卒業に必要な単位として認められない「教科に関する科目」（専門科目）は、各学科の専門科目の項に掲載してある。

9. 「飛び入学」制度

明治学院大学経済学部・同大学院法と経営学研究科法と経営学専攻では、以下の1)から3)の条件をすべて満たす経済学部国際経営学科の学生に対して、大学を3年で卒業して大学院に進学（いわゆる「飛び入学」するための大学院入学試験の出願資格）の機会を与える制度がある。

- 1) 3年次修了までの成績が科目総合でGPA 2.9以上である見込みが立つ者。
- 2) 3年次修了までの成績が学科科目でGPA 2.9以上である見込みが立つ者。
- 3) 卒業に必要な単位数を3年次修了時に修得見込みであること。

(GPAの算定については、P20を参照のこと。上記の出願資格は変更されることがあるので、実際に受験する際には、必ず大学院入学試験要項を確認するか、大学院事務室に問い合わせること。)

10. 大学院科目の履修について

本学大学院「法と経営学研究科」に進学を希望する4年次生は、以下の条件を満たした場合、法と経営学研究科法と経営学専攻の科目を履修できる。

- 1) 3年次秋学期修了時の成績が、科目総合でGPAが2.7以上であること。
- 2) 卒業要件単位の90%以上を修得済であること。
- 3) 法と経営学専攻主任の承認を得ていること。

大学院科目は年間履修単位数制限を超えて年間10単位まで履修できる（ただし、ビジネス総論1・2、研究指導、特定課題研究、合同演習、エクスターンシップ、ビジネス英語を除く）。大学院科目の単位を修得した場合、学部の卒業要件としては認められず、大学院入学後に修了要件単位として認定される。

なお、上記の履修除外科目だけでなく、休講科目や、同専攻学生の履修希望がなく不開講になる科目など、年度によって履修できない科目が随時でてくるので、履修を希望する場合は大学院事務室からの案内や情報提供に十分留意するとともに、必要な場合は大学院事務室に問い合わせること。

Ⅲ. 卒業に必要な単位数と科目の内訳

卒業するためには以下の科目について所定の単位数（124単位）を修得しなければならない。その内訳は以下の通りである。

表-1 卒業に必要な単位数と科目の内訳

内訳	科目	単位数	合計
明治学院 共通科目	コア科目 キリスト教の基礎(必修)	キリスト教の基礎A（2単位） キリスト教の基礎B（2単位）	4
	言語系科目 外国語科目(必修)	英語コミュニケーション1A・1B、 2A・2B（4単位） 初習語1A・1B、2A・2B（4単位）※	8
	選択科目	選択科目より選択	12
			24
学科科目	基礎科目		16
	専門外国語Ⅰ(必修)		16
	専門外国語Ⅱ		6
	Study Abroad Program(必修)		12
	専門科目Ⅰ	M&S	6
		A&F	6
		T&I	6
	専門科目Ⅱ	M&S A&F T&I } 3分野のうち1つを選択、4単位以上を 修得	4
	B C R		6
自由選択科目	明治学院共通科目、学科科目、隣接領域科目(他学科科目)から選択		22
合計			124

表の解説

- 明治学院共通科目（コア科目・キリスト教の基礎A・B・各2単位合計4単位）は**必修**である。
- 明治学院共通科目（言語系科目・2言語で8単位）は**必修**である。
「英語コミュニケーション」1A・1B、2A・2Bそれぞれ各1単位、計4単位を修得しなければならない。
さらに初習語の中から1言語を選択し、その言語について1A・1B、2A・2Bの各1単位、計4単位を修得しなければならない。なお、8単位を超過して修得した場合、9単位目からの単位は自由選択科目の単位数に算入される。（※相談の結果、許可された者は1A・1B・2A・2Bではなく、3A・3B・4A・4Bを選択必修科目として履修することになる。）
- 明治学院大学共通科目（選択科目）の中から**12単位以上**を修得しなければならない。12単位を超過して修得した場合、13単位目からの単位は自由選択科目の単位数に算入される。ただし、「健康・スポーツ科学系科目群」は合わせて**8単位まで**しか卒業に必要な単位にはならない。
- 学科科目のうち**基礎科目の中から16単位**を修得しなければならない。16単位を超過して修得した場合、17単位目からの単位は**自由選択科目の単位数に算入**される。なお、原則として**1年次には当該年度に開講されている基礎科目（ただし、データ分析入門、海外マーケット調査の2科目を除く）をすべて履修しなければならない**。ただし、基礎演習は再履修できない。
- 学科科目のうち、専門外国語Ⅰは必修科目である。1年次にはEnglish for Business Communication A1・A2、2年次にはEnglish for Business Communication B1・B2、3年次にはEnglish for Business Communication C1・C2・C3・C4を履修し、合計して16単位を修得しなければならない。
- 学科科目のうち、専門外国語Ⅱからは卒業までに**6単位**を修得しなければならない。**7単位目からの単位は自由選択科目に算入される**。

7. 学科科目のStudy Abroad Programのうち、Preparation for Study Abroad 1～3、Study Abroad 1・2は必修科目である。1年次にはPreparation for Study Abroad 1・2、2年次春学期にはPreparation for Study Abroad 3、2年次秋学期にはStudy Abroad 1・2を履修し、合計12単位を修得しなければならない。12単位を超過して修得した場合、13単位目からの単位は自由選択科目に算入される。
8. 学科科目のうち、専門科目Ⅰ及び専門科目Ⅱは、MANAGEMENT & STRATEGY (M&S)、ACCOUNTING & FINANCE (A&F)、TRADE & INDUSTRY (T&I) の 3つの分野から構成されており、それらは基本的な理論を習得する専門科目Ⅰと、応用・発展科目となる専門科目Ⅱに分類される。
9. 専門科目Ⅰからは、3つの分野からそれぞれ6単位を修得しなければならない。6単位を超過して修得した場合、7単位目からの単位は自由選択科目に算入される。
10. 専門科目Ⅱについては、3つの分野のうち 1つを選択し、その中から4単位以上を修得しなければならない。4単位を超過して修得した場合、5単位目からの単位は自由選択科目に算入される。また、選択しない2分野の修得単位は、すべて自由選択科目に算入される。
11. BCR (Business Communication & Research) は、6単位以上を修得しなければならない。また、6単位を超過して修得した場合、7単位目からの単位は自由選択科目に算入される。
12. 学科科目の超過修得単位、明治学院共通科目（コア科目の必修キリスト教の基礎、選択科目12単位と外国語科目の2言語で8単位を合わせて計24単位）を超過して修得した単位分、隣接領域科目（他学科科目）は、合計22単位まで自由選択科目として卒業に必要な単位数に算入される。

⇒【明治学院共通科目】の科目に関する履修の方法は、P27～49ページを参照。

⇒【学科科目】に関する履修の方法は、IV. 学科科目を参照。

IV. 国際経営学科科目 ～学べる科目は何か～

国際経営学科の学科科目を一覧で示すと、表-2のとおりである。

表-2 学科科目 ※を付した科目は必修科目である

専門科目

基礎科目（1年次に履修し、卒業までに16単位を修得しなければならない。ただしデータ分析入門、海外マーケット調査は2年次履修とする）

EGM&S101	ビジネス入門	2単位	1年次
EGA&F101	アカウンティング入門	2単位	1年次
EGA&F102	ファイナンス入門	2単位	1年次
EGT&I101	貿易入門	2単位	1年次
EGT&I102	データ分析入門	2単位	2年次
EGM&S102	海外マーケット調査	2単位	2年次
EGM&S103	ビジネスのための法律 1	2単位	1年次
EGM&S104	ビジネスのための法律 2	2単位	1年次
EGT&I103	経済学概論 1	2単位	1年次
EGT&I104	経済学概論 2	2単位	1年次
EGALL101	基礎演習	2単位	1年次

専門外国語Ⅰ（下記の全ての科目の単位を修得しなければならない）

EGEBC101	English for Business Communication A1 ※	2単位	1年次
EGEBC102	English for Business Communication A2 ※	2単位	1年次
EGEBC201	English for Business Communication B1 ※	2単位	2年次
EGEBC202	English for Business Communication B2 ※	2単位	2年次
EGEBC301	English for Business Communication C1 ※	2単位	3年次
EGEBC302	English for Business Communication C2 ※	2単位	3年次
EGEBC303	English for Business Communication C3 ※	2単位	3年次
EGEBC304	English for Business Communication C4 ※	2単位	3年次

専門外国語Ⅱ（下記の科目から合計6単位を修得しなければならない）

EGACA101	e-learning 1	2単位	1年次
EGACA102	e-learning 2	2単位	1年次
EGACA201	外国書講読 1 （注1）	2単位	2年次
EGACA202	外国書講読 2 （注1）	2単位	2年次
EGACA203	外国書講読 3 （注1）	2単位	2年次
EGACA204	外国書講読 4 （注1）	2単位	2年次

専門外国語Ⅱ（下記の科目から合計6単位を修得しなければならない）

Study Abroad Program（下記科目のうち必修科目12単位を修得しなければならない）

EGPSA101	Preparation for Study Abroad 1 ※	1単位	1年次
EGPSA102	Preparation for Study Abroad 2 ※	1単位	1年次
EGPSA201	Preparation for Study Abroad 3 ※	2単位	2年次
EGSAB201	Study Abroad 1 ※	4単位	2年次
EGSAB202	Study Abroad 2 ※	4単位	2年次
EGSAB203	Accounting & Finance	2単位	2年次
EGSAB204	Business	2単位	2年次
EGSAB205	Economics	2単位	2年次

専門外科目Ⅰ**(1) MANAGEMENT & STRATEGY (3科目6単位を修得しなければならない)**

EGM&S201	ビジネス・オーガニゼーション1	2単位	2年次
EGM&S202	ビジネス・オーガニゼーション2	2単位	2年次
EGM&S203	国際経営論1	2単位	2年次
EGM&S204	国際経営論2	2単位	2年次
EGM&S205	ヒューマン・リソース・マネジメント1	2単位	2年次
EGM&S206	ヒューマン・リソース・マネジメント2	2単位	2年次
EGM&S207	各国経営史論	2単位	2年次
EBBUS401	経営学特講	2単位	2年次

(2) ACCOUNTING & FINANCE (3科目6単位を修得しなければならない)

EGA&F201	コーポレート・ファイナンス1	2単位	2年次
EGA&F202	コーポレート・ファイナンス2	2単位	2年次
EGA&F203	海外企業分析	2単位	2年次
EGA&F204	財務会計論1	2単位	2年次
EGA&F205	財務会計論2	2単位	2年次

(3) TRADE & INDUSTRY (3科目6単位を修得しなければならない)

EGT&I201	貿易論1	2単位	2年次
EGT&I202	貿易論2	2単位	2年次
EGT&I203	Business in Japan 1	2単位	2年次
EGT&I204	Business in Japan 2	2単位	2年次
EGT&I205	ビジネス・エコノミクス1	2単位	2年次
EGT&I206	ビジネス・エコノミクス2	2単位	2年次

専門外科目Ⅱ**専門科目Ⅱ (下記の3分野から1つ選び、4単位を修得しなければならない)****(1) MANAGEMENT & STRATEGY**

EGM&S301	コーポレート・ストラテジー1	2単位	3年次
EGM&S302	コーポレート・ストラテジー2	2単位	3年次
EEISS301	労働経済学1	2単位	3年次
EEISS302	労働経済学2	2単位	3年次
EGM&S303	比較経営学史1	2単位	3年次
EGM&S304	比較経営学史2	2単位	3年次
EGM&S305	ビジネスエシックス	2単位	3年次
EGM&S306	国際経営学特講 (注2)	2単位	3年次

(2) ACCOUNTING & FINANCE

EGA&F301	国際会計論1	2単位	3年次
EGA&F302	国際会計論2	2単位	3年次
EEMON331	金融システム論1	2単位	3年次
EEMON332	金融システム論2	2単位	3年次
EEMON311	国際金融論1	2単位	3年次
EEMON312	国際金融論2	2単位	3年次
EGA&F303	国際税務	2単位	3年次
EGA&F304	金融資本市場論	2単位	3年次
EGA&F305	国際経営学特講 (注2)	2単位	3年次

(3) TRADE & INDUSTRY			
EGT&I301	グローバル・マーケティング 1	2 単位	3 年次
EGT&I302	グローバル・マーケティング 2	2 単位	3 年次
EGT&I303	産業組織論 1	2 単位	3 年次
EGT&I304	産業組織論 2	2 単位	3 年次
EEISS331	開発経済学 1	2 単位	3 年次
EEISS332	開発経済学 2	2 単位	3 年次
EGT&I305	貿易実務 1	2 単位	3 年次
EGT&I306	貿易実務 2	2 単位	3 年次
EGT&I307	西洋文化史 1	2 単位	3 年次
EGT&I308	西洋文化史 2	2 単位	3 年次
EGT&I309	国際経営学特講 (注 2)	2 単位	3 年次

B C R (Business Communication & Reserch) (卒業までに 6 単位以上修得しなければならない)

EGBCR201	海外フィールドスタディ	4 単位	1 年次
EGBCR202	ケース・スタディ 1	2 単位	2 年次
EGBCR203	ケース・スタディ 2	2 単位	2 年次
EGBCR204	ケース・スタディ 3	2 単位	2 年次
EGBCR205	ケース・スタディ 4	2 単位	2 年次
EGBCR206	グローバル・ビジネス環境	2 単位	2 年次
EBSEM303	インターンシップ (講義)	2 単位	2 年次
EBSEM304	インターンシップ (実習)	1 単位	3 年次
EGSEM301	演習 A 1	2 単位	3 年次
EESEM301	演習 A 1	2 単位	3 年次
EBSEM301	演習 A 1	2 単位	3 年次
EGSEM302	演習 A 2	2 単位	3 年次
EESEM302	演習 A 2	2 単位	3 年次
EBSEM302	演習 A 2	2 単位	3 年次
EGSEM401	演習 A 3	2 単位	4 年次
EESEM401	演習 A 3	2 単位	4 年次
EBSEM401	演習 A 3	2 単位	4 年次
EGSEM402	演習 A 4	2 単位	4 年次
EESEM402	演習 A 4	2 単位	4 年次
EBSEM402	演習 A 4	2 単位	4 年次
EGSEM403	卒業論文	4 単位	4 年次
EESEM403	卒業論文	4 単位	4 年次
EBSEM403	卒業論文	4 単位	4 年次
EGSEM30311	演習 B 1	2 単位	3 年次
EESEM30311	演習 B 1	2 単位	3 年次
EBSEM30311	演習 B 1	2 単位	3 年次
EGSEM30412	演習 B 2	2 単位	3 年次
EESEM30412	演習 B 2	2 単位	3 年次
EBSEM30412	演習 B 2	2 単位	3 年次
EGBCR207	海外インターンシップ 1	1 単位	2 年次
EGBCR208	海外インターンシップ 2	1 単位	2 年次
EGBCR209	海外インターンシップ 3	1 単位	2 年次

(注 1) 専門外国語Ⅱのうち、外国書講読 1・2・3・4 は、年度始めに開講する科目を別途掲示する。

(注 2) 専門科目Ⅰの経営学特講、専門科目Ⅱの国際経営学特講については、年度始めに開講する科目を別途掲示する。また、科目名の () 内の名称が異なれば別の科目とみなされるので、卒業に必要な単位として認められる。

隣接領域科目（他学科科目）

（１）経営学科科目の専門科目の全科目

ただし、経営学入門、マーケティング入門、会計学入門、経済学概論１・２、ビジネスのための法律１・２、データ処理論、ワークショップ、経営組織論、経営戦略論を除く。（P94～96）

（２）経済学科科目の専門科目の全科目

ただし、ミクロ経済学入門、マクロ経済学入門、初級ミクロ経済学１・２、初級マクロ経済学１・２、入門計量経済学１・２、**国際経済学１・２、産業組織論１・２、**基礎演習、経済学演習、海外語学研修を除く。（P71～75）

（３）その他の他学科・他学部科目

J-INL211	国際法１－１	２単位	２年次
J-INL212	国際法１－２	２単位	２年次
J-INL311	国際法２－１	２単位	３年次
J-INL312	国際法２－２	２単位	３年次
J-PUL111	憲法Ａ	２単位	２年次
J-PUL112	憲法Ｂ	２単位	２年次
J-PUL221	行政法Ａ	２単位	３年次
J-PUL222	行政法Ｂ	２単位	３年次
J-SOL321	労働法１	２単位	３年次
J-SOL322	労働法２	２単位	３年次
J-PUL331	租税法１	２単位	３年次
J-PUL332	租税法２	２単位	３年次
J-COL342	保険法	２単位	３年次
J-COL321	海商法	２単位	３年次
J-NFL350	信託法	２単位	３年次
J-PUL350	ＥＵ法	２単位	３年次
J-CIL201	民法Ａ	２単位	２年次
J-CIL202	民法Ｂ	２単位	２年次
J-COL201	商法Ａ	２単位	２年次
J-COL202	商法Ｂ	２単位	２年次
J-CIL220	物権法１	２単位	２年次
J-CIL320	物権法２	２単位	３年次
J-CIL231	債権総論１	２単位	２年次
J-CIL232	債権総論２	２単位	２年次
J-INL357	アメリカ契約・不法行為法１	２単位	３年次
J-INL358	アメリカ契約・不法行為法２	２単位	３年次
J-CIL130	契約法１	２単位	１年次
J-CIL332	契約法２	２単位	３年次
J-INL353	国際消費者法	２単位	３年次
J-INL361	グローバル企業法	２単位	３年次
J-NFL326	国際環境法１	２単位	３年次
KSEC0204	南北問題	２単位	２年次
KCAEP207	Communication in the 21st Century	２単位	１年次
KCGEN102	Current Affairs A	２単位	2 -1年次
KCGEN103	Current Affairs B	２単位	2 -1年次
J-COL210	商法総則	２単位	２年次
J-COL322	商行為法	２単位	２年次
SGLEC240	産業社会学Ａ（注３）	２単位	３年次
SGLEC241	産業社会学Ｂ（注３）	２単位	３年次
J-NFL331	競争法１	２単位	３年次
J-NFL332	競争法２	２単位	３年次
J-COL231	会社法１	２単位	２年次
J-COL332	会社法２	２単位	３年次
J-COL335	会社法３	２単位	３年次

J-COL346	手形法・小切手法 1	2 単位	3 年次
J-COL347	手形法・小切手法 2	2 単位	3 年次
SWSPA201	社会保障論 A	2 単位	2 年次
SWSPA202	社会保障論 B	2 単位	2 年次
J-POL201	現代政治理論 1 A	2 単位	2 年次
J-POL202	現代政治理論 1 B	2 単位	2 年次
J-INR103	国際政治学 A	2 単位	2 年次
J-INR104	国際政治学 B	2 単位	2 年次
教職関連科目（卒業に必要な単位としては認められない）			
TCKN0901	日本史 A	2 単位	2 年次
TCKN0902	日本史 B	2 単位	2 年次
TCKN0911	世界史 A	2 単位	2 年次
TCKN0912	世界史 B	2 単位	2 年次
TCKN0921	地理学概論 1	2 単位	2 年次
TCKN0922	地理学概論 2	2 単位	2 年次
TCKN0931	自然地理学 1	2 単位	2 年次
TCKN0932	自然地理学 2	2 単位	2 年次
SWLEC236	社会人類学 A	2 単位	2 年次
SWLEC237	社会人類学 B	2 単位	2 年次
TCKN0941	地誌概説 1	2 単位	2 年次
TCKN0942	地誌概説 2	2 単位	2 年次
TCKN0951	宗教学概論 1	2 単位	3 年次
TCKN0952	宗教学概論 2	2 単位	3 年次
TCKN0961	職業指導	2 単位	3 年次
LXCRS301	哲学（専） 1 （注 4）	2 単位	3 年次
LXCRS302	哲学（専） 2 （注 4）	2 単位	3 年次

（注 3）これらの科目を履修するためには、明治学院共通化も鶴科目の社会学 1～8の中から、2 科目以上履修済みであることが望ましい。なお、再履修の場合を除き、同一年度に A・B 両方を履修することが望ましい。

（注 4）3 年次以上で「哲学（専） 1・2」を履修するためには、「MGPHI」（哲学）、「MGETH」（倫理学）、「MGLOG」（論理学）の科目から、同一名称の 2 科目（計 4 単位）を修得済みでなければならない。

V. 履修の方法～配当年次、開講校舎に注意～

〔1〕 学科科目履修についての一般的注意

1. 学科科目の多くは、1、2と表記され、各2単位科目であるが、通年履修を原則とする。すなわち、同一名称科目1、2の科目は、原則として1、2の両方を修得することが望ましい。修得した科目は、基礎科目、専門外国語Ⅰ、専門外国語Ⅱ、Study Abroad Program、専門科目Ⅰ、専門科目Ⅱ、BCR、隣接領域科目（他学科科目）に付されている卒業に必要な修得単位の合計枠に算入される。
2. 配当年次にしたがって履修すること。
3. 専門外国語Ⅱの外国書講読1・2・3・4、BCRのうち、海外フィールドスタディについては、担当教員が異なれば別の科目とみなされるので、卒業に必要な単位として認められる。なお、海外フィールドスタディは、履修する学期において卒業を予定している学生は、これを履修することができない。
4. 演習科目（演習A1・A2・A3・A4、卒業論文、演習B1・B2）の履修方法および単位修得の方法については、「演習と卒業論文」の項を参照すること。

〔2〕 学科科目 履修上の注意

1. 1年次配当となっている学科科目は、原則として横浜校舎で履修する。ただし、休暇期間中に行われる集中講義のうち、1年次配当となっている学科科目については白金校舎で履修することができる。
2. 2年次配当となっている学科科目（経営学科提供以外の隣接領域科目（他学科科目）を除く）は白金、横浜両校舎で履修することができる。履修については、以下の点に注意すること。

（注1）基礎科目（選択必修科目）

基礎科目のうち、開講されている全ての科目（ただし、データ分析入門、海外マーケット調査の2科目を除く）について、原則として、国際経営学科生が1年次に履修しなければならない科目である。

（注2）専門外国語Ⅰ（必修科目）

English for Business Communication A1・A2は1年次、English for Business Communication B1・B2は2年次、English for Business Communication C1・C2・C3・C4は3年次に履修しなければならない。

（注3）専門外国語Ⅱ（選択必修科目）

専門外国語Ⅱは1年次から履修できるe-learning 1・2および外国書講読がある。

（注4）Study Abroad Program(必修科目)

Study Abroad ProgramのPreparation for Study Abroad1・2は1年次に、Preparation for Study Abroad3は2年次春学期に、Study Abroad1・2は2年次秋学期に履修し、単位を修得しなければならない。ただし、Preparation for Study Abroad1・2・3の単位を修得したもののみがStudy Abroad1・2を履修できる。Study Abroad1・2の単位は、留学先の成績および課題の提出にもとづき認定される。

Study Abroad1・2、Accounting & Finance、Business、EconomicsはP（合格）あるいはF（不合格）として成績評価を行う。Pの場合、卒業のために必要な単位として認められる。

(注5) 専門科目Ⅰ、専門科目Ⅱ（選択必修科目）

専門科目Ⅰは2年次生より履修が可能である。また、専門科目Ⅱは3年次生より履修することができる。

(注6) B C R（選択必修科目）

B C Rについては、卒業までに6単位を修得しなければならない。

B C Rのうち、インターンシップ（実習）は、3年次のみ履修可とする。また、インターンシップ（講義）の履修を必須とする。ただし、単位を修得するには、3年次春学期期間中に実施されるガイダンスを受講すること。また、インターンシップ（講義）、インターンシップ（実習）の成績評価は、通常の評価（S、A、B、C、D、あるいはN）ではなく、P（合格）、あるいはF（不合格）となる。Pの場合、卒業のために必要な単位として認められる。

(注7) 隣接領域科目（他学科科目）（1）経営学科科目

経営学科専門科目のすべてが対象となる。ただし、経営学入門、マーケティング入門、会計学入門、経済学概論1・2、ビジネスのための法律1・2、データ処理論、ワークショップ1・2、経営組織論1・2、経営戦略論1・2を除く。また、科目によっては履修に際して課している条件などがあるので、各科目のシラバスを熟読してから履修すること。

(注8) 隣接領域科目（他学科科目）（2）経済学科科目

経済学科専門科目のすべてが対象となる。ただし、ミクロ経済学入門、マクロ経済学入門、初級ミクロ経済学1・2、初級マクロ経済学1・2、入門計量経済学1・2、基礎演習、経済学演習、海外語学研修、国際経済学1・2を除く。また、経済学科にしか開講されていない科目、人数制限のある科目、その他、科目によっては履修に課している条件などがあるので、履修要項の経済学科の欄及び各科目のシラバスを熟読して履修すること。

(注9) 隣接領域科目（他学科科目）（2）経済学科科目の人数制限科目

経済情報処理1・2、事例研究、フィールド・スタディは、定員制を採用していることから、経済学科生の履修が優先される。したがって、国際経営学科生がこの科目を履修できるのは、経済学科生の履修定員数が満たなかった場合に限られる。

(注10) 隣接領域科目（他学科科目）（3）経営・経済学科以外の学科科目

憲法A・B、行政法A・Bの履修に際しては、BはAで学んだ知識を前提とした続編としての性格を有するため、再履修の場合を除き、同一年度にAとBの両方を履修することが望ましい。

(注11) 隣接領域科目（他学科科目）（3）経営・経済学科以外の学科科目

手形法・小切手法1・2の履修に際しては、再履修の場合を除き、同一年度に1・2両方を履修することが望ましい。なお、2は1で教授した知識が求められるため、2は1と同一年度に履修するか、1がすでに履修済（修得または未修得を問わない）であることを条件とする。

(注12) 隣接領域科目（他学科科目）（3）経営・経済学科以外の学科科目

会社法1、会社法2、会社法3は、内容的に3科目で1つの法分野を形成しており、2は1の、3は1及び2の教授内容を前提としている。1、2、3、の順での履修を強く推奨する。これによらない場合は、講義内容の理解が難しく、事実上、単位の修得が極めて困難になる可能性が高いことを指摘しておく。なお、単位認定はそれぞれ独立の科目として行われる。

(注13) 隣接領域科目（他学科科目）（3）経営・経済学科以外の学科科目

社会保障論Bは、社会保障論Aを履修していることが望ましい。

(注14) 隣接領域科目（他学科科目）（3）経営・経済学科以外の他学科科目

産業社会学A・Bを履修するためには、明治学院共通科目の「MGSOC」の中から2科目以上を履修済みであることが望ましい。なお、再履修の場合を除き、同一年度にA・B両方を履修することが望ましい。

(注15) 教職関連科目

これらの科目は教育職員免許状取得のためにのみ有効であり、卒業に必要な単位としては認められない。

(注16) 予備登録科目

予備登録科目は、学修の手引きに記載があるように登録後は変更できない。また、春学期に登録した秋学期開講の予備登録科目は、秋学期の履修登録期間に変更できない。

演習と卒業論文

I 演習の履修

経済学科、経営学科、国際経営学科には、演習として、演習A1、演習A2、演習A3、演習A4が開講される。他に、演習B1、演習B2が開講されることがある。ただし、演習A1と演習B1、演習A3と演習B1を同時に履修することはできない。開講は原則として演習A1、演習A3、演習B1は春学期に、演習A2、演習A4、演習B2は秋学期に開講される。

演習は、選考により、履修が許可される。演習の第1次募集では、経済学科学生は経済学科所属教員の担当する演習に応募できる。他学科の教員の演習には応募できない。経営学科学生および国際経営学科学生は経営学科あるいは国際経営学科のどちらの所属教員の担当する演習でも応募できるが、経済学科の所属教員の演習には応募できない。必ず、担当する教員の所属学科を確かめて応募すること。第2次募集以降では学科の別に係わりなく応募できる。

選考は、試験や論文提出や面接など担当教員が適当と判断した方法により実施される。

演習の応募方法について、経済学科生の場合、1次募集の合格者は合格を辞退して2次募集以降に応募できるが、経営学科および国際経営学科生の場合は、以後は応募できないので、注意すること。

応募時に3年次以上で、かつ休学をしていない者は演習に応募できない。

その他、演習には特別の履修条件および単位修得条件が決められているので、以下のルールをよく読み、章末の別表も参考の上、選択履修すること。

なお、経済学科の「基礎演習」「経済学演習A・B・C・D」および国際経営学科の「基礎演習」の履修の方法については、それぞれの学科のページを参照すること。

1. 演習A1、演習A2、演習A3、演習A4の履修

①演習A1、演習A2、演習A3、演習A4は、この順に原則として同一教員の下で継続して履修しなければならない。ある段階の演習の単位を修得していない者は次段階の演習を履修できない。

②演習A1と演習A2は3年次の春学期、演習A3と演習A4と卒業論文は4年次の春学期にそれぞれ同時に履修すること。

③演習A1、演習A3の単位はそれぞれ演習A2、演習A4の単位を修得した場合に限り、卒業に必要な単位として認定される。

④演習A4終了時には卒業論文を提出しなければならない。卒業論文を「B卒業論文の規格」の要領で提出しない場合、演習A4の単位を修得できず、したがって演習A3の単位も卒業に必要な単位とならない。

⑤演習A4と卒業論文の単位認定の詳細は演習を担当する教員の所属学科により異なるので注意が必要である。

1. 経済学科所属教員の開講する演習A4

卒業論文を提出した後に演習A4が合格と判定されると2単位が認定される。提出された卒業論文は別途に審査を受け、これに合格すると、卒業論文4単位が認定される。

2. 経営学科および国際経営学科の所属教員の開講する演習A4

演習A4を履修し合格と判定され、卒業論文の審査でも合格と判定されると、演習A4（2単位）と卒業論文（4単位）の修得が合わせて認定される。卒業論文の審査で不合格と判定されると、演習A4（2単位）の修得も認定されない。

⑥演習A1・演習B1の履修内定者に対して、2年次に「予備ゼミ」が開講されることがある。

⑦演習の履修が休学中で中断した場合、復学したセメスター以降に履修する演習は、休学したセメスターの直前に履修した演習に継続する演習を履修することができる。手続きについては教務課に相談すること。なお、3年次、4年次に「認定留学」（「協定留学」「協定外留学」）を計画している学生は、演習の応募時に演習担当の教員へその旨を相談すること。

⑧演習を履修していた学生が、履修をやめる場合は、~~教務課にて「演習辞退届」を受け取り、履修登録期間中に教~~

~~務課に提出しなければならない。~~履修登録期間中に教務課で辞退の手続きを行わなければならない。なお、4年次に進級後、演習をやめた場合でも演習A1、演習A2の修得単位は卒業に必要な単位として認められる。

⑨演習A1、演習A2、演習A3、演習A4は、一度履修して単位を修得できなかった場合、再履修することはい

きない。

2. 演習B1と演習B2の履修

①演習B1、演習B2はこの順に継続して同一教員の下で履修しなければならない。演習B1の単位を修得していない者は演習B2を履修できない。

②演習B1と演習B2は春学期に同時に履修登録すること。

③演習B1の単位は演習B2の単位を修得した場合に限り卒業に必要な単位として認定される。

④演習B1、演習B2は、一度履修して単位を修得できなかった場合、再履修することはい

きない。

Ⅱ 卒業論文の規格

卒業論文提出票と論文の表紙に必要事項を記入していない場合は、教務課窓口で受け付けない。学生は細心の注意をもって卒業論文を作成し、提出しなければならない。なお、詳しい卒業論文の規格に関しては、『卒業論文執筆の手引き』を参照すること。

Ⅲ 卒業論文執筆・提出にかかわる注意

卒業論文執筆・提出にあたっては、『卒業論文執筆の手引き』を参照すること。

演習と卒業論文別表：応募にあたっての注意事項

1. ゼミ募集時から履修登録まで

		経済学科生	経営学科生	国際経営学科生
春学期募集 (7月)	応募資格			全員
	応募可能な演習			国際経営学科所属教員の演習すべてと、経営学科所属教員の演習のうち春学期募集をおこなう演習
秋学期一次募集 (10月)	応募資格	全員	全員	
	応募可能な演習	経済学科所属教員の演習	経営学科所属教員の演習すべてと、国際経営学科所属教員のうち秋学期一次募集を行う演習	
秋学期二次募集 (11月)	応募資格	秋学期一次募集の履修許可者以外(手続をおこなった合格辞退者は応募可。下記参照)	秋学期一次募集の履修許可者以外	春学期募集の履修許可者以外
	応募可能な演習	教員の所属学科は問わない		
秋学期三次募集 (3月末～4月初)	応募資格	秋学期一次・二次募集の履修許可者以外(手続をおこなった合格辞退者は応募可。下記参照)	秋学期一次・二次募集の履修許可者以外	春学期募集・秋学期二次募集の履修許可者以外
	応募可能な演習	教員の所属学科は問わない		

<合格辞退について>

※経営学科生および国際経営学科生は、いったん合格した後はそれを辞退して秋学期二次募集以降に応募することはできない。応募の際は細心の注意をすること。

※経済学科生がいったん合格した後に辞退するには以下の期日までに教務課で辞退の手続をおこなわなければならない。

★Aゼミの場合

- (1) 秋学期一次募集合格を辞退する場合：秋学期二次募集要項発表前日まで
- (2) 秋学期二次募集合格を辞退する場合：秋学期三次募集要項発表前日まで
- (3) 秋学期三次募集合格を辞退する場合：履修登録前まで

★Bゼミの場合

- (1) 秋学期一次募集合格を辞退する場合：秋学期二次募集前まで
- (2) 秋学期二次募集合格を辞退する場合：秋学期三次募集前まで
- (3) 秋学期三次募集合格を辞退する場合：履修登録前まで

合格を辞退する学生は、履修登録期間が開始する前までに教務課で辞退の手続きを行わなければならない。

※経営学科生、国際経営学科生は合格辞退後、以降の募集に応募することはできない。応募の際は細心の注意をすること。

※経済学科生は、以下の定められた期間に合格辞退の手続きを行った場合に限り、その後の募集に応募することができる。

合格辞退手続き期間：辞退後に応募を希望する募集要項発表の前日まで

<履修について>

演習A1、演習A2、演習A3、演習A4、演習B1、演習B2と卒業論文は、一度履修して単位を修得できなかった場合、再履修することはできない。

2. 修得単位の扱い

- ① 演習A1、演習A2、演習A3、演習A4、または演習B1、演習B2は、この順に原則として同一教員の下で継続して履修しなければならない。ある段階の演習の単位を修得していない者は次段階の演習を履修できない。
- ② 演習A1、演習A3、演習B1の単位はそれぞれ演習A2、演習A4、演習B2の単位を修得した場合に限り、卒業に必要な単位として認定される。

- ③ 演習 A 4 終了時には卒業論文を提出しなければならない。提出しない場合、演習 A 4 の単位を修得できず、したがって演習 A 3 の単位も卒業に必要な単位とならない。
- ④ 経済学科所属教員の開講する A 4 は、卒業論文を提出した後に演習 A 4 が合格と判定されると 2 単位認定される。提出された卒業論文は別途に審査を受け、これに合格すると、卒業論文 4 単位が認定される。
- ⑤ 経営学科および国際経営学科所属教員の開講する A 4 は、演習 A 4 を履修し合格と判定され、卒業論文の審査でも合格と判定されると、演習 A 4 と卒業論文の修得（6 単位）が合わせて認定される。卒業論文の審査で不合格と判定されると、演習 A 4 の修得も認定されない。

前頁の項目①～⑤に従って、単位修得のパターンは次のページのとおりになる。単位が修得できた場合は「○」、単位が修得できなかった場合は「×」としている。

【経済学部共通】

	A 1	A 2	修得単位（卒業要件）	該当項目
単位数	2 単位	2 単位		
成績	○	○	4 単位	
	○	×	0 単位	②
	×	×	0 単位	

【経済学科所属の教員】（卒業論文提出が前提。卒業論文未提出の場合は、演習 A 3・A 4・卒業論文＝0 単位）

	A 3	A 4	卒業論文	修得単位（卒業要件）	該当項目
単位数	2 単位	2 単位	4 単位		
成績	○	○	○	8 単位	
	○	○	×	4 単位	④
	○	×	×	0 単位	②
	×	×	×	0 単位	

【経営学科・国際経営学科所属の教員】（卒業論文提出が前提。卒業論文未提出の場合は、演習 A 3・A 4・卒業論文＝0 単位）

	A 3	A 4	卒業論文	修得単位（卒業要件）	該当項目
単位数	2 単位	2 単位	4 単位		
成績	○	○	○	8 単位	
	○	×	×	0 単位	②
	×	×	×	0 単位	

【経済学部共通】

	B 1	B 2	修得単位（卒業要件）	該当項目
単位数	2 単位	2 単位		
成績	○	○	4 単位	
	○	×	0 単位	②
	×	×	0 単位	

20XX 年 1 月 X 日提出

卒業論文提出票 (教務課控)

学籍番号	20XX1001	氏名	明学 太郎
指導教員	山田 太郎 先生	本文枚数	25 枚

【記入上の注意】

1. 「教務課控」「学生控」の太罫線内にすべて記入すること。
2. アルファベット・数字は1マスに1文字、濁点「・」・半濁点「゜」は文字と合わせて1マスに記入すること。
3. サブタイトルは、前後をハイフンでくくり、ハイフンの前後を1マスずつあけること。
4. 黒色のボールペンまたは万年筆で記入すること（鉛筆不可）。書き間違いの場合は新しい用紙に書き直すこと。

< 卒業論文タイトル >

1	ニ	ュ	ー	ブ	ラ	イ	ス	マ	ー	ケ	テ	ィ	ン	グ	ー	心	理	的	20
21	価	格	の	重	要	性	ー												40
41																			60
61																			80
81																			100
101																			120

英訳（和訳・フランス語訳）【任意記入】

The New Price Marketing - the Important of psychological Price -

受 理

教務課での受付時に受付者が切り取るので、学生は切り取らないで提出してください。

卒業論文提出票 (学生控)

受 理

20XX 年 1 月 X 日提出

学籍番号	20XX1001	氏名	明学 太郎
指導教員	山田 太郎 先生	本文枚数	25 枚
卒業論文タイトル			
ニューブライスマーケティングー 心理的価値の重要性ー			

提出を受理したことを証明するものですので、卒業後発表まで捨てずに保管すること。

論文要旨

氏 名 明学太郎

学籍番号 20XX1001

指導教員 山田太郎

論文表題 ニュープライスマーケティング
— 心理的価格の重要性 —

要 旨

論文要旨を記入（約 800 字）。

諸資格

社会福祉主事任用資格

社会福祉主事任用資格が取得できる学科

社会福祉主事任用資格は、すべての学科の学生が取得することができます。

社会福祉主事の職務

国、地方公共団体、社会福祉法人など社会福祉事業を経営する者は、福祉サービスを必要としている人たちが心身ともに健やかに育成され、または社会、経済、文化その他の活動に参加する機会が与えられ、その年令、環境、心身の状況に応じて、地域において必要な福祉サービスを提供できるようにしなければなりません。このことに基づき、地方公共団体は、福祉に関する事務所を設置しており、ここには社会福祉主事をおくよう社会福祉法において義務づけられています。

社会福祉主事は、その事務所において生活保護法、児童福祉法、母子及び寡婦福祉法、老人福祉法、身体障害者福祉法、及び知的障害者福祉法の定める援護、育成または更生の措置に関する事務を行うことを職務としています。

社会福祉主事任用資格を得るには

20歳以上の者で、人格高潔で思慮が円熟し、社会福祉の増進に熱意があり、かつ下記1～3のいずれかに該当する者が任用資格を得られます。**任用資格とは、公務員試験に合格して公務員となった者にあてはまるものであり、この要件が満たされなければ社会福祉主事にはなれません。**

1. 大学において厚生労働大臣の指定する社会福祉に関する科目を修め卒業した者
2. 厚生労働大臣の指定する養成機関又は講習会の課程を修了した者
3. 厚生労働大臣の指定する社会福祉事業従事者試験に合格した者

本学学生は、次ページに挙げる『**社会福祉法に定める科目**』を**3科目以上修得**することで、社会福祉主事任用資格を得ることができます。『社会福祉法に定める科目』に対し、『本学で開講している科目』を表記していますので、これらの科目を修得してください。

『本学で開講している科目』について、その科目を履修することができる学科を「○」で示しています、各科目の履修に際しては条件が付される場合もあります。詳しくは所属学部履修要項でご確認ください。なお表では学科名称に略称を用いています。(LE: 英文学科、LF: フランス文学科、LA: 芸術学科、EE: 経済学科、EB: 経営学科、EG: 国際経営学科、SG: 社会学科、SW: 社会福祉学科、JU: 法律学科、JC: 消費情報環境法学科、JP: 政治学科、JG: グローバル法学科、KS: 国際学科、KC: 国際キャリア学科、PS: 心理学科、PE: 教育発達学科)

本資格の取得要件を満たしている方には、証明書を発行いたします。お求めになる場合は教務部までお問い合わせください。

社会福祉主事の資格に関する科目（2020 年度生）

社会福祉法に定める科目名	本学で開講している科目名	履修できる学科（2020 年度入学生）															
		LE	LF	LA	EE	EB	EG	SG	SW	JU	JC	JP	JG	KS	KC	PS	PE
社会福祉概論	SWBAS101 社会福祉学概論 A								○								
	SWBAS102 社会福祉学概論 B																
	MGSWS101 社会福祉学 1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	MGSWS102 社会福祉学 2																
社会福祉援助技術論	SWSWP201 ソーシャルワーク 1A								○								
社会福祉調査論	SWBAS204 社会福祉調査								○								
	SGBAS103 社会調査の基礎							○									
	J-ST200 社会調査論											○					
	KSEC0213 社会調査法													○			
社会福祉行政論	SWSPA203 社会福祉法制							○	○								
	SWSPA307 福祉行政財政と福祉計画							○	○								
社会保障論	SWSPA201 社会保障論 A				○	○	○	○	○								
	SWSPA202 社会保障論 B																
公的扶助論	SWSPA305 公的扶助論 A							○	○								
児童福祉論	SWAVF203 児童福祉論 A							○	○								
	SWAVF301 児童福祉論 B																
	PEDSP304 子ども家庭福祉																○
家庭福祉論	SWAVF307 家庭福祉論							○	○								
身体障害者福祉論	SWAVF206 身体障害者福祉論							○	○								
知的障害者福祉論	SWAVF207 知的障害者福祉論							○	○								
精神障害者保健福祉論	PSADL312 精神疾患とその治療																
老人福祉論	SWAVF204 高齢者福祉論 A																
	SWAVF303 高齢者福祉論 B							○	○								
地域福祉論	SWAVF309 地域福祉論 A							○	○								
法学	MGLAW101 法学(日本国憲法を含む)1	○	○	○	○	○	○	○	○			○		○	○	○	○
	MGLAW102 法学(日本国憲法を含む)2																
	KSPOL209 法学原論													○			
民法	J-CIL201 民法 A				○	○	○	○	○			○				○	
	J-CIL202 民法 B																
	J-CIL111 民法総則 1									○	○	○	○				
	J-CIL212 民法総則 2																
行政法	J-PUL221 行政法 A				○	○	○	○	○								
	J-PUL222 行政法 B																
	J-PUL221 行政法 1-1									○	○	○	○				
	J-PUL222 行政法 1-2																
	J-PUL321 行政法 2-1									○	○	○	○				
	J-PUL322 行政法 2-2																
経済学	EBBUS102 経済学概論 1					○	○	○	○	○	○	○	○				
	EBBUS103 経済学概論 2																
	EEPOL301 財政学 1				○	○	○			○	○	○					
	EEPOL302 財政学 2																
	EEPOL201 ミクロ経済政策				○	○	○					○					
	EEPOL202 マクロ経済政策				○	○	○					○					
	KSEC0216 ミクロ経済学													○			
社会政策	KSEC0217 マクロ経済学																
	EEISS301 労働経済学 1				○	○	○										
	EEISS302 労働経済学 2																
	SWSPA204 社会政策論 A								○								
心理学	SWSPA205 社会政策論 B																
	SWOPN201 心理学概論								○								
社会学	PEBAR101 心理学総論																○
	SGBAS101 社会学概論 A	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	
	SGBAS102 社会学概論 B																
	SWOPN101 社会学概論								○								
教育学	KSPOL208 社会学原論													○			
	TCBAS902 教育の思想と歴史	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○		○		○	
医学一般	PEBAR102 教育原論																○
	SWUCL305 医学知識								○								
リハビリテーション論	PEDSP305 リハビリテーション論																○
介護概論	SWSWP205 介護概論								○								

(注1)『本学で開講している科目』がない『社会福祉法に定める科目』は上記の表に掲載していません。

(注2)『本学で開講している科目』において、科目名の後にA・B、1・2が付されている科目は、2科目セットで修得しなければ『社会福祉法に定める科目』1科目と数えることができません。

(注3)『社会福祉法に定める科目』の同じ区分で、本学で開講している科目を複数科目修得しても、1科目と数えます。(例えば、社会福祉学科生が「社会福祉学概論A・B」と「社会福祉学1・2」の合計4科目を修得した場合は、『社会福祉法に定める科目』の『社会福祉概論』1科目の修得と数えます。)

(注4)『社会福祉学1・2』および「法学（日本国憲法を含む）1・2」は、明治学院共通科目にある科目を履修してください。

学部学科等の 科目群・学問分野コード表

(2020 年 4 月 1 日時点)

文学部		
科目群 コード	学部・学科等	科目群名称
LEBES	英文学科	英語基礎科目
LEAES	英文学科	英語発展科目（A群・B群）
LEBRL	英文学科	イギリス文学コース科目
LEAML	英文学科	アメリカ文学コース科目
LELIN	英文学科	英語学コース科目
LECRS	英文学科	関連科目・文学部共通科目
LEETE	英文学科	英語教育科目
LEGRA	英文学科	卒業論文
LFEFB	フランス文学科	フランス学基礎科目
LFELF	フランス文学科	フランス語科目
LFFAL	フランス文学科	フランス学発展科目（ことばと文学）
LFFAP	フランス文学科	フランス学発展科目（思想と社会）
LFFAA	フランス文学科	フランス学発展科目（芸術と文化）
LFSEM	フランス文学科	専門演習
LFMEM	フランス文学科	卒業論文
LFLTJ	フランス文学科	文学部共通科目（日本文学（専））
LFLTE	フランス文学科	文学部共通科目（西洋文学）
LFCIN	フランス文学科	文学部共通科目（異文化理解）
LFLAT	フランス文学科	文学部共通科目（ラテン語）
LFPLF	フランス文学科	教職に関する科目
LAART	芸術学科	各コース共通科目
LAMUS	芸術学科	音楽学コース関係科目
LAFIL	芸術学科	映像芸術学コース関係科目
LFAFH	芸術学科	美術史学コース関係科目
LAMED	芸術学科	芸術メディア論コース関係科目
LATHE	芸術学科	演劇身体表現コース関係科目
LACOM	芸術学科	総合芸術学コース関係科目
LAGEN	芸術学科	文学部共通科目
LACUR	芸術学科	学芸員課程科目
LXCRS	文学部共通	—
TCBAS	教職課程	教育の基礎的理解に関する科目
TCTEA	教職課程	教科及び教科の指導法に関する科目
TCTHE	教職課程	道徳、総合的な学習の時間などの指導、生徒指導、教育相談に関する科目
TCPRA	教職課程	教育実践に関する科目
TCUNI	教職課程	大学が独自に設定する科目
TCKNO	教職課程	その他の教職関連科目

経済学部		
科目群 コード	学部・学科等	科目群名称
EEELM	経済学科	入門専門科目
EETHQ	経済学科	基礎専門科目（経済理論・計量科目群）
EEPOL	経済学科	基礎専門科目（公共政策科目群）
EEMON	経済学科	基礎専門科目（金融経済科目群）
EEORG	経済学科	基礎専門科目（市場・組織・制度の経済分析科目群）
EEISS	経済学科	基礎専門科目（現代の経済環境科目群）
EEGLO	経済学科	基礎専門科目（国際経済の理論と実際科目群）
EEHIS	経済学科	基礎専門科目（経済社会と経済思想の歴史科目群）
EECAS	経済学科	基礎専門科目（事例研究・フィールド科目群）
EEMST	経済学科	情報数理・統計科目
EELNG	経済学科	専門外国語科目
EEPRA	経済学科	実習科目
EESEM	経済学科	演習・卒業論文
EBBUS	経営学科	経営学科目群
EBMKT	経営学科	マーケティング科目群
EBACC	経営学科	会計学科目群
EBSEM	経営学科	演習科目群
EGALL	国際経営学科	基礎演習
EGEBC	国際経営学科	専門外国語Ⅰ
EGACA	国際経営学科	専門外国語Ⅱ
EGPSA	国際経営学科	Preparation for Study Abroad
EGSAB	国際経営学科	Study Abroad
EGM&S	国際経営学科	専門科目Ⅰ・Ⅱ（MANAGEMENT & STRATEGY）
EGA&F	国際経営学科	専門科目Ⅰ・Ⅱ（ACCOUNTING & FINANCE）
EGT&I	国際経営学科	専門科目Ⅰ・Ⅱ（TRADE & INDUSTRY）
EGBCR	国際経営学科	BCR（Business Communication & Research）
EGSEM	国際経営学科	演習・卒業論文

社会学部		
科目群 コード	学部・学科等	科目群名称
SGBAS	社会学科	社会学基幹科目
SGJOU	社会学科	社会学基幹科目（ジャーナリズム関連科目）
SGJAP	社会学科	社会学基幹科目（留学生向け日本語科目）
SGLEC	社会学科	コース科目
SGSEM	社会学科	演習
SGDAT	社会学科	データ分析科目
SGREA	社会学科	専門書講読
SGVOL	社会学科	ボランティア関連科目
SGFIE	社会学科	実習科目
SGGRA	社会学科	卒業論文
SGQUA	社会学科	社会教育士・社会教育主事任用資格関連科目
SWBAS	社会福祉学科	第1群（基礎科目）
SWSPA	社会福祉学科	第2群（制度・政策）
SWUCL	社会福祉学科	第3群（対象者理解）
SWSWP	社会福祉学科	第4群（方法・技術）
SWAVF	社会福祉学科	第5群（分野）
SWSPL	社会福祉学科	第6群（特講）
SWSEP	社会福祉学科	第7群（実習・演習・卒論）
SWOPN	社会福祉学科	第8群（自由科目）

法学部

法学部では科目ナンバリング「④連続番号の上1桁目(10の位)」を科目分野の細目分類に割り当てている。科目細目の分類および名称は以下の通り。

科目群コード	学部・学科等	科目群名称	科目細目
J-LTH	法学部共通	基礎法学	0:入門・総論, 1:法哲学・法理学, 2:法制史, 3:法思想史, 4:法社会学, 5:比較法, 6:英米法, 7:大陸法, 8:その他外国法, 9:その他
J-PUL	法学部共通	公法学	0:入門・総論, 1:憲法, 2:行政法, 3:租税法, 4:政策法務, 5:比較憲法・EU法, 6:公法特講・公法演習
J-INL	法学部共通	国際法学	0:入門, 1:総論, 2:国際公法, 3:国際私法, 4:国際人権・国籍法, 5:国際取引法, 6:国際経済法, 7:国際民事手続法, 9:その他
J-SOL	法学部共通	社会法学	0:入門, 1:総論, 2:労働法, 3:社会保障法
J-CRL	法学部共通	刑事法学	0:入門, 1:刑法総論, 2:刑法各論, 3:刑事訴訟法, 4:犯罪学, 5:刑事政策, 6:刑事法特講・刑事法演習
J-CIL	法学部共通	民事法学	0:入門, 1:民法総則, 2:物権法, 3:債権法, 4:家族法, 5:民事訴訟法・手続法, 6:民事執行法・紛争処理法制, 7:倒産法, 8:民事法特講・民事法演習
J-COL	法学部共通	商事法学	0:入門, 1:総論, 2:商法, 3:会社法, 4:金融法・証券法・保険法
J-NFL	法学部共通	新領域法学	0:消費者法, 1:情報・メディア法, 2:環境法, 3:競争法・知的財産法, 4:成年後見法制, 5:信託法, 6:不動産法
J-GLS	法学部共通	グローバル法学研究	0:入門・総論, 1:海外法学学習, 2:Global Legal Studies
J-POL	法学部共通	政治学	0:入門・総論, 1:地方自治, 2:政治過程論, 3:公共政策・行政学, 4:政治理論・政治思想史, 5:政治史, 6:政治文明論・政治社会学, 7:現代日本政治, 8:比較政治, 9:その他
J-INR	法学部共通	国際関係論	0:国際政治学, 1:国際政治経済論, 2:国際関係史, 3:国際組織論, 4:国外政治, 9:その他
J-ARS	法学部共通	地域研究	0:グローバリゼーション, 1:異文化理解
J-HSI	法学部共通	人文社会情報学	0:情報社会学, 1:情報メディア, 2:マスコミ論, 3:広報メディア
J-FLE	法学部共通	外国語教育	0:英語一般, 1:法学英語
J-SAS	法学部共通	留学支援	0:受入留学生科目, 1:留学準備講座
J-EBA	法学部共通	経済・経営学	0:経済学, 1:会計学
J-STS	法学部共通	統計科学	0:社会統計学
J-ICT	法学部共通	情報科学	0:情報処理, 1:情報技術と法
J-ENS	法学部共通	環境科学	0:環境科学, 1:持続可能な社会
J-SET	法学部共通	演習・卒業論文	0:1・2年次演習, 1:専門演習, 2:演習, 3:卒業論文, 4:演習・卒業論文, 9:その他
J-REA	法学部共通	文献講読	0:外国語文献講読, 1:専門書講読, 2:時事英語
J-IFV	法学部共通	インターンシップ・フィールドワーク・ボランティア	0:インターンシップ, 1:フィールドワーク, 2:ボランティア
J-CAS	法学部共通	キャリア支援	0:キャリアデザイン講座, 1:キャリア形成
J-SLC	法学部共通	特講・講座	0:法律学特講, 1:政治学特講, 2:総合講座, 3:国連大学講座
J-ETC	法学部共通	その他	0:法医学, 1:リスク評価管理

国際学部		
科目群 コード	学部・学科等	科目群名称
KSGEN	国際学科	学科基礎科目、演習・卒業論文・実習
KSEIS	国際学科	専門外国語
KSCSO	国際学科	学科講義科目（文化）
KSECO	国際学科	学科講義科目（経済）
KSPOL	国際学科	学科講義科目（政治）
KSREG	国際学科	地域研究系科目
KCAEP	国際キャリア学科	学術英語科目
KCGEN	国際キャリア学科	講義科目（学際的科目）
KCCUL	国際キャリア学科	講義科目（文化）
KCSOC	国際キャリア学科	講義科目（社会）
KCECO	国際キャリア学科	講義科目（経済）
KCPOL	国際キャリア学科	講義科目（政治）
KCSEM	国際キャリア学科	演習・実習

心理学部		
科目群 コード	学部・学科等	科目群名称
PSCR	心理学科	基礎科目（講義科目）
PSCR	心理学科	基礎科目（実験・実習科目）
PSCR	心理学科	基礎科目（演習科目）
PSAD	心理学科	専門科目（講義科目）
PSAD	心理学科	専門科目（実験・実習科目）
PSAD	心理学科	専門科目（演習科目）
PSAD	心理学科	専門科目（卒業論文）
PEAAR	教育発達学科	学科基幹科目（全コースで必修）
PEBAR	教育発達学科	基礎科目（全コースで必修）
PECAP	教育発達学科	教職基礎科目（全コースで選択必修）
PEDA0	教育発達学科	探究科目（全コースで選択）
PEDCR	教育発達学科	探究科目（児童発達コースは必修）
PEDCP	教育発達学科	探究科目（児童発達コースは選択必修）
PEDDM	教育発達学科	探究科目（児童発達コースは必修／特別支援コースは選択必修）
PEDSP	教育発達学科	探究科目（特別支援コースは選択必修）
PEDTM	教育発達学科	探究科目（特別支援コースは必修／児童発達コースは選択必修）
PEDTP	教育発達学科	探究科目（特別支援コースと児童発達コースは選択必修）
PEDIR	教育発達学科	探究科目（国際教育コースは必修）
PEDIP	教育発達学科	探究科目（国際教育コースは選択必修）
PEDJM	教育発達学科	探究科目（国際教育コースは必修／児童発達コースは選択必修）
PEDJP	教育発達学科	探究科目（国際教育コースと児童発達コースは選択必修）
PEEA0	教育発達学科	教職専門科目（全コースで選択）
PEFA0	教育発達学科	応用科目（全コースで選択）
PEFSR	教育発達学科	応用科目（特別支援コースは必修）
PEFIP	教育発達学科	応用科目（国際教育コースは選択必修）
PEGA0	教育発達学科	卒業研究（全コースで選択）

明治学院共通科目		
科目群 コード	学部・学科等	科目群名称
MGCHR	明治学院共通科目	キリスト教関連科目
MGENG	明治学院共通科目	言語系科目（英語）
MGFRE	明治学院共通科目	言語系科目（フランス語）
MGCHN	明治学院共通科目	言語系科目（中国語）
MGER	明治学院共通科目	言語系科目（ドイツ語）
MGSPN	明治学院共通科目	言語系科目（スペイン語）
MGRUS	明治学院共通科目	言語系科目（ロシア語）
MGKOR	明治学院共通科目	言語系科目（韓国語）
MGJPN	明治学院共通科目	言語系科目（日本語）
MGITA	明治学院共通科目	言語系科目（イタリア語）
MGARB	明治学院共通科目	言語系科目（アラビア語）
MGTHA	明治学院共通科目	言語系科目（タイ語）
MGGRE	明治学院共通科目	言語系科目（ギリシア語）
MGLAT	明治学院共通科目	言語系科目（ラテン語）
MGCOM	明治学院共通科目	情報処理系科目
MGSIG	明治学院共通科目	手話
MGEUC	明治学院共通科目	外国文化論科目（ヨーロッパ）
MGASC	明治学院共通科目	外国文化論科目（アジア）
MGPHI	明治学院共通科目	人文科学系科目（哲学）
MGETH	明治学院共通科目	人文科学系科目（倫理学）
MGLOG	明治学院共通科目	人文科学系科目（論理学）
MGLIN	明治学院共通科目	人文科学系科目（言語科学）
MGPSY	明治学院共通科目	人文科学系科目（心理学）
MGEDU	明治学院共通科目	人文科学系科目（教育学）
MGART	明治学院共通科目	人文科学系科目（芸術学）
MGJPL	明治学院共通科目	人文科学系科目（日本文学）
MGJPS	明治学院共通科目	人文科学系科目（日本文化）
MGLAW	明治学院共通科目	社会科学系科目（法学）
MGPOS	明治学院共通科目	社会科学系科目（政治学）
MGSOC	明治学院共通科目	社会科学系科目（社会学）
MGSWS	明治学院共通科目	社会科学系科目（社会福祉学）
MGECON	明治学院共通科目	社会科学系科目（経済学）
MGSTA	明治学院共通科目	社会科学系科目（統計学）
MGHIS	明治学院共通科目	社会科学系科目（歴史学）
MGGEO	明治学院共通科目	社会科学系科目（人文地理学）
MGANT	明治学院共通科目	社会科学系科目（文化人類学）
MGSOS	明治学院共通科目	社会科学系科目（社会科学）
MGMAT	明治学院共通科目	自然科学系科目（数学）

MGPHY	明治学院共通科目	自然科学系科目（物理学）
MGCHE	明治学院共通科目	自然科学系科目（化学）
MGBIO	明治学院共通科目	自然科学系科目（生物学）
MGLIS	明治学院共通科目	自然科学系科目（生命科学）
MGHSS	明治学院共通科目	健康・スポーツ科学系科目
MGIND	明治学院共通科目	総合教育系科目（学際的科目）
MGMGS	明治学院共通科目	総合教育系科目（明治学院研究）
MGENV	明治学院共通科目	総合教育系科目（環境学）
MGSUS	明治学院共通科目	総合教育系科目（サステナビリティ学）
MGVOL	明治学院共通科目	総合教育系科目（ボランティア学）
MGLCD	明治学院共通科目	総合教育系科目（ライフデザイン・キャリアデザイン）
MGSEM	明治学院共通科目	総合教育系科目（演習科目）
MGPIO	明治学院共通科目	総合教育系科目（オルガン実習）
MGINT	明治学院共通科目	総合教育系科目（英語で行う科目）
MGCCS	明治学院共通科目	総合教育系科目（異文化コミュニケーション）
MGACW	明治学院共通科目	総合教育系科目（アカデミック・ライティング）
MGRES	明治学院共通科目	短期留学認定科目・中期留学認定科目
MGITS	明治学院共通科目	海外インターンシップ関連科目

2020年度生用 明治学院大学履修要項
【経済学部】

2020年4月1日発行 明治学院大学
東京都港区白金台1-2-37 / 横浜市戸塚区上倉田町1518

学 籍 番 号

氏 名

